

令和4年度

主要な施策の成果説明書

奈良市

令和4年度の各会計の決算報告をするに当たり、その概要を申し上げます。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響の継続により、市税を中心とした歳入の短期間での回復は難しいと見込まれ、歳出面においては人口減少、少子高齢化の進行により社会保障関係経費が増加する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、義務的経費や継続的な事業を中心に、ポストコロナに向けた社会の変化を的確に捉え、市民のいのち・生活を守り、市民の暮らしやすいまちづくり、持続可能な行政サービスを実現する予算を編成いたしました。

その後、新型コロナウイルス感染症、物価高騰への対応のほか、市民福祉の向上、社会需要の増加に対応する補正予算を措置し、議決の精神を遵守し、予算の適正執行及び収入の確保に努めるとともに、本市の財政健全化に向けて全庁的な取組を進めた結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

令和4年度 会計別総括表

(単位：円)

会 計 別	予 算 額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引(形式収支) (C)=(A)-(B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E)=(C)-(D)	
一 般 会 計	170,347,829,000	155,671,283,279	150,642,355,847	5,028,927,432	1,142,095,000	3,886,832,432	
特 別 会 計	住宅新築資金等 貸 付 金	7,500,000	17,008,505	7,204,000	9,804,505	0	9,804,505
	国民健康保険	37,018,903,000	35,868,453,413	35,813,273,758	55,179,655	0	55,179,655
	土地区画整理事業	1,320,277,000	1,023,457,971	971,768,971	51,689,000	51,689,000	0
	介 護 保 険	35,399,193,000	35,169,362,078	34,285,140,457	884,221,621	0	884,221,621
	母子父子寡婦福祉 資 金 貸 付 金	41,000,000	88,201,236	13,647,358	74,553,878	0	74,553,878
	後期高齢者医療	7,870,000,000	7,460,917,986	7,440,043,486	20,874,500	0	20,874,500
	特別会計合計	81,656,873,000	79,627,401,189	78,531,078,030	1,096,323,159	51,689,000	1,044,634,159
合 計	252,004,702,000	235,298,684,468	229,173,433,877	6,125,250,591	1,193,784,000	4,931,466,591	

一般会計につきましては、歳入においては、昨年度と比べ地方交付税が大幅に増加するとともに市税においても土地に係る固定資産税の負担調整措置の終了等により固定資産税が増収となりました。一方、歳出においては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応やコロナ禍における物価高騰の影響を受けている市民の生活を守ること等に注力するとともに、行政サービスの確保に配慮しつつ財政健全化対策として事業の精査、効率的な執行等経費の節減に努めた結果、3,886,832,432円の黒字決算となったものであります。

また、特別会計につきましては、6特別会計とも収支均衡又は黒字決算となっております。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

令和5年9月6日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

一般会計歳入状況

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差引 (イ) - (ア)	収入率 (%)	決算構成比 (%)
1. 市 税	52,336,205,000	52,433,832,288	97,627,288	100.2	33.7
2. 地 方 譲 与 税	874,000,000	830,365,001	△ 43,634,999	95.0	0.5
3. 利 子 割 交 付 金	180,000,000	29,848,000	△ 150,152,000	16.6	0.0
4. 配 当 割 交 付 金	850,000,000	632,512,000	△ 217,488,000	74.4	0.4
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	900,000,000	442,469,000	△ 457,531,000	49.2	0.3
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	524,877,000	△ 55,123,000	90.5	0.3
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	7,700,000,000	7,914,973,000	214,973,000	102.8	5.1
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	273,503,076	△ 26,496,924	91.2	0.2
9. 自動車取得税交付金	0	4,228,537	4,228,537	-	0.0
10. 環境性能割交付金	150,000,000	115,184,000	△ 34,816,000	76.8	0.1
11. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,060,000	3,015,000	△ 45,000	98.5	0.0
12. 地方特例交付金	330,000,000	318,742,000	△ 11,258,000	96.6	0.2
13. 地 方 交 付 税	18,585,908,000	19,838,032,000	1,252,124,000	106.7	12.8
普通交付税	17,685,908,000	19,040,852,000	1,354,944,000	107.7	12.3
特別交付税	900,000,000	797,180,000	△ 102,820,000	88.6	0.5
14. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	38,576,000	△ 11,424,000	77.2	0.0
15. 分担金及び負担金	753,947,000	655,025,137	△ 98,921,863	86.9	0.4
16. 使用料及び手数料	2,645,008,000	2,447,257,186	△ 197,750,814	92.5	1.6
17. 国 庫 支 出 金	45,803,684,000	40,678,005,863	△ 5,125,678,137	88.8	26.1
18. 県 支 出 金	10,585,909,000	9,752,994,596	△ 832,914,404	92.1	6.3
19. 財 産 収 入	679,581,000	466,804,637	△ 212,776,363	68.7	0.3
20. 寄 附 金	792,149,000	447,502,900	△ 344,646,100	56.5	0.3
21. 繰 入 金	4,945,980,000	4,822,926,135	△ 123,053,865	97.5	3.1
22. 繰 越 金	3,122,416,000	3,122,415,504	△ 496	100.0	2.0
23. 諸 収 入	2,673,182,000	2,706,094,419	32,912,419	101.2	1.7
24. 市 債	15,506,800,000	7,172,100,000	△ 8,334,700,000	46.3	4.6
歳 入 合 計	170,347,829,000	155,671,283,279	△ 14,676,545,721	91.4	100.0

一般会計歳入一般財源の内訳

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差 引 (イ) - (ア)
1. 市 税	52,336,205,000	52,433,832,288	97,627,288
2. 地 方 譲 与 税	874,000,000	830,365,001	△ 43,634,999
3. 利 子 割 交 付 金	180,000,000	29,848,000	△ 150,152,000
4. 配 当 割 交 付 金	850,000,000	632,512,000	△ 217,488,000
5. 株式等譲渡所得割交付金	900,000,000	442,469,000	△ 457,531,000
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	524,877,000	△ 55,123,000
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	7,700,000,000	7,914,973,000	214,973,000
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	273,503,076	△ 26,496,924
9. 自動車取得税交付金	0	4,228,537	4,228,537
10. 環境性能割交付金	150,000,000	115,184,000	△ 34,816,000
11. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,060,000	3,015,000	△ 45,000
12. 地 方 特 例 交 付 金	330,000,000	318,742,000	△ 11,258,000
13. 地 方 交 付 税	18,585,908,000	19,838,032,000	1,252,124,000
14. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	38,576,000	△ 11,424,000
15. 財 産 収 入	424,892,000	188,690,555	△ 236,201,445
16. 寄 附 金	580,000,000	333,647,277	△ 246,352,723
17. 繰 入 金	4,762,880,000	4,756,699,849	△ 6,180,151
18. 繰 越 金	2,299,997,000	2,299,996,504	△ 496
19. 諸 収 入	57,787,000	207,673,402	149,886,402
20. 市 債 (臨時財政対策債等)	4,071,100,000	3,427,400,000	△ 643,700,000
歳 入 一 般 財 源 合 計	95,035,829,000	94,614,264,489	△ 421,564,511

一般会計歳出款別状況

(単位：円)

款	予 算 額	決 算 額	決算構成比 (%)
議 会 費	667,048,000	643,496,270	0.4
総 務 費	21,133,748,000	17,849,984,631	11.8
民 生 費	76,424,740,000	70,970,348,077	47.1
衛 生 費	16,677,175,000	14,793,470,428	9.8
労 働 費	117,225,000	104,680,070	0.1
農 林 水 産 業 費	859,093,000	604,827,502	0.4
商 工 費	1,517,134,000	1,059,575,022	0.7
観 光 費	1,191,222,000	986,875,990	0.7
土 木 費	12,784,419,000	9,512,122,377	6.3
消 防 費	4,355,227,000	4,042,402,521	2.7
教 育 費	16,166,438,000	12,007,412,591	8.0
災 害 復 旧 費	64,000,000	5,955,200	0.0
公 債 費	18,076,460,000	17,960,276,136	11.9
諸 支 出 金	268,905,000	100,929,032	0.1
予 備 費	44,995,000	0	0.0
歳 出 合 計	170,347,829,000	150,642,355,847	100.0

一般会計歳出性質別状況

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決算構成比 (%)
人 件 費	26,213,589,000	25,127,922,617	16.7
扶 助 費	35,384,205,000	33,832,705,975	22.5
公 債 費	18,073,591,000	17,960,176,136	11.9
義 務 的 経 費 計	79,671,385,000	76,920,804,728	51.1
普 通 建 設 事 業	16,977,787,000	7,860,712,948	5.2
災 害 復 旧 事 業	64,000,000	5,955,200	0.0
投 資 的 経 費 計	17,041,787,000	7,866,668,148	5.2
物 件 費	30,986,506,000	27,776,253,364	18.4
補 助 費 等	28,666,974,000	25,640,648,223	17.0
維 持 補 修 費	2,436,918,000	2,340,218,372	1.6
貸 付 金	613,700,000	289,500,000	0.2
積 立 金	879,555,000	496,897,328	0.3
繰 出 金	10,051,004,000	9,311,365,684	6.2
そ の 他 経 費 計	73,634,657,000	65,854,882,971	43.7
歳 出 合 計	170,347,829,000	150,642,355,847	100.0

施策の成果（予算執行の実績）

(註) () 内の予算額・決算額は令和3年度から繰越した額を示す。(単位：円)
【 】内は令和4年度における担当課（略称）を示す。

一 般 会 計

款 1. 議会費 項 1. 議会費

目 1. 議会費		決 算 額			
当初予算額	662,128,000	643,496,270			
補正予算額	4,920,000	財源内訳	諸	218,382	
流用等	0				
現計予算額	667,048,000				
				一	643,277,888

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 議員及び職員の人件費 【人事・議総務】	615,196,000	605,182,234
2. 議会事務経費 【議総務】 (1)議会だより発行（年4回 合計694,000部） (2)定例会年4回（会議日数22日 65時間）及び常任委員会等（会議開催回数58回 131時間）に伴う会議録検索システムインターネット配信業務、会議録作成業務及び会議録印刷製本業務並びにインターネットライブ・録画配信及びオンデマンド配信業務（同時中継含む。）	14,453,000	11,829,717
3. 議会活動経費 【議総務】 政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費	37,399,000	26,484,319

款 2. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		決 算 額				
当初予算額	6,758,174,000	6,398,642,875				
補正予算額	△154,279,000	財源内訳	国	10,432,208	県	4,324,000
流用等	5,500,000		使	8,400	諸	47,126,916
現計予算額	6,609,395,000					
					一	6,336,751,351

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 市長、副市長及び職員の人件費 【人事】	5,703,772,000	5,597,363,318
2. 秘書渉外経費 【秘書広】 国際文化観光都市として、国内・国外関係者に対し、心温まる接遇を行い、行政活動の円滑な推進に努めた。	14,022,000	11,480,691

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 顧問弁護士等経費 【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	1,848,000	1,848,000
4. 人事管理経費 【人事】 人事給与等関係に必要な事務経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	64,260,000	62,977,193
5. 職員採用等試験経費 【人事】 職員の採用・昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	7,319,000	6,247,061
6. 人事評価経費 【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度の定着を図った。	2,037,000	861,805
7. 会計年度任用職員経費 【人事・消総務】 臨時的な業務等に対して会計年度任用職員を任用することにより、効率的な行政の維持・運営を図った。	610,007,000	530,088,952
8. 職員貸与被服経費 【人事・保育総・廃対策・都市計・公園緑・開発指・建築指・住宅・土管理・道保全・道維持・道建設・河川耕・建築デ・教施設】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	24,571,000	19,100,672
9. 法令遵守推進経費 【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	418,000	396,000
10. 研修事務経費 【人事】 研修関係の図書・資材の購入等の執行により、職員研修全体の円滑な実施を図った。	398,000	122,935
11. 基本研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に一般的な知識・技能等を習得させた。	5,719,000	4,619,882
12. 専門研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に専門的な知識・技能等を習得させた。	1,776,000	1,626,220
13. 派遣研修経費 【人事】 本市以外の研修機関・団体等に職員を派遣し、高度な知識・技能等を習得させた。	10,361,000	7,509,313
14. 自主研修経費 【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	685,000	536,469
15. 職員福利厚生経費 【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元気回復を図った。	14,541,000	12,187,295

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
16. 職員安全衛生管理経費 【人事・廃対策】 職員のための相談体制を整備し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	8,610,000	5,847,787
17. 職員健康診断経費 【人事】 定期健康診断・特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康の保持増進を図った。	16,007,000	16,006,694
18. 職員予防接種経費 【人事】 予防接種を行うことにより、職員のB型肝炎等感染症の予防を図った。	4,141,000	3,157,176
19. 表彰経費 【秘書広】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 有功特別表彰 3人 有功表彰 38人 功労表彰 93人 善行表彰 3人 15団体	2,285,000	1,865,376
20. 顕彰経費 【秘書広】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者に対し、特別名誉市民の称号を贈った。	285,000	194,700
21. 入札事務経費 【契約】 入札件数 物品 276件 工事 441件 委託 69件 計 786件	9,069,000	8,317,199
22. 国内都市交流経費 【月地域・観光戦】 (1)友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、交流を行った。 (2)月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	970,000	767,152
23. 外部監査経費 【法ガバ】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマ（令和4年度は「防災に関する事業の財務事務の執行について」）の監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000
24. 行政管理経費 【財政】 奈良市新たな行財政改革計画の策定に向けて奈良市行財政改革懇話会を開催し、策定した計画に基づく取組を推進するとともに、（一財）奈良市総合財団の経営の健全化や効率的な運営の支援を行った。 また、行財政改革支援業務の事業者選定に係るプロポーザル審査委員会を開催した。 (1)（一財）奈良市総合財団の運営 66,505,696 (2)奈良市外郭団体の改革支援 21,243,511 (3)奈良市行財政改革懇話会の開催 43,930 (4)奈良市行財政改革支援業務委託に係るプロポーザル審査会の開催 64,390	87,905,000	87,857,527
25. ガバナンス推進経費 【法ガバ】 本市のガバナンス構築に向けて、リスクマネジメントなどの取組を行った。	474,000	187,945

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
26. 行政不服審査業務経費 【法ガバ】 行政不服審査法に基づく諮問事項について、奈良市行政不服審査会を3回開催した。	157,000	113,940
27. 物品調達事務経費 【契約】 庁内各課が使用する常用物品や事務用消耗品等の調達を行った。	990,000	989,534
28. 技術監理事務経費 【契約】 品質を確保した工事施工と業務履行について、適正且つ的確な検査を実施した。 適正で公正性のある設計金額の算出を積算システムにより行い、設計業務の効率化が図れた。	4,632,000	4,372,039
29. 政治倫理審査会経費 【法ガバ】 政治倫理審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	136,000	0

目 2. 文書費

当初予算額	22,572,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	22,572,000

決算額		21,438,118		
財源内訳	使	300	諸	154,212
			一	21,283,606

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文書管理経費 【総務】 文書管理業務の効率性の向上及び可能なかぎりのペーパーレス化を推進するとともに、電子決裁機能を利用した在宅ワークに対応するため、文書管理システムの運用を行った。 また、行政文書等の收受及び発送の適正処理を実施した。	12,988,000	12,676,384
2. マイクロ・ファイリング経費 【総務】 保存文書の適正管理を目的に、保存文書の整理を図った。	1,872,000	1,669,076
3. 浄書事務経費 【総務】 デジタル印刷機等の活用により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,316,000	1,295,098
4. 法制事務経費 【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容の定期的な更新を行うとともに、RPAにより奈良市公報を編集し、奈良市公報定刊号を24回、号外を15回市ホームページに掲載するなど円滑な法制事務の執行を図った。	4,399,000	4,398,036
5. 情報公開経費 【総務】 開示決定等に対する審査請求や奈良市個人情報保護条例に基づく諮問事項について、奈良市情報公開審査会及び奈良市個人情報保護審議会に諮問し、調査審議を行った。	1,997,000	1,399,524

目 3. 広報費

当初予算額	256,165,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	256,165,000

決算額		220,642,041		
財源内訳	国	58,213,100	県	20,914,593
	諸	17,734,931		
			一	123,779,417

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 広報事務経費 【秘書広】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。また、広報板の修繕に努め事務の円滑な執行を図った。</p>	7,494,000	6,993,820
<p>2. しみんだより発行等経費 【秘書広】 奈良しみんだよりを毎月発行することにより市政や本市の魅力の発信に努めた。 また、市内全域への配布を事業者へ委託するとともに、大宮・大安寺西・左京・済美・明治・朱雀地区については地域自治協議会が地区内の配布を行い、地域と協働して幅広く市政情報の発信に努めた。</p>	109,188,000	85,890,260
<p>3. 視聴覚広報経費 【秘書広】 市政情報番組を発信するラジオ放送での広報に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染予防の啓発や市民、事業者への支援情報を発信するため、駅デジタルサイネージへの情報掲載、SNSによる広報に努めた。</p>	71,925,000	63,207,856
<p>4. インターネット広報経費 【秘書広】 市公式ホームページが利用者にとって使いやすいものとなるよう情報を精査し、運営を行った。</p>	8,250,000	8,250,000
<p>5. 広聴事務経費 【総務】 市民の市政に対する意見や提言を市政に反映させるため、専用封筒を市内公共施設に配置した。</p>	64,000	6,892
<p>6. 庁舎案内経費 【人事】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を行った。</p>	3,868,000	3,604,983
<p>7. コールセンター経費 【総務】 市民からの市役所への問合せを一元化し、市民満足度の向上や職員の業務の効率化を図るため、市役所コールセンターの運営を行った。</p>	51,376,000	48,688,230
<p>8. 法律相談経費 【総務】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。</p>	4,000,000	4,000,000

目 4. 財政管理費

当初予算額	11,874,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	11,874,000

決算額		7,211,258		
財源内訳				
			—	7,211,258

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 財政事務経費 【財政】

- (1)市の財政運営を円滑に遂行するために、必要な事務を行った。
 (2)国庫支出金精算に伴う返還金

11,874,000

7,211,258

目 5. 会計管理費

当初予算額	59,003,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	59,003,000

決算額		50,898,534		
財源内訳	財	1,236,491	諸	125,050
			—	49,536,993

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 会計事務経費 【会計】

- (1)審査・支払・収納・決算事務 19,565,699
 (2)運送保険加入 120,000
 (3)奈良県都市会計事務等研修会 5,000
 (4)財務会計システムの運用及び改修 28,185,445

55,015,000

47,876,144

2. 物品調達管理経費 【会計】

- (1)物品の出納・保管 2,412,598
 (2)物品の処分 609,792

3,988,000

3,022,390

目 6. 財産管理費

当初予算額	488,718,000
補正予算額	50,936,000
流用等	△4,950,000
現計予算額	534,704,000

決算額		469,708,264		
財源内訳	国	1,755,811	使	57,252,377
	財	74,940,187	諸	5,069,982
			—	330,689,907

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 庁舎等管理経費 【人事・資管理・文化振・都総住・保育総】 庁舎等管理及び公有財産の売却を行った。	312,597,000	271,816,000
2. 共用自動車等管理経費 【資管理】 (1)共用自動車の整備及び運営管理を行った。 集中管理車両 115台 (2)不用になった公用車をインターネットオークションを利用し売却した。 売却台数 26台	48,515,000	46,818,998
3. 保健所・教育総合センター管理経費 【総務】 センターの管理運営を行った。	141,625,000	126,278,905
4. 資産経営推進経費 【資管理】 市有財産の有効活用を図るため、売却対象となる土地の調査や市有建物の管理に係るデータ管理を行った。	1,814,000	1,595,004
5. 庁舎等維持補修経費 【資管理・共社推・建築デ・議総務】 施設維持修繕等 庁舎及びその他施設	30,153,000	23,199,357

目 7. 財産区有財産管理費

当初予算額	182,293,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	182,293,000

決算額		71,172,097		
財源内訳	繰入	32,366,746		
			—	38,805,351

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 財産区有財産管理経費 【資管理】 鑑定手数料 外	24,321,000	8,805,351
2. 地元還元事業経費 【資管理】 中山町内水路改修工事 外 27件	77,571,000	32,366,746
3. 水利権等補償経費 【資管理】 押熊町共有地水利権等補償	80,401,000	30,000,000

目 8. 自治振興及び出張所並びに連絡所費

当初予算額	353,480,000
補正予算額	8,704,000
流用等	0
現計予算額	(2,000,000) 364,184,000

決算額		(1,822,700) 331,692,796	
財源内訳	国	345,000	使 10,079,150
	繰越	(2,000,000) 2,000,000	諸 19,014,766
			一 (△177,300) 300,253,880

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 自治振興事務経費 【地域づ】	575,000	557,858
2. 自治会等活動推進経費 【危機管・地域づ】 (繰越分) 地域集会所建設費補助 補助実績 設計等 1館 (現年度分) 安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行の協力を得ている単位自治会、地区自治連合会、各地区自主防災防犯組織と相互の連絡調整を図った。また、地域集会所の新築又は改修に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。 補助実績 新築 2館 改修 6館	(2,000,000) 162,478,000	(1,822,700) 144,683,000
3. 市民団体助成経費 【地域づ】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整を行った。	300,000	300,000
4. 自衛官募集事務経費 【地域づ】 自衛官募集の応募数の向上を図るために、募集活動を行った。	358,000	345,000
5. まちづくり振興事業経費 【月地域・都地域】 月ヶ瀬地域振興協議会及び都祁まちづくり協議会に補助金を支出し、地域振興に寄与した。また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び地域経済の活力ある発展を目的として、各地域団体に補助を行った。	6,357,000	4,592,337
6. 西部出張所管理経費 【人事・西総務】	71,726,000	70,834,424
7. 東部出張所管理経費 【東出張】	4,078,000	3,724,637
8. 北部出張所管理経費 【北出張】	36,039,000	30,776,089
9. 連絡所管理経費 【地域づ】	6,724,000	5,553,178
10. 月ヶ瀬行政センター管理経費 【人事・月総住・月地域】	11,385,000	9,745,108
11. 都祁行政センター管理経費 【人事・都総住・都地域】	35,450,000	34,950,501

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																								
<p>12. 地域ふれあい会館運営管理経費 【地域づ】</p> <p>全ての市民が地域のふれあいの中で、日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動及び福祉活動の拠点としての場を提供した。</p> <p>利用者数</p> <table border="0"> <tr> <td>済美</td><td>10,469人</td> <td>朱雀</td><td>16,764人</td> </tr> <tr> <td>とみの里</td><td>43,668人</td> <td>左京</td><td>5,551人</td> </tr> <tr> <td>帯解</td><td>2,185人</td> <td>佐保川</td><td>13,963人</td> </tr> <tr> <td>東市</td><td>8,810人</td> <td>月瀬</td><td>48人</td> </tr> <tr> <td>青和</td><td>8,176人</td> <td>佐保台</td><td>5,327人</td> </tr> <tr> <td>辰市</td><td>2,996人</td> <td>大安寺西</td><td>5,204人</td> </tr> <tr> <td>西大寺北</td><td>11,982人</td> <td>東里</td><td>2,002人</td> </tr> <tr> <td>都跡</td><td>7,006人</td> <td>佐保</td><td>11,085人</td> </tr> <tr> <td>柳生</td><td>521人</td> <td>伏見</td><td>4,223人</td> </tr> <tr> <td>右京</td><td>9,522人</td> <td>明治</td><td>5,783人</td> </tr> </table>	済美	10,469人	朱雀	16,764人	とみの里	43,668人	左京	5,551人	帯解	2,185人	佐保川	13,963人	東市	8,810人	月瀬	48人	青和	8,176人	佐保台	5,327人	辰市	2,996人	大安寺西	5,204人	西大寺北	11,982人	東里	2,002人	都跡	7,006人	佐保	11,085人	柳生	521人	伏見	4,223人	右京	9,522人	明治	5,783人	26,714,000	23,807,964 (翌年度繰越額) 10,989,000
済美	10,469人	朱雀	16,764人																																							
とみの里	43,668人	左京	5,551人																																							
帯解	2,185人	佐保川	13,963人																																							
東市	8,810人	月瀬	48人																																							
青和	8,176人	佐保台	5,327人																																							
辰市	2,996人	大安寺西	5,204人																																							
西大寺北	11,982人	東里	2,002人																																							
都跡	7,006人	佐保	11,085人																																							
柳生	521人	伏見	4,223人																																							
右京	9,522人	明治	5,783人																																							
<p>目 9. 市民生活対策費</p> <table border="1" data-bbox="201 949 616 1178"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>29,922,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>29,922,000</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="689 949 1406 1234"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="3">23,782,672</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>23,782,672</td> </tr> </table>			当初予算額	29,922,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	29,922,000	決算額		23,782,672			財源内訳															—	23,782,672										
当初予算額	29,922,000																																									
補正予算額	0																																									
流用等	0																																									
現計予算額	29,922,000																																									
決算額		23,782,672																																								
財源内訳																																										
			—	23,782,672																																						
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																								
<p>1. 地域防犯活動推進経費 【危機管・人事】</p> <p>(1)奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら防犯教室を開催するなど、防犯思想の普及啓発活動を行うとともに、青色回転灯を公用車に設置することにより、青色防犯パトロールの定着を図った。</p> <p>(2)犯罪の抑止に効果的な場所に防犯カメラを継続して設置することで、防犯力向上を図った。 設置台数 200台</p> <p>(3)地域の防犯力を向上し、街頭犯罪を未然に防ぐため、自治会等に防犯カメラ設置費用の一部を補助した。 補助件数 9件</p> <p>(4)高齢者を狙う悪質電話による特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、特殊詐欺等防止対策機器購入費用の一部を補助した。 補助件数 52件</p>	29,922,000	23,782,672																																								

目 10. 公平委員会費

当初予算額	1,184,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,184,000

決 算 額		119,722		
財源内訳				
			—	119,722

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 委員の報酬 【公平委】	546,000	84,000
2. 公平委員会経費 【公平委】 公平委員会を2回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録、職員に対する不利益処分についての審査等を処理するとともに、全国公平委員会連合会及び近畿支部並びに奈良県公平委員会連合会の事業を通じて情報収集等に努めた。	638,000	35,722

目 11. 恩給及び退職年金

当初予算額	1,074,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,074,000

決 算 額		1,073,605		
財源内訳				
			—	1,073,605

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 恩給及び退職年金 【人事】	1,074,000	1,073,605

目 12. 情報管理費

当初予算額	863,412,000
補正予算額	179,735,000
流用等	0
現計予算額	1,043,147,000

決 算 額		942,922,089		
財源内訳	国	328,050,875	財	5,500,000
			—	609,371,214

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 情報管理事務経費 【情報政】 (1)オープンガバメント推進協議会において「公開シンポジウム」をオンラインで開催し、地域社会におけるオープンデータの活用促進を図った。 (2)社会保障・税番号制度対応において、庁内調整やシステムの管理、運用を行い、円滑な情報連携の実施に努めた。また、データ標準レイアウト改版対応等の整備を行った。	46,505,000	42,663,522

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 情報化推進事業経費 【情報政・市民】</p> <p>(1)行政に対する申請・届出等をパソコン・携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営し、市民サービスの向上を図った。</p> <p>(2)デジタル化基盤となる庁舎等情報通信網の安全かつ安定した運用を行い、市民サービスの向上や事務の効率化・迅速化を図った。</p> <p>(3)住民記録・税業務システム等が利用する共通機能及びデータ連携機能を提供する共通基盤システムの安全かつ安定した運用を行った。</p> <p>(4)新型コロナウイルス感染症対策として、窓口の混雑状況や待ち時間をスマートフォン等で確認できる「窓口案内システム」の運用を行った。</p> <p>(5)各出張所や出先機関と本庁をWeb会議でオンライン接続することにより、新型コロナウイルス感染症対応及び本庁と同じ水準の行政サービスの提供を行うためのオンライン相談受付システムの運用を行った。</p> <p>(6)自治体情報セキュリティ強化策に基づき、セキュリティ水準の維持管理に努めた。</p> <p>(7)議事録作成や単純な入力作業等の定型業務を自動化するツールを活用し、業務の効率化を進めた。</p> <p>(8)スマートフォン等から生活に身近な手続き等について集約したポータルサイト「奈良デジタル市役所」を構築した。</p> <p>(9)市役所や各出張所等の窓口キャッシュレス決済端末機付きセミセルフPOSレジを導入して現金授受の接触機会の減少及びサービス向上を図った。</p> <p>(10)統合型GIS及び公開型GISの管理運用を行うとともに、基盤地図データの更新を行った。</p>	996,642,000	900,258,567

目 13. 国際交流費

当初予算額	9,149,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,149,000

決算額		6,276,816		
財源内訳				
			一	6,276,816

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. トレド市交流経費 【観光戦】</p> <p>姉妹都市連携50周年を記念し、スペインの魅力発見講演会、スペインデーの開催、トレド市への訪問等を行い、交流を深めた。</p>	3,746,000	3,007,787
<p>2. 国際友好姉妹都市交流経費 【観光戦】</p> <p>友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、これらの都市との相互理解と友好親善の増進に努めた。</p>	372,000	235,640
<p>3. 国際交流経費 【観光戦】</p> <p>国外都市から来賓者を迎え、交流に努めた。また、新たにウズベキスタンのサマルカンド市と姉妹都市提携を結ぶために、本市訪問団が同市を訪問した。</p>	5,031,000	3,033,389

目 14. 住居表示費

当初予算額	551,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	551,000

決 算 額		219,779		
財源内訳				
			—	219,779

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 住居表示整備経費 【市民】 昭和42年から実施してきた住居表示町236町、町界町名整備町135町の維持管理及び押熊町の一部の住居表示実施に向けての調整等を行った。	551,000	219,779

目 15. スポーツ振興費

当初予算額	52,848,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	52,848,000

決 算 額		49,328,528		
財源内訳				
			—	49,328,528

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. スポーツ推進審議会経費 【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	166,000	64,020
2. スポーツ推進委員経費 【スポ振】 研修等に参加し資質の向上に努めるとともに、地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,467,000	1,339,772
3. スポーツ振興事務経費 【スポ振】 次期スポーツ推進計画策定に向けたアンケートを実施した。 また、スポーツ少年団等を対象とした熱中症講演会を開催し、熱中症予防に努めた。	2,036,000	1,121,448
4. スポーツ大会開催経費 【スポ振】 市民スポーツ大会、スポーツ体験フェスティバルの開催や奈良マラソンを共催し、市民へのスポーツ参加機会の提供や生涯スポーツの普及・振興に努めた。	30,180,000	29,770,554
5. 選手派遣経費 【スポ振】 県民体育大会への選手派遣を行い市民の競技力向上に努めたほか、世界的規模の大会に出場するなど優れた選手・団体の支援を行った。	900,000	504,179
6. 青少年スポーツ活動育成経費 【スポ振】 4年振りに開催された市町村対抗子ども駅伝大会に選手を派遣し、児童の競技力の向上を図るとともに、同大会の普及・振興に努めた。	290,000	290,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費 【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成及び団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	5,410,000	4,436,893
8. スポーツ産業推進経費 【スポ振】 トップスポーツチームの支援を通じて、スポーツの振興やスポーツ産業の発展に寄与した。 また、学校や園においてスポーツ巡回教室を実施し、地元チームへの愛着やスポーツへの興味・関心を持つことへのきっかけづくり等を行った。	8,468,000	8,276,294
9. 生涯スポーツ推進経費 【スポ振】 地域スポーツ教室やスポーツ講習会、健康スポーツポイント事業等を実施し、スポーツ活動の啓発・振興や市民スポーツの普及に努めた。	324,000	287,408
10. 学校体育施設開放事業経費 【スポ振】 小・中学校の体育施設の開放を行い、市民にスポーツ活動の場を提供することでスポーツの普及・振興に努めた。	3,067,000	3,037,960
11. 友好・姉妹都市スポーツ交流経費 【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。	540,000	200,000

目 16. スポーツ施設管理費

当初予算額	524,654,000
補正予算額	21,800,000
流用等	3,718,000
現計予算額	550,172,000

決算額		542,293,956		
財源内訳	使	108,119,987	財	10,500,000
	寄	100,000	諸	36,574
			一	423,537,395

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. スポーツ施設管理事務経費 【スポ振】	27,455,000	26,601,736
2. 鴻ノ池陸上競技場等管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 616,747人	232,442,000	228,378,800
3. 西部生涯スポーツセンター等管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 273,468人	243,478,000	241,757,022
4. ならやま屋内温水プール管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 休館	829,000	829,000
5. コミュニティスポーツ施設管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 76,629人	12,409,000	11,853,908
6. 月ヶ瀬スポーツ施設管理経費 【月地域】 (施設利用状況) 延 2,911人	2,161,000	1,822,757

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
7. 都祁スポーツ施設管理経費 【都地域】 （施設利用状況） 延 26,979人		19,122,000	18,794,262
8. スポーツ施設備品整備経費 【スポ振】		650,000	646,361
9. 施設維持補修経費 【スポ振】		11,626,000	11,610,110
(各施設利用状況)			
施設名	利用者数	施設名	利用者数
	(人)		
陸上競技場	162,974	黒谷コート	11,892
補助競技場	20,957	平城第一コート	3,616
投てき練習場	2,969	平城第二コート	7,382
多目的広場	7,016	西部生涯スポーツセンターコート	11,491
鴻ノ池球場	13,522	南部生涯スポーツセンターコート	2,526
緑ヶ丘球場	12,545	南部生涯スポーツセンター多目的コート	1,668
中央体育館	168,052	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	400
中央第二体育館	28,581	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	1,127
南部生涯スポーツセンター体育館	23,023	青山プール	6,647
西部生涯スポーツセンター体育館	90,533	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	55,787
柏木球技場	31,239	ならやま屋内温水プール	0
黒谷球技場	9,243	中央武道場	36,676
平城第一球技場	4,384	中央第二武道場	48,102
平城第二球技場	10,729	弓道場	20,829
奈良阪球技場	6,587	鴻ノ池相撲場	317
登美ヶ丘球技場	9,128	都祁体育館	8,893
西部生涯スポーツセンター球技場	18,591	月ヶ瀬体育館	1,298
南部生涯スポーツセンター球技場	14,025	月ヶ瀬健民運動場	1,613
鴻ノ池コート	24,227	都祁生涯スポーツセンターコート	2,873
青山コート	8,379	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	290
佐保山コート	5,007	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	20
柏木コート	10,044	都祁生涯スポーツセンター球技場	14,903
(コミュニティスポーツ施設の利用状況)			
施設名	利用者数	施設名	利用者数
七条コミュニティスポーツ会館	14,403	邑地コミュニティスポーツ広場	739
南紀寺コミュニティスポーツ会館	10,721	狭川コミュニティスポーツ広場	1,264
東市コミュニティスポーツ会館	7,277	田原コミュニティスポーツ広場	3,121
ならやまコミュニティスポーツ会館	21,303	八条コミュニティスポーツ広場	0
高の原コミュニティスポーツ会館	17,801		

目 17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	17,945,000
補正予算額	4,133,000
流用等	0
現計予算額	22,078,000

決算額		18,214,845		
財源内訳	国	3,684,460	使	196,600
	諸	182,050		
			—	14,151,735

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 男女共同参画施策事務経費 【共社推】	4,169,000	2,166,073
2. 女性問題啓発経費 【共社推】 性別役割分担意識をはじめとする固定的な性差観の解消と男女平等意識の定着に向けて、各種講座及び女性団体と共催でのあすなら市民講座の開催等による意識啓発を行い、男女共同参画社会づくりの機運を高め、世論の醸成を図った。	895,000	809,170
3. 男女共同参画推進審議会経費 【共社推】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、「奈良市男女共同参画計画実施計画」及び「奈良市配偶者等の暴力の防止及び被害者支援基本計画実施計画」についての進捗等の評価検討を行った。	160,000	80,000
4. 女性問題相談経費 【人事・共社推】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談を実施し、相談者の問題解決を図った。	5,469,000	5,433,740
5. 女性団体助成経費 【共社推】 奈良市地域婦人団体連絡協議会、奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際女性交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。	1,135,000	1,135,000
6. 男女共同参画センター運営管理経費 【共社推】 奈良市男女共同参画センター「あすなら」を男女の自立と交流・実践の活動拠点施設として、それぞれの能力を発揮できる豊かで活力ある男女共同参画社会形成の促進を図った。	6,340,000	4,791,875
7. 配偶者暴力相談支援事業経費 【人事・共社推】 配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV相談や被害者支援を行い、DV防止施策の一環として研修教材の作成及びリーフレット等を作成することで啓発を図った。	3,910,000	3,798,987

目 18. 庁舎等施設整備事業費

当初予算額	624,019,000
補正予算額	329,673,000
流用等	0
現計予算額	953,692,000

決算額		120,118,532		
財源内訳	債	73,800,000		
			—	46,318,532

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	14,605,000	13,521,976
2. 庁舎等施設整備事業 【総務・資管理・斎苑管・地域づ・西総務・月地域・都総住・東出張・北出張】 西山山林整備事業 佐保地域ふれあい会館耐震化等改修工事（翌年度へ繰越） 明治地域ふれあい会館改修工事（翌年度へ繰越） 旧伏見連絡所解体工事 月ヶ瀬体育館照明改修工事 月ヶ瀬体育館トイレその他改修設計業務委託及び工事（翌年度へ繰越） 東部出張所庁舎等改修事業 北部会館屋上防水改修工事 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	925,651,000	95,779,000
3. 仮称二名地域ふれあい会館整備事業 【地域づ】 仮称二名地域ふれあい会館建設設計及び地質調査	9,136,000	9,134,800
4. 男女共同参画センター整備事業 【共社推】 男女共同参画センター改修工事	4,300,000	1,682,756
		(翌年度繰越額) 319,600,000

目 19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	260,630,000
補正予算額	1,001,300,000
流用等	△3,718,000
現計予算額	1,258,212,000

決算額		123,069,685		
財源内訳	寄	36,165,099	債	20,600,000
			—	66,304,586

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 西部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業 【スポ振】 (1)屋内温水プール防火扉改修工事 (2)照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	137,728,000	3,938,000
2. 南部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業 【スポ振】 (1)体育館床改修工事 (2)照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	16,600,000	4,793,800
3. コミュニティスポーツ会館整備改修事業 【スポ振】 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	8,698,000	0
4. コミュニティスポーツ施設整備費償還金 【スポ振】 都市再生機構償還金（高の原コミュニティスポーツ会館）	3,630,000	3,629,786
5. 仮称右京コミュニティスポーツ会館整備事業 【スポ振】	10,000,000	1,660,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 鴻ノ池陸上競技場改修事業 【スポ振】 (1)第1種公認継続に係る改修工事 (2)夜間照明設置工事（翌年度へ繰越）	921,256,000	31,487,500
7. 中央体育館改修事業 【スポ振】 (1)大型LEDビジョン等設備機器の設置 (2)観客席の一部改修	37,200,000	33,412,099
8. 都祁体育館改修事業 【都地域】 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	17,600,000	0
9. 鴻ノ池コート改修事業 【スポ振】 砂入り人工芝コート（9面）の改修	51,000,000	41,591,000
10. 中央第二武道場改修事業 【スポ振】 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	20,700,000	0
11. 仮称鴻ノ池スケートボードパーク整備事業 【スポ振】 (1)セクション等の備品購入 (2)スケートボードパークの整備（翌年度へ繰越）	33,800,000	2,557,500
		(翌年度繰越額) 1,045,680,000

目 20. 地域づくり推進基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000

決算額		8	
財源内訳	財	8	
		—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 地域づくり推進基金経費 【地域づ】	1,000	8

目 21. 心のふるさと応援基金費

当初予算額	471,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	471,000,000

決算額		313,795,739	
財源内訳	財	139,939	
		—	313,655,800

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 心のふるさと応援基金経費 【納税】	471,000,000	313,795,739

款 2. 総務費 項 2. 企画費

目 1. 企画総務費						
当初予算額	357,815,000	決 算 額			278,542,306	
補正予算額	0	財源内訳	国	78,145,017	県	36,105,000
流 用 等	0		使	80,400	諸	2,003,000
現計予算額	357,815,000					
					一	162,208,889
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 企画調整事務経費 【総合政・観光戦・都市政】		14,434,000	7,585,918			
(1) 地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 (2) リニア中央新幹線中間駅の設置及び早期全線開業の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。 (3) リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金 (4) まちづくり施策に係る情報を収集・分析し、行政運営に資した。						
2. 市民参画事務経費 【地域づ】		220,000	129,647			
協働に関する意識向上のための研修を実施し、全庁的な協働の意識醸成の推進を図った。						
3. 公益活動推進経費 【地域づ】		511,000	152,271			
(1) 奈良市市民参画及び協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理と地域コミュニティ政策等に係る審議を実施した。 (2) 奈良市NPO法人条例指定制度において指定する団体の募集を行った。						
4. ボランティアセンター運営管理経費 【地域づ】		26,690,000	26,613,264			
ボランティアやNPO活動に対する市民の関心・参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理を、指定管理者制度により奈良市社会福祉協議会が行った。 利用人数 延 9,153人 相談件数 295件						
5. アダプトプログラム推進経費 【地域づ】		20,036,000	19,453,313			
(1) アダプトプログラム推進事業 地域のボランティアによる身近な公共空間である道路・河川等の美化活動に対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和4年度登録数 100団体						
(2) グリーンサポート制度 地域の団体が、グリーンサポート制度に登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和4年度登録数 141団体						
(3) 公園ボランティア 清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花苗代の支給やごみの回収等の支援を実施した。 令和4年度登録数 24団体、3個人						

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 協働のまちづくり推進経費 【地域づ】 地域自治協議会の運営及び自主的なまちづくり等への支援として14地区に交付金を交付した。	12,487,000	10,702,686
7. 万博連携事業経費 【総合政】 2025年開催の大阪・関西万博に向けた機運醸成のためのキックオフシンポジウムを行った。 また、万博を契機に、万博の趣旨を踏まえてプロモーション（外国人観光客誘致、国内向けシティプロモーションなど）を統一したイメージで展開するため、本市の特徴を表す英語スローガンを作成した。	3,996,000	3,792,890
8. 中核市事務経費 【総合政】 中核市市長で構成される中核市市長会の顧問として運営に関わるとともに、総会・市長会議等に参加し、中核市市長間の協議や中核市共通の課題に関する調査研究に取り組んだ。	891,000	573,500
9. 総合計画関係経費 【総合政】 奈良市第5次総合計画を市民へ広く周知するため、冊子等を作成した。	3,083,000	762,520
10. 定住促進経費 【秘書広】 子育て層やこれから子育て層になる若者世代の定住を促進するため、地域ごとに異なる魅力や住居探し・仕事探し・地域とのかかわり方に関する情報提供を行った。	15,034,000	7,495,073
11. 東部地域振興経費 【月地域・東出張】 東部地域において、人を呼び込むことができる魅力ある地域づくりを進めるため、農村資源・歴史資源など地域固有の資源を生かしたマルシェやツアーを実施したほか、「さとやま民泊事業」に参画する施設の拡充や広報ツールの増刷を行った。 また、月ヶ瀬ワーケーションルームONONONOをワーケーション及び地域住民の交流拠点として運用した。	17,757,000	15,943,646
12. まち・ひと・しごと創生総合戦略経費 【総合政】 地方版総合戦略に基づく地方創生事業に対して、企業版ふるさと納税を活用した寄附の募集を行った。 また、同戦略に係る事業の令和3年度実績における評価を実施し、第2期地方版総合戦略の推進を図った。	6,223,000	578,182
13. 地域おこし協力隊経費 【人事・月地域・都地域・東出張】 地域おこし協力隊が活動を行った。	41,969,000	29,304,279
14. 奈良市ポイント制度経費 【地域づ】 市の指定するポイント対象事業への参加や、指定する加盟店で買い物をすることで、「ななまるカード」や交通系ICカードにポイントを貯められ、貯まったポイントは市の特産品や奈良交通バスのチャージ券との交換、また、加盟店での買い物をする際の割引などに利用することができる「奈良市ポイント制度」を実施し、外出機会の創出や健康への意識づけによる健康寿命の延伸、社会貢献活動への参加による市民参画意識の向上を図った。	32,746,000	26,735,689

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
15. ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費 【人事・地域づ】 奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて、ボランティア活動を始めようとする人々に、必要な情報の提供や助言等を行った。 利用人数 延 44,973人 相談件数 298件	14,630,000	14,136,038
16. 地籍管理事業経費 【月総住】 月ヶ瀬地区の地籍管理情報を保全した。	572,000	533,500
17. 地籍調査経費 【人事・都地域・土管理】 都祁地区及び市街地地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。	73,471,000	50,003,873
18. もてなしのまちづくり事務経費 【地域づ】 もてなしのまちづくりに関する取組の調査を行ったが、奈良市もてなしのまちづくり推進委員会は開催しなかった。	60,000	0
19. 交通政策経費 【交通バ】 (1)JR奈良線複線化促進協議会等分担金 (2)新型コロナウイルス感染症対策の一環として、妊婦の外出支援のためのタクシー利用割引券を発行し、市民の外出支援・タクシーの利用促進を図った。 (3)燃料費高騰対策のため、公共交通事業者（タクシー事業者（一般タクシー）、路線バス運行事業者）に対して補助金を交付し支援した。	73,005,000	64,046,017

目 2. 交通安全対策費

当初予算額	143,464,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	143,464,000

決算額		130,142,824	
財源内訳	使	51,857,450	諸 52,080
			一 78,233,294

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 交通安全運動経費 【危機管・人事】 新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じて、春秋2回の交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延90回・8,251人）、交通安全指導員による交通安全啓発活動や交通環境の巡視を実施した。	5,230,000	5,078,278

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 交通環境整備経費 【交通バ】 (1)地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を補助した（都祁榛原線、天理都祁線）。 (2)旧月ヶ瀬村との合併に伴い、JR奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを月ヶ瀬の石打まで延伸運行した。 (3)中心市街地での交通渋滞の緩和策として、行楽期の土・日・祝日にパークアンドサイクルライドを実施した。 (4)地域住民の重要な交通手段であるバスを存続するため、コミュニティバスを運行した（米谷町～南福祉センター）。 (5)近鉄菖蒲池駅利用者及び周辺の通行者の利便性向上のため、駅南口エレベーターの運行管理を行った。 (6)公共交通空白地域・不便地域対策を検討するため、柳生地区（柳生町～都祁針町）等でコミュニティバスの実証運行を行った。	57,847,000	45,398,816
3. 放置自転車対策経費 【環境政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数 延 307台	9,787,000	9,171,940
4. 自転車駐車場運営管理経費 【環境政】 延駐輪台数 中筋自転車駐車場 163,443台 高の原第一自転車駐車場 19,187台 高の原第二自転車駐車場 157,279台 高の原第三自転車駐車場 163,401台 高の原第四自転車駐車場 44,699台	70,600,000	70,493,790

目 3. 環境対策費

当初予算額	42,974,000
補正予算額	500,000
流用等	0
現計予算額	43,474,000

決算額		39,131,725		
財源内訳	県	1,500,000	使	707,000
	財	180,500	諸	6,350,706
			一	30,393,519

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 環境保全対策経費 【人事・廃対策・環境政】 環境への意識を高め、環境保全行動の実践につなげるため、「陶磁器製食器類リユースコーナー」を設置した。	5,977,000	4,498,841
2. 環境政策経費 【環境政】 市民や学生を対象として、市民環境講座、環境出前講座を実施し、次世代の省エネルギー、エコライフスタイルを推進するため、市立小学校3年生全クラスを対象に、「ECOキッズ！ならの子ども」事業を実施した。また、持続可能な地域づくりに向けた担い手創出のための市民ワークショップを実施した。	2,574,000	2,317,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 地球温暖化対策経費 【環境政】 地球温暖化対策として、国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」の普及啓発の一環として「エコアイデアコンテスト」事業を実施した。	3,676,000	3,645,627
4. エネルギー政策経費 【環境政】 地球温暖化対策として電気自動車用の充電設備の維持・管理を行った。また、市民共同発電所事業費補助により、地球温暖化対策への取組を支援した。 2050年にカーボンニュートラルを実現するための将来ビジョンを示す「ゼロカーボン戦略」案の作成を進めた。	21,738,000	20,313,022
5. 環境審議会経費 【環境政】 環境審議会を開催した。	232,000	178,367
6. 環境美化対策経費 【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めるとともに、より一層の意識向上を図るため条例改正を行い、ポイ捨ての禁止地域を市中心部の重点地域から、市域全体へ拡大した。 また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境の確保に努めた。	4,183,000	3,874,140
7. 産業廃棄物等対策経費 【廃対策】 産業廃棄物処理業許可・届出の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理を推進した。	421,000	151,991
8. 自動車リサイクル等対策経費 【廃対策】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理を推進した。	397,000	365,231
9. 産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費 【廃対策】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	3,946,000	3,786,806
10. PCB廃棄物処理経費 【廃対策】 所有者不明物件等に残置された電気機器がPCB廃棄物であるかを調査する経費であったが、対象となる機器が発見されなかった。	330,000	0

目 4. 防災対策費

当初予算額	187,769,000
補正予算額	14,773,000
流用等	0
現計予算額	202,542,000

決算額		179,683,103		
財源内訳	国	23,981,564	諸	700,000
	債	99,100,000		
			一	55,901,539

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 防災会議経費 【危機管】 地域防災計画の修正に係る意見照会や、市や関係機関の防災への取組に関する情報交換等のための防災会議を開催した。	182,000	116,364
2. 地域防災計画経費 【危機管】 防災体制を強化するため、関連計画等の改定内容や市の体制を反映し、地域防災計画の見直しを行った。	480,000	479,600
3. 防災対策経費 【危機管・福政策】 (1)避難所における感染症対策衛生用品の備蓄 (2)非常用食糧など災害対応のための備蓄の充実 (3)大規模災害に備えた計画的備蓄のための防災備蓄倉庫の整備 (4)避難所などにおける電力対策のためのLPガス発電機や蓄電池の整備 (5)視覚障害者（1級、2級）への防災情報等の伝達手段としての緊急告知ラジオの配付	198,451,000	178,401,331
4. 防災訓練経費 【危機管】 市全体の防災力向上のため、市職員や住民、防災関係機関の参加のもと、総合防災訓練を開催した。	863,000	685,808
5. 国民保護対策経費 【危機管】 奈良市国民保護計画の見直しの必要がなかった。	148,000	0
6. 被災地支援対策経費 【危機管】 職員派遣などの被災地支援を実施しなかった。	2,418,000	0

目 5. 文化振興費

当初予算額	1,023,758,000
補正予算額	40,900,000
流用等	△100,000
現計予算額	1,064,558,000

決算額		1,059,391,500		
財源内訳	国	8,872,056	使	96,020,380
	財	1,768,090	寄	16,100,000
	諸	1,959,849		
			一	934,671,125

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化振興事務経費 【文化振】	2,220,000	1,823,474
2. 文化振興事業経費 【人事・文化振】 (1)「第五回入江泰吉記念写真賞」、「第五回ならPHOTOCONTEST」の開催に当たり、入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を支出した。 (2)「古都祝奈良2022-2023」の開催に当たり、奈良市アートプロジェクト実行委員会に負担金を支出した。美術を主軸としたアートプロジェクトを開催し、文化を通じた新たな価値の創造を図った。 参加者数 延 10,138人（オンライン参加者含む。）	14,615,000	14,181,231

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>3. 写真美術館管理経費 【文化振】 入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行う機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数 延 14,405人</p>	103,705,000	103,188,929
<p>4. 名勝大乘院庭園文化館管理経費 【文化振】 名勝大乘院庭園文化館の指定管理者に㈱奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 29,238人</p>	12,460,000	12,460,000
<p>5. 文化振興補助経費 【文化振・都地域】 文化団体が実施する事業への補助を行い、市民文化の向上を図った。</p>	43,291,000	42,534,220
<p>6. 彫刻のあるまちづくり経費 【文化振】 彫刻等11基の維持管理を行った。</p>	553,000	488,867
<p>7. 音声館運営管理経費 【文化振】 音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 41,752人</p>	48,600,000	48,502,898
<p>8. なら100年会館運営管理経費 【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団、地下駐車場の指定管理者に日本パーキング㈱を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 166,402人</p>	465,378,000	464,586,694
<p>9. ならまちセンター管理経費 【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 143,337人</p>	133,584,000	133,483,148
<p>10. 旧最勝院文化施設管理経費 【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。</p>	695,000	689,735
<p>11. 西部会館市民ホール管理経費 【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に日本環境マネジメント㈱を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 28,498人</p>	62,438,000	62,231,720

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 北部会館市民文化ホール管理経費 【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 57,658人	33,161,000	33,096,014
13. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費 【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数 延 4,134人	36,300,000	35,988,738
14. 奈良市美術館運営管理経費 【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市展ならや企画展などの開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用者数 延 40,309人	54,321,000	54,319,990
15. 都祁交流センター運営管理経費 【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 12,152人（ホール等 10,803人、図書室 1,349人）	34,804,000	33,892,041
16. 入江泰吉旧居管理経費 【文化振】 入江泰吉旧居の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、入江氏の仕事ぶりや暮らし、美意識に触れる機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 入館者数 延 3,974人	10,666,000	10,566,000
17. 東アジア文化都市事業経費 【人事・文化振】 「東アジア文化都市2016奈良市」の成果を未来へとつなげるため、中国や韓国のパートナー都市等と文化交流プログラムを行い、大学生や高校生を対象とした青少年交流を行った。 交流人数 延 49人 中韓オンライン参加者 延 65人	3,767,000	3,575,491
18. 文化振興施設維持補修経費 【文化振】 文化施設の維持補修を行った。	4,000,000	3,782,310

目 6. 文化振興施設整備事業費

当初予算額	4,000,000
補正予算額	29,000,000
流用等	0
現計予算額	(17,300,000) 50,300,000

決算額		(15,296,600) 18,867,200		
財源内訳	繰越	(2,900,000) 2,900,000	債	(12,900,000) 15,500,000
			—	(△503,400) 467,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化振興施設整備事業 【文化振】 (繰越分) なら100年会館搬入口改修工事	(17,300,000)	(15,296,600)
(現年度分) ならまちセンター外壁改修工事設計業務委託 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	33,000,000	3,570,600
		(翌年度繰越額) 28,700,000

目 7. 市民文化振興基金費

当初予算額	0
補正予算額	4,000,000
流用等	100,000
現計予算額	4,100,000

決算額		4,100,000		
財源内訳	寄	4,000,000		
			—	100,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 市民文化振興基金経費 【文化振】	4,100,000	4,100,000

目 8. 地域振興基金費

当初予算額	0
補正予算額	4,000,000,000
流用等	0
現計予算額	4,000,000,000

決算額		4,000,000,000		
財源内訳				
			—	4,000,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 地域振興基金経費 【財政】	4,000,000,000	4,000,000,000

款 2. 総務費 項 3. 徴税费

目 1. 税務総務費

当初予算額	764,705,000
補正予算額	34,809,000
流用等	0
現計予算額	799,514,000

決算額		683,683,098		
財源内訳	県	522,939,010	使	2,396,640
	諸	16,650		
			一	158,330,798

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	534,762,000	524,715,966
2. 税務事務経費 【市民税・資産税・納税】 (1)各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。 (2)各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。	5,708,000	5,158,987
3. 固定資産評価審査委員会経費 【市民税】 納税者からの固定資産評価に対する審査申出について、公平な立場から審査を行うため委員会の運営を行った。	299,000	283,410
4. 心のふるさと応援寄附促進経費 【納税】 奈良市のふるさと応援寄附制度について広く周知するため、インターネットによる広告や市内主要施設、首都圏の公共施設などにおいてパンフレット・申込書を配布するなどPR活動を行い協力を求めたほか、寄附者の利便性向上のため中間業務委託事業者を導入し、更なる市の魅力発信やお礼の記念品の拡充を図った。	258,745,000	153,524,735

目 2. 賦課徴収費

当初予算額	610,187,000
補正予算額	40,000,000
流用等	440,000
現計予算額	650,627,000

決算額		622,370,371		
財源内訳	国	21,919,150	県	40,386,000
	使	11,603,750	諸	86,142,314
			一	462,319,157

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 賦課事務経費 【人事・市民税・資産税】 課税客体の完全な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。	333,284,000	327,279,380

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 自主納税促進経費 【納税】</p> <p>市税の収納率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及・拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、金融機関・市窓口・コンビニエンスストアに収納窓口を設置するほか、スマートフォン決済アプリや地方税共通納税システムの運用により、市民サービスの向上を図った。</p>	281,621,000	266,650,222
<p>3. 滞納整理経費 【人事・納税・滞納整】</p> <p>(1)市税の滞納整理を進めるため、文書催告や納税指導を行い、なお納税に応じない滞納者に対して、給与・預貯金・不動産等の差押え及び公売等の滞納処分を実施し、徴収強化を図った。また、滞納早期から催告等の納税勧奨を行い、新規滞納の発生並びに滞納の長期化及び高額化の抑制を図り、徴収率向上に努めた。</p> <p>(2)地方自治法施行令第158条の規定により、債権回収業務の委託が可能とされる債権の一部を対象に、弁護士法人へ回収等の業務を委託し、税外未収債権の縮減を図った。</p>	35,722,000	28,440,769

款 2. 総務費 項 4. 戸籍住民基本台帳費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																																									
<p>目 1. 戸籍住民基本台帳費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%;">853,263,000</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>130,137,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(8,228,000) 991,628,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>決算額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(8,228,000) 838,999,104</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">財源内訳</td> <td>国</td> <td>(8,228,000) 434,602,309</td> <td>使</td> <td></td> <td>103,436,934</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>84,482</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td></td> <td>(0) 300,875,379</td> </tr> </table>	当初予算額	853,263,000					補正予算額	130,137,000					流用等	0					現計予算額	(8,228,000) 991,628,000												決算額				(8,228,000) 838,999,104	財源内訳	国	(8,228,000) 434,602,309	使		103,436,934	諸	84,482											一		(0) 300,875,379		
当初予算額	853,263,000																																																										
補正予算額	130,137,000																																																										
流用等	0																																																										
現計予算額	(8,228,000) 991,628,000																																																										
	決算額				(8,228,000) 838,999,104																																																						
財源内訳	国	(8,228,000) 434,602,309	使		103,436,934																																																						
	諸	84,482																																																									
			一		(0) 300,875,379																																																						
<p>1. 職員の人件費 【人事】</p>	213,513,000	209,860,470																																																									
<p>2. 戸籍住民基本台帳事務経費 【人事・市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】</p> <p>(繰越分)</p> <p>戸籍事務及び住民基本台帳事務について、オンラインで転出届・転入予約ができるよう住基システムを改修し、引っ越しワンストップサービスを開始した。</p> <p>(現年度分)</p> <p>(1)戸籍事務及び住民基本台帳事務について、かんたん窓口システムの運用や市民課窓口業務の民間委託に加えて、住民票及び戸籍の証明書等のオンライン申請（スマート申請）を開始し、市民サービスの向上に努めた。</p> <p>(2)社会保障・税番号制度に基づき、マイナンバーカード等の発行を行った。</p> <p>(3)各種証明書のコンビニ交付を行った。</p>	(8,228,000)	(8,228,000)																																																									
<p>3. 印鑑登録事務経費 【市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】</p>	865,000	646,528																																																									
<p>4. 中長期在留者住居地届出等事務経費 【市民】</p>	57,000	40,772																																																									

款 2. 総務費 項 5. 選挙費

目 1. 選挙管理委員会費

当初予算額	68,338,000
補正予算額	△7,187,000
流用等	0
現計予算額	61,151,000

決算額		56,168,194		
財源内訳	県	95,429		
			—	56,072,765

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・選挙管】	59,397,000	55,194,950
2. 選挙管理委員会経費 【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製を行った。	1,606,000	854,330
3. 選挙啓発経費 【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、ポスターコンクールの応募作品を募集するなど選挙の常時啓発を行った。	28,000	23,485
4. 在外選挙人名簿登録事務経費 【選挙管】	120,000	95,429

目 2. 参議院議員選挙費

当初予算額	173,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	173,000,000

決算額		117,039,632		
財源内訳	県	117,039,632		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 参議院議員選挙経費 【選挙管】 令和4年7月10日執行	173,000,000	117,039,632

目 3. 知事及び県議会議員選挙費

当初予算額	67,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	67,000,000

決算額		26,886,835		
財源内訳	県	26,886,835		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 知事及び県議会議員選挙経費 【選挙管】 令和5年4月9日執行	67,000,000	26,886,835

款 2. 総務費 項 6. 統計調査費

目 1. 統計調査総務費			決 算 額			
当初予算額	15,421,000		14,274,469			
補正予算額	74,000					
流用等	0					
現計予算額	15,495,000					
		財源内訳			—	14,274,469
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額		
1. 職員の人件費 【人事】			15,382,000	14,258,959		
2. 統計調査事務経費 【総務】 統計なら令和4年版を発行した。			113,000	15,510		
目 2. 統計費			決 算 額			
当初予算額	14,795,000		12,397,474			
補正予算額	0					
流用等	0					
現計予算額	14,795,000					
		財源内訳	県	12,002,528		
				—		394,946
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額		
1. 国勢調査試験調査経費 【人事・総務】 令和7年国勢調査第1次試験調査に係る事務を実施した。			2,175,000	1,703,747		
2. 経済センサス調査区管理事務経費 【総務】 令和4年度経済センサス調査区管理に係る事務を実施した。			43,000	21,005		
3. 住宅・土地統計調査経費 【人事・総務】 令和5年住宅・土地統計調査の単位区設定に係る事務を実施した。			1,636,000	1,252,326		
4. 就業構造基本調査経費 【人事・総務】 令和4年就業構造基本調査に係る事務を実施した。			10,877,000	9,365,512		
5. 統計調査員確保対策経費 【総務】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。			64,000	54,884		

款 2. 総務費 項 7. 監査委員費

目 1. 監査委員費					
当初予算額	64,651,000	決算額			55,684,837
補正予算額	△3,586,000	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	61,065,000				
				—	55,684,837
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・監査】		59,294,000	54,605,807		
2. 監査委員経費 【監査】 市の予算や財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理等についての各種監査事務を執行するとともに、全国都市監査委員会や奈良県都市監査委員会での研修等による情報収集により知識の向上に努めた。		1,771,000	1,079,030		

款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費

目 1. 社会福祉総務費						
当初予算額	1,518,680,000	決算額			(3,836,603,083) 7,803,612,708	
補正予算額	3,153,543,000	財源内訳	国	(3,996,374,563) 6,575,564,994	県	819,000
流用等	6,368,000		使	648,800	寄	6,010,800
現計予算額	(5,131,229,000) 9,809,820,000		諸	2,192,000	繰入	14,097,000
					—	(△159,771,480) 1,204,280,114
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 職員の人件費 【人事】		844,186,000	822,099,579			
2. 社会福祉事務経費 【福政策・障福祉・保護・長寿福・福祉医】 (1)各種福祉事業の実施、啓発に係る事務 (2)国県支出金精算に伴う返還金 (3)奈良市権利擁護センター運営委託		289,830,000	285,938,201			
3. 再犯防止等推進経費 【福政策】 再犯防止推進に係る事業を実施し、関係団体との連携を深め、再犯防止推進計画の取り組みとして、相談窓口や支援機関を紹介したハンドブックを作成した。		519,000	197,000			
4. 社会福祉協議会経費 【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。		120,036,000	120,025,422			

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 社会福祉法人利子補給経費 【福政策】 社会福祉法人に対し、その社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	2,962,000	2,961,525
6. 福祉団体助成経費 【都地域・福政策】 地域福祉行政推進の一翼を担う各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,145,000	645,000
7. 生活保護事務経費 【人事・保護】 生活保護施行事務を行った。	47,667,000	41,227,035
8. 国民生活基礎調査経費 【保護】 国民生活基礎調査を行った。	1,029,000	615,060
9. 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業経費 【人事・福政策】 (繰越分) 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」(令和3年11月19日閣議決定)の趣旨を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしへの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して1世帯あたり10万円を支給した。	(5,131,229,000)	(3,836,603,083)
(現年度分) 令和4年度住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給に係る経費を支出した。	332,359,000	154,912,168
10. 避難民等支援事業経費 【福政策】 ロシアによる軍事侵攻により、ウクライナからの避難を余儀なくされた者の日本における生活を支援するため、支給対象者1人につき20万円を支給した。	600,000	600,000
11. 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業経費 【福政策】 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり5万円を支給した。	2,694,100,000	2,221,517,714
12. 指導監査事務経費 【法ガバ】 社会福祉法人・施設の円滑な運営、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など福祉サービスの質の確保を図るため、関係法令に基づき監査を行った。	333,000	236,418
13. 行旅死亡人取扱経費 【保護】 行旅死亡人の納骨及び安置供養を行った。	3,303,000	1,608,619
14. 健康管理支援事業経費 【人事・保護】 被保護者の健康管理支援を行った。	4,010,000	3,587,774
15. 社会福祉審議会経費 【福政策・子政策・子相談】 社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行った。 また、児童相談所業務及び一時保護所業務について、調査及び審議を行った。	1,621,000	754,810
16. 中国残留邦人等地域生活支援経費 【保護・長寿福】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要する経費を執行した。	2,367,000	1,504,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 民生金庫貸付金 【保護】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	500,000	500,000
18. 行旅人援護経費 【保護】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	11,000
19. 住居確保給付金経費 【福政策】 離職、廃業又は休業等での減収により経済的に困窮し、住宅を喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	19,152,000	14,097,000
20. 自立相談支援事業経費 【福政策】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な伴走型の自立支援事業を実施した。また、就労支援事業ではカウンセリング、研修等で就労意欲を喚起し、就労に必要な知識や技能取得のための訓練も行ったうえで、対象者の状況に応じた雇用先を開拓することで就労につなげ、再び困窮状態に陥ることなく最終的に安定的な自立生活を営めるように支援を行った。	57,508,000	57,499,200
21. 自立支援金支給事業経費 【人事・福政策】 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、既に総合支援資金の再貸付が終了することなどにより、特例貸付を利用できない世帯に対し、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるための支援策として支給した。 1人世帯 6万円 2人世帯 8万円 3人世帯以上 10万円	189,491,000	172,730,230
22. 都祁福祉センター管理運営経費 【長寿福】 都祁福祉センターの管理運営を行った。	32,918,000	32,860,728
23. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費 【長寿福】 月ヶ瀬福祉センターの管理運営を行った。	30,000,000	29,787,442
24. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費 【介護福】 減免実施法人 21法人 助成対象法人 4法人	1,655,000	1,093,000
25. 福祉医療費資金貸付金経費 【福祉医・子育て】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0
		(翌年度繰越額) 3,080,000

目 2. 民生委員費

当初予算額	77,154,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	77,154,000

決算額		76,639,125		
財源内訳	国	6,040,700	諸	448,000
			一	70,150,425

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 民生委員事務経費 【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	12,789,000	12,760,022
2. 民生委員活動経費 【福政策】 各民生委員・児童委員、地区会長、地区民生委員・児童委員協議会に対する活動費用の支給及び奈良市民生児童委員協議会連合会の事業実施に対する助成を行った。 778人 46地区	62,376,000	62,375,600
3. 民生委員推薦会経費 【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定のための推薦会を開催した。	217,000	167,980
4. 民生委員改選経費 【福政策】 民生委員法により、児童委員・児童委員の任期が3年と定められている。 令和4年11月末に任期満了となり、12月に一斉改選を行った。	1,772,000	1,335,523

目 3. 障害者福祉費

当初予算額	13,859,802,000
補正予算額	487,951,000
流用等	0
現計予算額	14,347,753,000

決算額		14,122,346,512		
財源内訳	国	6,351,815,655	県	3,477,481,268
	使	300	諸	73,289,940
			一	4,219,759,349

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 心身障害者福祉事務経費 【人事・障福祉】 心身障害者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務を行った。	52,954,000	51,751,317
2. 障害福祉サービス事業者指定等事務経費 【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行った。	1,408,000	1,399,912
3. 心身障害者広報等発行経費 【障福祉】 視覚障害者に必要な行政情報等を提供するために、奈良しみんだよりなど広報の点字版及び音声版を制作し、希望者に配布することにより、視覚障害者の社会参加の促進を図った。	744,000	640,762

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>4. 障害者支援施設等感染拡大防止経費 【障福祉】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等のため、指定障害福祉サービス等事業所に対して、以下の取組を行った。</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した事業所に対するサービス継続支援事業</p> <p>(2)ロボット等導入支援事業</p>	37,651,000	22,392,000
<p>5. 心身障害者医療費助成経費 【福祉医】</p> <p>身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、心身障害者の健康増進に努めた。</p> <p>助成件数 延 96,018件</p>	541,675,000	493,538,753
<p>6. 障害者虐待防止対策支援事業経費 【人事・障福祉】</p> <p>障害者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行った。</p>	5,380,000	4,850,848
<p>7. 重度心身障害者老人等医療費助成経費 【福祉医】</p> <p>後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、高齢の心身障害者の健康増進に努めた。</p> <p>助成件数 延 79,370件</p>	316,095,000	259,144,424
<p>8. 特別障害者手当等給付経費 【障福祉】</p> <p>20歳以上の在宅重度重複障害者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する特別障害者手当、20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障害者に対する障害児福祉手当、障害基礎年金に移行できない重度障害者に対する福祉手当を支給した。</p> <p>特別障害者手当支給人数 延 5,034人</p> <p>障害児福祉手当支給人数 延 2,642人</p> <p>福祉手当支給人数 延 60人</p>	179,749,000	177,611,200
<p>9. 福祉タクシー助成経費 【障福祉】</p> <p>重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。</p>	11,780,000	9,112,000
<p>10. 友愛バス優遇措置事業経費 【障福祉】</p> <p>身体・知的・精神の障害者手帳を受けた障害者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を実施した。</p>	134,000,000	134,000,000
<p>11. 障害者訪問理美容サービス事業経費 【障福祉】</p> <p>在宅の重度心身障害者に対し、理容師が訪問して行う理髪について助成した。</p> <p>利用回数 26回</p>	118,000	65,000
<p>12. 福祉団体助成経費 【障福祉】</p> <p>障害者の自立活動を促進し、福祉を増進することを目的に障害者団体の運営を補助した。</p>	1,080,000	947,261
<p>13. 身体障害者自動車改造助成経費 【障福祉】</p> <p>身体障害者に対し、自動車の改造に要した経費の一部を助成した。</p> <p>助成件数 5件</p>	500,000	500,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費 【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り、健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	900,000	625,000
15. 精神障害者医療費助成経費 【障福祉】 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し、医療費の一部を助成し健康の保持及び増進を図った。	262,769,000	247,182,080
16. 自立支援給付事務経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、各種事業の給付事務を行った。	19,980,000	15,887,780
17. 障害者介護給付費等支給審査会経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、市町村審査会を運営した。 認定審査会開催 62回	19,861,000	14,699,010
18. 介護給付費等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に費用を支給した。	6,299,489,000	6,299,295,490
19. 訓練等給付費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）の費用を支給した。	2,620,124,000	2,620,124,000
20. 地域相談支援経費 【障福祉】 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域相談支援の利用者がいなかった。	2,399,000	0
21. 計画相談支援経費 【障福祉】 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給した。	136,091,000	132,938,201
22. 高額障害福祉サービス等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担の軽減を図った。	14,000,000	5,547,265
23. 自立支援医療費支給経費 【障福祉】 (1)更生医療 障害者総合支援法に基づき、18歳以上で身体に障害があつて、手術などにより障害の程度を軽くしたり、除去したり、障害の進行を防ぐことが可能な治療をする人に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く。）を助成した。 (2)精神通院医療 精神障害を持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成した。	634,032,000	613,887,568
24. 療養介護医療費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、医療を必要とし、常時介護を必要とする人が医療施設で受ける医療費を助成した。	76,640,000	59,886,829

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
25. 補装具給付経費 【障福祉】 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車椅子等）の購入又は修理に要した費用を支給した。 交付・修理件数 延 747件	80,000,000	71,190,011
26. 相談支援事業経費 【障福祉】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行い、また、自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行った。	115,600,000	114,880,136
27. 意思疎通支援事業経費 【人事・障福祉】 障害者総合支援法に基づき、聴覚障害者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図った。 手話通訳件数 409件	9,013,000	7,635,883
28. 日常生活用具等給付経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、在宅の障害者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。 給付件数 延 8,595件	93,000,000	92,644,545
29. 移動支援経費 【障福祉】 屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った。	273,909,000	273,907,178
30. 地域活動支援センター事業経費 【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障害者等の地域生活支援の促進を図った。	23,013,000	21,168,541
31. 福祉ホーム運営等事業経費 【障福祉】 利用者が福祉ホームを退居したため、補助の該当がなかった。	110,000	0
32. 訪問入浴サービス事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、入浴の機会に乏しい在宅の重度障害者（児）に対し、居宅に移動式の入浴セットを持ち込み入浴サービスを行うことにより当該障害者等の健康の増進と衛生の保持を図った。 利用回数 延 927回	11,317,000	11,316,250
33. 日中一時支援事業経費 【障福祉】 障害者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保及び障害者を日常的に介護している家族の就労支援と一時的な休息のために日中一時支援事業を実施した。	9,800,000	6,631,880
34. 成年後見制度利用支援事業経費 【障福祉】 判断能力が不十分な障害者の保護のため、成年後見制度の申立て等を実施した。 申立て件数 3件	2,976,000	2,334,263

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
35. 理解促進研修・啓発事業経費 【障福祉】 「障害のある人の虐待を防止するために～障害特性の正しい理解と支援～」をテーマとした研修会を虐待防止対策支援事業と共同で実施した。「障害者週間」（12月3日～12月9日）にパネル展示等を行った。	100,000	55,161
36. 障害者等自発的地域活動支援事業経費 【障福祉】 障害者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援（地域生活支援事業の必須事業）を行った。	100,000	100,000
37. 重度障害者就労支援事業経費 【障福祉】 要件を満たした利用者がなかった。	4,140,000	0
38. 障害児支援給付事務経費 【障福祉】 障害児相談支援を行うに当たり必要となる事務を行った。	9,785,000	9,784,782
39. 障害児相談支援事業経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用を支給した。	63,804,000	63,803,441
40. 障害児通所支援経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受けた場合の費用を支給した。	2,153,674,000	2,153,563,086
41. 高額障害児通所給付費支給経費 【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費を支給した。	1,300,000	749,945
42. 総合福祉センター運営管理経費 【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を行った。	126,693,000	126,554,710

目 4. 老人福祉費

当初予算額	1,039,962,000
補正予算額	17,036,000
流用等	△6,368,000
現計予算額	1,050,630,000

決算額		972,446,379		
財源内訳	国	4,011,000	分	41,827,601
	使	3,445,340	諸	714,000
			一	922,448,438

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 老人福祉事務経費 【長寿福・介護福】	45,376,000	45,253,386
2. 軽費老人ホーム運営費補助事業経費 【介護福】 市内の軽費老人ホームを設置する事業者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 対象 13施設	320,335,000	298,264,081

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 老人保護施設措置経費 【長寿福】 養護老人ホーム14施設に、延93人を入所措置した。	202,470,000	187,724,469
4. 老人福祉施設整備指導監督事務経費 【介護福】 介護保険サービス事業者の選定及び適正な運営のための指導を行った。	410,000	80,466
5. 万年青年クラブ活動経費 【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数 188クラブ 市連合会 1クラブ 地区連合会 25クラブ	16,960,000	14,525,568
6. 長寿お祝い事業経費 【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	1,116,000	802,949
7. ななまるカード優遇措置事業経費 【長寿福】 70歳以上の高齢者に「ななまるカード」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。また、長寿健康ポイント事業の実施により、健康寿命の延伸を図った。	301,453,000	278,430,923
8. 訪問理美容サービス事業経費 【長寿福】 利用回数 延 1,212回	3,171,000	3,165,323
9. 医療機関送迎サービス事業経費 【長寿福】 月ヶ瀬地域の在宅で概ね65歳以上で、老衰、心身の障害や傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 利用者 33人	966,000	671,149
10. 南福祉センター路線バス運行経費 【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとしてセンター利用者用の無料シャトルバスを運行した。	3,297,000	3,296,040
11. 介護事業者等サービス継続支援補助経費 【介護福】 在宅で高齢者を介護する者等が、新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、介護を行うことができなくなった場合、感染症の濃厚接触者となった当該高齢者等が引き続き在宅介護を受けるための支援を行った事業者に対し協力金を支払うものであるが、活用はなかった。	3,000,000	0
12. 高齢者宿泊療養施設運営管理経費 【長寿福】 高齢者宿泊施設で排出された産業廃棄物を処分した。	28,000	27,500
13. 老人福祉センター運営管理経費 【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	142,189,000	131,229,414
14. 老人憩の家運営管理経費 【長寿福】 老人憩の家18カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	9,745,000	8,861,111

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
15. 老人軽作業場運営管理経費 【長寿福】 郷土民芸品等の製作など、生きがい対策に努めた。		114,000	114,000			
目 5. 後期高齢者医療費						
当初予算額	4,080,405,000	決算額			4,080,404,300	
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	4,080,405,000					
			一		4,080,404,300	
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 後期高齢者医療費負担経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）を負担した。		4,080,405,000	4,080,404,300			
目 6. 遺族等援護対策費						
当初予算額	4,880,000	決算額			3,450,791	
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	4,880,000					
			一		3,450,791	
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 遺族援護事務経費 【長寿福】 慰霊塔公園において、戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等の団体の運営及び活動に対し補助を行った。		4,184,000	2,831,985			
2. 慰霊塔公園管理経費 【長寿福】 慰霊塔公園の維持管理を行った。		696,000	618,806			
目 7. 人権施策費						
当初予算額	27,156,000	決算額			21,640,805	
補正予算額	0	財源内訳	県	640,000	諸	889,000
流用等	0					
現計予算額	27,156,000					
					一	20,111,805

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 人権施策事務経費 【人事・共社推】 人権の確立に向け、総合的・計画的・効果的な事業の推進を図った。	11,353,000	9,101,301
2. 人権施策協議会経費 【共社推】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、該当案件がなかった。	173,000	0
3. 非核平和都市経費 【共社推】 世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図るため、原爆投下日時に市庁舎塔屋の「平和の鐘」を撞鐘し黙祷及び献花を行った。市内20カ所の寺にて小・中学校児童・生徒330人が撞鐘に参加する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。また、非核平和啓発ポスターの展示など、各種非核平和啓発事業を行った。	136,000	94,822
4. 環境改善施設管理経費 【共社推】 環境改善施設の維持管理を行った。	8,573,000	6,940,787
5. 環境改善施設維持補修経費 【共社推】 環境改善施設の維持補修を行った。	5,994,000	4,748,117
6. 人権啓発事業経費 【共社推】 人権意識の高揚を図るため、広く市民の参加を求め、あらゆる人権問題の解決に向けた啓発活動を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した事業もあった。	927,000	755,778

目 8. 環境改善施設整備事業費

当初予算額	17,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(33,000,000) 50,500,000

決算額		(28,575,377) 38,918,017	
財源内訳	繰越	(33,000,000) 33,000,000	
			(△4,424,623) 5,918,017

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 環境改善施設整備事業 【共社推】 (繰越分) 旧南紀寺学習室解体撤去工事	(33,000,000)	(28,575,377)
(現年度分) 東人権文化センター倉庫棟他2棟解体撤去工事	17,500,000	10,342,640

目 9. 人権文化センター費

当初予算額	99,926,000
補正予算額	1,351,000
流用等	0
現計予算額	101,277,000

決算額		92,722,638		
財源内訳	国	14,829,000	諸	890,762
			一	77,002,876

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 職員の人件費 【人事】

61,753,000

60,827,140

2. 人権文化センター管理経費 【共社推】

36,351,000

30,101,650

北人権文化センター
中人権文化センター
東人権文化センター
南人権文化センター

3. 人権文化センター事業経費 【共社推】

3,173,000

1,793,848

生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進など、人権の確立に向けた取組を実施したが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止または縮小した事業もあった。

目 10. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	258,442,000
補正予算額	75,903,000
流用等	0
現計予算額	334,345,000

決算額		197,436,000		
財源内訳	国	4,879,000	県	191,740,000
	債	1,000,000		
			一	△183,000

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 老人福祉施設等整備費補助事業 【介護福】

334,345,000

197,436,000

介護関連施設の新設費用等に対して補助金を交付した。
対象 8施設

(翌年度繰越額)
48,702,000

目 11. 障害者福祉施設整備事業費

当初予算額	59,159,000
補正予算額	4,686,000
流用等	0
現計予算額	63,845,000

決算額		0		
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 障害者福祉施設整備費補助事業 【障福祉】 昨今の建築資材の高騰や物価高騰の影響により、計画の見直し等、着工まで不測の日数を要したため、令和5年度に繰越を行った。	63,845,000	0 (翌年度繰越額) 53,611,000

目 12. 福祉基金費

当初予算額	213,000
補正予算額	20,399,000
流用等	0
現計予算額	20,612,000

決算額		20,426,247		
財源内訳	財	27,923	寄	20,398,324
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 福祉基金経費 【福政策】	20,612,000	20,426,247

目 13. 国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,511,487,000
補正予算額	42,901,000
流用等	0
現計予算額	2,554,388,000

決算額		2,500,017,030		
財源内訳	国	360,765,876	県	1,170,659,507
			一	968,591,647

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険特別会計繰出経費 【財政】	2,554,388,000	2,500,017,030

目 14. 介護保険会計繰出金

当初予算額	5,301,896,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,301,896,000

決算額		5,112,758,926		
財源内訳	国	229,552,850	県	114,776,425
			一	4,768,429,651

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 介護保険特別会計繰出経費 【財政】	5,301,896,000	5,112,758,926

目 15. 後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	1,256,169,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,256,169,000

決算額		1,211,561,373		
財源内訳	県	720,255,675	諸	2,364,565
			一	488,941,133

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療特別会計繰出経費 【財政】	1,256,169,000	1,211,561,373

款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費

目 1. 児童福祉総務費

当初予算額	2,153,915,000
補正予算額	1,724,250,000
流用等	0
現計予算額	3,878,165,000

決算額		3,628,614,322		
財源内訳	国	1,103,321,156	県	390,850,696
	分	13,420,740	使	300
	寄	1,600,000	諸	30,448,037
			一	2,088,973,393

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	683,459,000	667,974,013
2. 児童福祉事務経費 【子政策・保育総・保育幼・子育て・子相談・教職員】 (1)国県支出金精算に伴う返還金 (2)各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 (3)子どもにやさしいまちづくり条例関連事業を行った。 (4)子育て世代支援PR事業を行った。 (5)新型コロナウイルスによる影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯の負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、奈良市生活応援プレミアム商品券を支給した。	1,665,575,000	1,589,441,039
3. 家庭児童相談員運営経費 【人事・子相談】 様々な子育て家庭から相談を受け、適切な指導助言・情報提供等により児童福祉の向上に努めた。	5,528,000	5,263,989
4. 支援対象児童等見守り強化事業経費 【子育て】 地域で自主的に子どもに対し、食事の提供・学習支援又は、生活指導支援等の支援活動を行っている民間団体に対して、当該団体が支援活動を通じて実施する子ども等の状況把握や見守りに係る活動費等を補助することにより、子どもの見守り体制の強化を図ることに努めた。	20,000,000	16,548,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>5. 子どもの貧困対策事務経費 【子育て】 第2期奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）に基づき施策を推進した。また、ひとり親世帯等に学習支援事業を委託により行った。 加えて、新型コロナウイルス感染拡大に際し、ひとり親家庭等経済的に影響が大きい世帯に対し、子どもの食の支援を行った。</p>	77,844,000	73,945,897
<p>6. 子ども医療費助成経費 【人事・子育て】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児及び小中学生の健康増進に努めた。 延 342,457件</p>	813,014,000	750,548,516
<p>7. 児童手当事務経費 【子育て】 児童手当の認定・支払事務の一部を委託により行った。</p>	35,172,000	34,879,705
<p>8. 児童扶養手当事務経費 【子育て】 児童扶養手当の受付認定・支払事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。</p>	1,543,000	1,391,471
<p>9. 利用者支援事業経費 【人事】 庁内に子育てナビゲーターを配置し、地域子育て支援拠点事業、子育てスポットすくすく広場事業、子育てスポット事業及び関係各課の担当者と連携をとり、相談業務を実施するとともに、子育て支援に関わるスタッフ向けの研修を企画し、実施した。</p>	4,172,000	3,334,666
<p>10. 地域子育て支援拠点事業経費 【子育て】 (1)地域子育て支援拠点事業 市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託して、地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。 (2)利用者支援事業 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、利用者の個別ニーズに基づいた情報提供、相談援助、関係機関との連携及び第1子を出産した母向けの親子の絆づくりプログラム等を行った。 (3)子育て支援アドバイザー事業 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、地域の子育て経験豊かな市民を「子育て支援アドバイザー」として登録し、乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、子育ての相談、助言、情報提供、絵本の読み聞かせ、遊びの伝授等を行った。</p>	92,940,000	92,738,330
<p>11. 福祉団体助成経費 【子育て】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。</p>	2,950,000	2,768,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>12. 保育環境改善事業経費 【保育幼】</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対する体制を整え、事業を継続的に実施するため、必要となる経費の補助を行った。また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中で、コロナ禍における食材費や光熱費の高騰を受けている保育所等利用者の負担増加を抑制するとともに、保育所等における安定的かつ良質な教育・サービスの提供を維持するため、支援金の交付を行った。</p>	95,454,000	79,646,000
<p>13. 多様な事業者の参入促進・能力活用経費 【保育幼】</p> <p>小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業を利用する幼児に係る利用料に関する支援を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。</p> <p>対象者 11人</p>	4,800,000	2,130,000
<p>14. 保育士等処遇改善臨時特例補助経費 【保育幼】</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線である保育所等において働く保育士、幼稚園教諭等の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、月額9,000円の賃金改善を行う教育・保育施設等に対して必要な経費の補助を行った。</p>	102,842,000	94,564,460
<p>15. 社会的養護従事者処遇改善臨時特例補助経費 【子相談】</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く社会的養護を担う施設及び事業所に従事する者の処遇改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、賃金を月額9,000円引き上げる経費を補助した。</p> <p>対象施設数 5施設</p>	1,564,000	1,395,200
<p>16. 子育て短期支援事業経費 【子相談】</p> <p>保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で養育保護することにより子育てを支援した。</p>	8,533,000	4,740,313
<p>17. 子育てスポット事業経費 【子育成】</p> <p>地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に1、2回程度、親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。</p>	3,882,000	3,761,128
<p>18. 子育て支援施設等利用給付経費 【保育幼】</p> <p>幼児教育・保育の無償化に伴い、認可外保育施設等を利用する保育の必要性がある保護者に対して、限度額まで給付を行い、保護者負担の軽減を図った。</p> <p>預かり保育利用 延 2,140人 認可外保育施設利用 延 765人 病児保育事業利用 延 2人 一時預かり事業利用 延 26人 子育て援助活動事業利用 延 13人</p>	57,000,000	36,086,694

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
19. 少子化対策推進事業経費 【人事・子政策・保育総・保育幼】 (1)子ども・子育て会議の開催 (2)市立こども園一時預かり事業（17園で実施） (3)市立幼稚園一時預かり事業（13園で実施） (4)私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中） (5)私立幼稚園2歳児受入推進事業 (6)保育士資格取得支援事業 (7)移動あそび場事業	116,431,000	99,189,283
20. 子育て家庭支援事業経費 【人事・子相談】 多胎児を出産された家庭及び10代で出産された家庭等、子育てに不安のある家庭に対し、保育士等の専門職が乳児に必要な育児用品等を宅配することにより、子育て家庭の見守りを実施し、保護者の悩みや心配事の軽減を図った。	3,251,000	2,459,080
21. 保育士等職員研修経費 【保育総】 就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所・こども園の職員に対する合同研修を行った。	2,471,000	953,876
22. 幼保施設民間移管補助経費 【子政策】 市立幼保施設の民間移管において、移管先法人との引継ぎを円滑に行うため、引継ぎ及び共同保育に係る経費の補助を行った。	8,184,000	4,679,510
23. 児童福祉調査経費 【子政策・保育幼】 地域児童福祉事業等調査を行った。	24,000	6,000
24. 乳児家庭全戸訪問事業経費 【子相談・母子保】 生後4か月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、新生児・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問対象者を除く。）を助産師・保健師・看護師等の訪問員（委託）が訪問し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行った。また、必要に応じて支援機関につなぐことで、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 また、同時に子育て応援給付金の申請案内を行う予定であったが、事業開始が令和5年2月16日となったため、対象者がいなかった。 面接件数 延 1,427件	5,310,000	4,939,214
25. 子育てスポットすくすく広場事業経費 【子育成】 高齢者との異世代間交流が行える場でもある西・北の各福祉センターにおいて、親子が気軽に集える場を提供し、相談・援助、情報提供及び講習会を行うことにより、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	15,200,000	15,200,000
26. ファミリーサポートセンター事業経費 【子育成】 「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い子育てを支援した。また、非課税世帯、多子世帯等の利用者に対して、利用料の一部助成を行った。	8,372,000	8,370,204
27. 次世代育成事業経費 【子育成】 地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	795,000	719,809

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
28. 要保護児童対策経費 【人事・子支援】 児童虐待の予防・早期発見・再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守る取組を進めた。	16,767,000	15,865,712
29. 養育支援訪問事業経費 【人事・子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した、保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭又は出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦に対し、訪問支援員（保育士等）が家庭を訪問し養育に関する相談・助言・指導等を行った。 訪問回数 延 329回	6,361,000	6,335,716
30. 医療的ケア児支援事業経費 【人事・保育総】 公立園において医療的ケア児を受け入れ、看護師等を確保・配置するとともに、必要な施設改修、備品・消耗品の購入を行った。	17,740,000	7,973,497
31. 児童福祉施設等支援事業経費 【子相談】 物価高騰による児童福祉施設等の負担軽減及び入所者の処遇の質の維持を図るため、児童福祉施設等の設置者に対し、光熱費及び食料費の物価高騰に係る経費を補助した。	987,000	765,000
		(翌年度繰越額) 17,934,000

目 2. 児童措置費

当初予算額	9,386,349,000
補正予算額	195,472,000
流用等	0
現計予算額	(50,087,000) 9,631,908,000

決算額		(30,199,184) 9,045,583,687		
財源内訳	国	(30,208,184) 5,249,362,660	県	1,378,107,378
	分	420,549,680	財	4,143,841
	諸	62,600		
			一	(△9,000) 1,993,357,528

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 児童保護事務経費 【保育幼】 児童福祉法及び子ども・子育て支援法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。	21,756,000	20,695,150
2. 民間保育所措置経費 【保育幼】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立保育所（市外委託を含む。） 35カ所 延 33,232人 市外公立保育所 2カ所 延 4人	3,551,620,000	3,311,755,370

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>3. 母子生活支援施設措置経費 【子相談】 児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数 4世帯 措置人数 13人</p>	15,001,000	14,937,310
<p>4. 助産施設措置経費 【子相談】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦の入所を実施した。 2カ所 10人</p>	11,087,000	8,279,457
<p>5. 民間保育所運営補助経費 【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病児・病後児保育、賃借料補助等を実施している私立保育所等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。</p>	430,000,000	331,781,634
<p>6. 児童手当支給経費 【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給した。</p>	4,390,475,000	4,314,065,000
<p>7. 子育て世帯生活支援特別給付金事業経費 【子育成】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童1人当たり5万円の給付金を支給した。</p>	196,222,000	192,700,707
<p>8. 子育て世帯臨時特別給付金事業経費 【子育成】 (繰越分) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育て世帯に対し、児童1人当たり10万円の給付金を支給した。</p>	(50,087,000)	(30,199,184)
<p>9. 小規模保育事業経費 【保育幼】 小規模保育事業所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立小規模保育事業所（市外委託を含む。） 12カ所 延 1,415人</p>	323,390,000	274,866,863
<p>10. 事業所内保育事業経費 【保育幼】 市外の事業所内保育事業所に対し、入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 市外私立事業所内保育事業所 1カ所 延 40人</p>	13,000,000	4,230,080
<p>11. 児童養護施設等措置経費 【子相談】 児童福祉法に基づく措置により、児童福祉施設に入所した児童の保護または里親等へ委託した児童の養育に必要な経費を支弁した。</p>	540,241,000	473,915,053
<p>12. 障害児施設等給付経費 【子相談】 療育や医療を必要とする児童の保護者が指定障害児入所施設に入所申請を行い、児童が受けた支援サービスに要した経費を給付した。</p>	32,798,000	31,661,623

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 一時保護委託経費 【子相談】 児童福祉施設等に委託して一時保護を行った児童の養育に必要な経費を支弁した。	11,357,000	9,284,975
14. 児童自立支援施設運営委託経費 【子相談】 地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の運営に必要な経費及び当該施設に入所する児童の養育に必要な経費を支弁した。	44,874,000	27,211,281

目 3. 認定こども園費

当初予算額	5,459,833,000
補正予算額	223,428,000
流用等	0
現計予算額	5,683,261,000

決算額		5,456,195,584		
財源内訳	国	1,527,691,006	県	706,283,533
	分	92,224,192	財	990,014
	諸	81,389,998		
			一	3,047,616,841

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	1,571,649,000	1,540,664,615
2. 認定こども園運営管理経費 【保育総】 市立こども園の設備等の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備等を行い、適正な運営管理に努めた。 こども園数 17園 入園者数 延 24,030人	440,967,000	409,995,875
3. 認定こども園業務管理経費 【人事・保育総】 市立こども園の環境整備を行い、園運営の円滑化に努めた。	37,740,000	33,316,465
4. 認定こども園等運営補助経費 【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病後児保育等を実施している私立認定こども園等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	296,269,000	205,625,471
5. 施設保守管理経費 【保育総】 市立こども園施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	32,574,000	28,601,786
6. 施設維持補修経費 【保育総】 市立こども園施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	8,500,000	8,193,582

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 認定こども園等施設型給付経費 【保育幼】 市内私立認定こども園や市外私立幼稚園等に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立認定こども園（市外委託を含む。）31園 延 31,678人 市外私立幼稚園 4園 延 790人 市外公立認定こども園 1園 延 11人 市外公立幼稚園 1園 延 12人	2,726,731,000	2,726,715,224
8. 認定こども園保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事】 市立こども園に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	474,966,000	412,248,389
9. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立こども園において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	93,865,000	90,834,177

目 4. 保育所費

当初予算額	734,123,000
補正予算額	67,995,000
流用等	0
現計予算額	802,118,000

決算額		701,458,700		
財源内訳	国	1,949,091	分	43,720,480
	諸	13,320,170		
			一	642,468,959

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	454,553,000	448,506,227
2. 保育所運営管理経費 【保育総】 市立保育所の設備等の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備を行い、適正な運営管理に努めた。 保育所数 4園 入所者数 延 5,180人	67,179,000	58,533,482
3. 施設保守管理経費 【保育総】 市立保育所施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	16,161,000	14,338,201
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立保育所施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	3,000,000	2,613,289
5. 保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事】 市立保育所に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	217,225,000	152,288,862

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立保育所において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	44,000,000	25,178,639

目 5. 母子福祉費

当初予算額	1,529,599,000
補正予算額	207,592,000
流用等	0
現計予算額	1,737,191,000

決算額		1,546,945,040		
財源内訳	国	620,794,796	県	66,936,000
	分	3,080		
			一	859,211,164

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 母子福祉事務経費 【人事・子育て】 母子家庭等の福祉を増進するため、母子・父子自立支援員がひとり親家庭等の自立に必要な情報提供や相談を行った。	4,831,000	4,565,775
2. 養育費確保支援事業経費 【子育て】 養育費の確保に関する相談を、専門的な助言のできる弁護士の無料相談につないだ。また、養育費を受け取れていないひとり親が、養育費確保に必要な手続きで発生する手数料等の実費払い分や弁護士活動の着手金の一部を補助し、ひとり親家庭の生活の安定と児童の福祉の増進を図った。	6,320,000	443,907
3. ひとり親家庭等医療費助成経費 【子育て】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。 延 54,716件	183,882,000	175,792,328
4. 児童扶養手当支給経費 【子育て】 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。	1,270,000,000	1,150,978,090
5. 子育て世帯生活支援特別給付金事業経費 【子育て】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童1人当たり5万円の給付金を支給した。	207,361,000	178,249,459
6. 母子家庭等支援事業経費 【子育て】 ひとり親家庭の父母を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	59,760,000	33,155,367
7. 母子家庭等就業・自立支援センター事業経費 【子育て】 奈良県と共同で、母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	5,037,000	3,760,114

目 6. 児童館費

当初予算額	120,909,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	120,909,000

決算額		120,425,500		
財源内訳	国	3,008,000	県	3,115,000
			一	114,302,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 児童館運営管理経費 【子育て】</p> <p>古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館</p> <p>遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに、児童が抱える様々な課題（不登校・いじめ・虐待等）についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。</p> <p>また、就学前の児童とその保護者を対象とした「児童館の子育て広場」を開設し、親子の交流、子育て相談、情報提供や講座等を行い、地域における子育て支援の充実を図った。</p>	120,909,000	120,425,500

目 7. 子どもセンター費

当初予算額	347,915,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	347,915,000

決算額		275,193,234		
財源内訳	国	93,796,628	県	3,932,000
	繰入	964,000	諸	1,899,240
			一	174,601,366

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 子どもセンター管理経費 【子相談】</p> <p>子どもセンターの施設管理上必要な契約等を行い、子どもセンターの維持管理に取り組んだ。</p>	67,353,000	38,651,226
<p>2. 児童相談所管理経費 【子支援】</p> <p>児童相談所業務で行う心理判定や遊戯療法に必要な用具を購入するとともに、児童相談システムの運用及び保守等を行った。</p>	5,330,000	4,793,212
<p>3. 一時保護所管理経費 【一時保】</p> <p>一時保護所で使用する被服、消耗品、遊具等を購入するとともに、食事提供業務の委託契約、寝具等の賃貸借契約を行った。</p>	24,592,000	21,817,357
<p>4. フォーラム開催経費 【子支援】</p> <p>子どもセンターの周知や児童虐待の防止の啓発活動等を行った。</p>	158,000	12,540

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>5. 児童相談所事業経費 【人事・子相談・子支援】</p> <p>(1)児童相談所の安定的な運営を図るため、専門性や経験豊富な職員を雇用了。</p> <p>(2)専門的かつきめ細やかな支援を行うための職員研修や24時間受付を行うための休日夜間電話対応業務等を行った。</p> <p>(3)児童相談所として援助方針を決定するにあたり、必要に応じて学識経験者等から専門的な助言等を受けて、多角的なアセスメントを行った。</p> <p>(4)里親委託の推進に向けて、啓発・里親研修・里親支援等に取り組んだ。</p> <p>(5)社会的養護出身者が個々の事情に関わらず社会との繋がりの中で安定した生活ができるように、経験豊富な業者に委託し、就労や就学等の支援に取り組んだ。</p> <p>(6)親子関係の再構築に向けた支援を充実させるため、ペアレント・プログラムに関する専門知識を有する外部機関に業務委託を行った。</p> <p>(7)支援児童等に代わって未成年後見人に対して報酬の一部を助成することで、支援児童等の福祉の向上並びに未成年後見人の負担軽減等を図った。</p> <p>(8)適正な養子縁組のあっせん促進を図るため、養子縁組民間あっせん機関に対して必要な経費の補助を行った。</p>	125,403,000	106,286,312
<p>6. 一時保護所事業経費 【人事・子相談・一時保】</p> <p>会計年度任用職員を雇用するとともに、一時保護児童の学習・通学支援、及び一時保護児童の入所付添や歯科検診・指導を行った。</p> <p>子どもの権利擁護を推進するため、一時保護児童の意見表明支援事業を行った。</p>	69,102,000	51,056,537
<p>7. 発達支援事業経費 【人事・子相談】</p> <p>言語・情緒・行動に発達の課題を抱える就学前の幼児とその保護者に対して、心理士等が発達相談や園巡回相談を行い、関係機関と協力し一貫して支援する体制を整え、当該幼児の発達を支援した。</p> <p>幼児（概ね2～3歳児）とその保護者が集い、遊びを通じて発達段階に応じた適切な関わりを体験する発達支援親子教室を実施した。</p>	25,977,000	22,576,050
<p>8. キッズスペース事業経費 【子育て】</p> <p>子どもセンター内に地域子育て支援センター及びキッズスペースを開設し、子育てに関する情報の提供、相談援助、遊び場でのサポートや親子向けのイベントを実施した。</p>	30,000,000	30,000,000

目 8. 学童保育費

当初予算額	1,219,085,000
補正予算額	13,313,000
流用等	0
現計予算額	1,232,398,000

決算額		1,063,483,597		
財源内訳	国	340,988,148	県	274,223,000
	使	217,633,346	諸	68,755,226
			一	161,883,877

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 学童保育経費 【人事・教施設・地域教】 バンビーホームの運営と設備等の充実を図り、夏休み等給食のない平日には昼食提供事業を実施した。また、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備等を行うとともに市立バンビーホームで働く放課後児童支援員の処遇改善及び民間の放課後児童育成事業者の職員の賃金改善に必要な経費の補助を行った。	1,232,398,000	1,063,483,597

目 9. 児童福祉施設整備事業費

当初予算額	528,483,000
補正予算額	36,100,000
流用等	0
現計予算額	564,583,000

決算額		198,457,904		
財源内訳	国	62,774,000	県	14,510,000
	債	16,300,000		
			一	104,873,904

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 児童福祉施設整備事業 【子育て】 東之阪児童館屋上防水改修その他工事 工事費 5,602,300	6,000,000	5,602,300
2. 保育所整備事業 【保育総】 (1)保育所園舎解体工事（旧三笠保育園） (2)市内の通園路等の交通安全を図るため、キッズ・ゾーンの整備を行った。	106,000,000	38,217,700
3. バンビーホーム整備事業 【教施設・地域教】 (1)トイレ改修 (2)照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	55,700,000	7,373,610
4. 児童福祉施設整備費補助事業 【子政策】 保育環境の整備及び多様化する保育ニーズへの対応を図るため、白藤学園おおみや保育園に対して施設整備助成を行った。	6,923,000	6,711,000
5. 児童自立支援施設整備事業 【子相談】 地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の体育館改修にかかる設計業務に必要な費用の一部を負担した。	4,660,000	773,666
6. 伏見バンビーホーム建設事業 【地域教】 委託料 5,726,600 事務費 1,200	145,000,000	5,727,800
7. 西大寺北バンビーホーム建設事業 【地域教】 委託料 3,285,700 分担金 764,500 事務費 6,000	101,386,000	4,056,200

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
8. 鶴舞バンビーホーム整備事業 【地域教】	工事費 43,450,000 委託料 3,872,528	59,205,000	47,322,528
9. 済美バンビーホーム建設事業 【地域教】	工事費 66,913,000 委託料 4,637,600 分担金 1,116,500 事務費 6,000	79,709,000	72,673,100
			(翌年度繰越額) 216,290,000

目 10. 認定こども園施設整備事業費

当初予算額	188,811,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	188,811,000

決算額		175,227,400		
財源内訳	国	87,994,000	県	19,841,000
	債	8,900,000		
			—	58,492,400

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 認定こども園施設整備事業 【子政策・保育総】	(1) (仮称) 六条こども園の再編にあたり、建設予定地の用地買収を行うため、不動産鑑定士へ評価を依頼した。 (2) 園舎内配管改修工事（若草こども園）	5,600,000	4,635,400
2. 認定こども園施設整備費補助事業 【保育幼】	待機児童の解消と児童の健全育成のため、極楽坊あすかこども園に対して施設整備助成を行った。	183,211,000	170,592,000

目 11. 児童相談所基金費

当初予算額	12,086,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,086,000

決算額		8,127,219		
財源内訳	財	11,219		
			—	8,116,000

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 児童相談所基金経費 【子相談】		12,086,000	8,127,219

目 12. 母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	751,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	751,000

決算額		0		
財源内訳				
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費 【財政】 特別会計の収入超過により、一般会計からの繰出しを要しなかった。	751,000	0

款 3. 民生費 項 3. 生活保護費

目 1. 生活保護総務費

当初予算額	488,590,000
補正予算額	116,845,000
流用等	0
現計予算額	605,435,000

決算額		555,364,238		
財源内訳	国	66,146,116		
			—	489,218,122

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	361,383,000	341,726,770
2. 生活保護運営対策事業経費 【保護】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の指導に努めた。	126,043,000	125,092,852
3. セーフティネット支援対策等事業経費 【人事・保護】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加や被保護者状況調査委託、家計改善支援委託を行い、生活保護業務の実施基盤の整備充実及び適正化を推進した。	88,347,000	76,518,503
4. 給付金経費 【保護】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金を支給した。		
生活支援	6,500,000	5,628,630
住宅支援	1,400,000	1,200,000
介護支援	500,000	307,279
医療支援	19,000,000	3,853,140
葬祭支援	700,000	0
配偶者支援	1,562,000	1,037,064

目 2. 扶助費

当初予算額	12,346,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,346,000,000

決算額		11,750,378,990		
財源内訳	国	8,738,718,945	諸	143,593,489
			一	2,868,066,556

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 生活扶助経費 【保護】 延 74,043人	3,897,487,000	3,668,882,117
2. 教育扶助経費 【保護】 延 4,632人	52,000,000	43,991,188
3. 住宅扶助経費 【保護】 延 73,612人	2,090,000,000	2,026,231,219
4. 介護扶助経費 【保護】 延 16,294人	290,000,000	270,030,754
5. 医療扶助経費 【保護】 延 66,656人	5,832,000,000	5,567,348,447
6. 出産扶助経費 【保護】 0人	1,000,000	0
7. 生業扶助経費 【保護】 延 1,734人	34,000,000	28,609,000
8. 葬祭扶助経費 【保護】 延 144人	30,513,000	30,512,977
9. 保護施設事務経費 【保護】 年間収容・利用人員 延 630人	111,000,000	109,911,708
10. 就労自立給付金経費 【保護】 延 21人	3,000,000	961,580
11. 進学準備給付金経費 【保護】 延 31人	5,000,000	3,900,000

款 3. 民生費 項 4. 国民年金事務費

目 1. 国民年金事務取扱費

当初予算額	190,866,000
補正予算額	1,513,000
流用等	0
現計予算額	192,379,000

決算額		190,511,811		
財源内訳	国	102,386,391	諸	25,266
			一	88,100,154

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	9,420,000	8,352,824
2. 国民年金事務経費 【人事・国年金】 無年金者の防止や年金制度の周知のため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するための窓口サービスの強化・充実に図った。	182,959,000	182,158,987

款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費

目 1. 保健衛生総務費

当初予算額	880,895,000
補正予算額	111,785,000
流用等	0
現計予算額	992,680,000

決算額		851,389,490		
財源内訳	国	153,845,172	県	6,561,000
	諸	21,702		
			一	690,961,616

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	600,829,000	570,909,705
2. 保健衛生事務経費 【医政策・健康増・母子保】 (1)新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液や防護物品を購入した。 また、新型コロナウイルスに感染した自宅療養者に対してサポートパック配送等の支援事業を行った。 (2)国庫補助金精算に伴う返還金	259,059,000	154,280,652
3. 救急搬送受入推進経費 【医政策】 増加する救急需要に対応するため市内の公立を除く公的・私的病院に対し助成を行い、救急医療の充実を図った。	44,200,000	43,334,201
4. たばこ対策促進事業経費 【医政策】 喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少、受動喫煙防止を推進する啓発活動を行った。	488,000	44,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 健康危機管理経費 【医政策】 熱中症の積極的な予防行動を自らとれるよう市民に対して、周知・啓発活動を行った。	50,000	46,057
6. 健康相談経費 【健康増】 新型コロナウイルス感染症に関する受診相談や感染症不安に対する相談等、市民からの一般健康相談に対応した。	8,701,000	8,069,253
7. 医療検査センター運営管理経費 【医政策】 検診・健診・検査・保健指導施設として、市民の健康の保持・増進・疾病の早期発見及び予防のための事業を行った。また、新型コロナウイルスの検査体制等を継続した。	79,353,000	74,705,122

目 2. 予防費

当初予算額	1,855,060,000
補正予算額	2,051,141,000
流用等	0
現計予算額	3,906,201,000

決算額		3,297,220,474		
財源内訳	国	2,296,807,320	県	7,467,645
	諸	3,534,804		
			一	989,410,705

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 予防接種経費 【人事・健康増・新コロ】 新型コロナウイルスワクチン接種事業を継続して実施した。 また、その他の感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 ヒトパピローマウイルスワクチンの積極的勧奨再開に伴い、令和4年度からキャッチアップ接種を実施し、対象者に通知を送付した。 被接種者数 不活化ポリオ 2人 四種混合 延 7,723人 二種混合 2,316人 麻しん又は風しん 延 4,450人 日本脳炎 延 10,574人 BCG 1,925人 インフルエンザ 59,142人 ヒブ 延 7,771人 小児用肺炎球菌 延 7,782人 ヒトパピローマウイルス 延 3,907人 水痘 延 3,779人 成人用23価肺炎球菌 1,509人 B型肝炎 延 5,792人 風しん（第5期） 延 39人 ロタウイルス 延 4,484人 新型コロナウイルス 延 341,690人	3,898,701,000	3,296,305,691

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 感染症予防対策経費 【健康増】 風しんの抗体保有率が低い世代の男性に対し、3年間の時限措置を延長して予防接種法に基づく風しんの第5期定期接種を行うこととなり、ワクチンの有効利用のため、抗体検査を事前に行った。 風しん抗体検査実施者数 165人	7,500,000	914,783

目 3. 墓地火葬場費

当初予算額	296,537,000
補正予算額	8,903,000
流用等	165,000
現計予算額	305,605,000

決算額		283,308,853		
財源内訳	使	163,070,494		
			—	120,238,359

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】 2. 墓地火葬場管理経費 【斎苑管】 (1)市営墓地内の清掃・ゴミ処理等を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。 (2)奈良市斎苑 旅立ちの杜の指定管理者に(株)まほろばの杜を指定し、維持管理・運営とサービス向上に向けた利用者アンケートや施設見学会を実施した。 (3)関係自治会に対し、水源の資質調査・点検等に対する助成や旧火葬場跡地を含む東山霊苑の美化活動を行った。	29,275,000 276,330,000	27,266,447 256,042,406 (翌年度繰越額) 1,000

目 4. 診療所費

当初予算額	652,463,000
補正予算額	77,545,000
流用等	△6,900,000
現計予算額	723,108,000

決算額		670,289,993		
財源内訳	国	59,102,200	県	6,241,000
	使	322,070,432	諸	60
			—	282,876,301

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 田原診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 1,300人	10,269,000	10,200,195
2. 柳生診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 5,005人	16,746,000	16,577,233

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. みどりの家歯科診療所運営経費 【障福祉】 歯科検診により治療を要する障害児に対し、毎月みどりの家歯科診療所において歯科治療を実施し、虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用者数 延 161人	9,365,000	8,723,217
4. みどりの家鍼灸院運営経費 【障福祉】 はり・きゅう治療により、障害を持つ人たちの症状の軽減と除去を図った。 利用者数 延 2,103人	13,655,000	13,430,549
5. 月ヶ瀬診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 6,599人	11,073,000	10,843,677
6. 都祁診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 16,510人	29,800,000	29,800,000
7. 興東診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 611人	10,200,000	10,045,887
8. 休日夜間応急診療所運営管理経費 【人事・医政策】 夜間や休日、年末年始において、急病患者に対して応急診療を行った。また発熱外来で、発熱患者等の診察及び検体採取を行った。 利用者数 (休日) 延 1,315人 (夜間) 延 2,801人 (土曜日) 延 338人 (発熱外来) 延 11,198人	598,271,000	551,437,569
9. 休日歯科応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 428人	23,729,000	19,231,666

目 5. 母子保健費

当初予算額	345,963,000
補正予算額	362,700,000
流用等	0
現計予算額	708,663,000

決算額		352,582,078		
財源内訳	国	142,310,104	県	15,276,000
			—	194,995,974

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 乳幼児及び妊産婦健康診査経費 【人事・母子保】</p> <p>妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。また、1歳7か月児健診及び3歳6か月児健診は、新型コロナウイルス感染症対策として、個別健診により実施した。</p> <p>補助券交付者数</p> <p>妊婦健康診査 2,057人</p> <p>受診者数</p> <p>4か月児健康診査 1,947人</p> <p>10か月児健康診査 2,033人</p> <p>1歳7か月児健康診査 1,801人</p> <p>3歳6か月児健康診査 1,995人</p>	267,334,000	245,378,311
<p>2. 母子健康教育及び相談経費 【人事・母子保】</p> <p>(1)妊産婦及び乳幼児を対象に訪問、育児教室等を実施した。</p> <p>訪問者数</p> <p>妊婦訪問 延 37人</p> <p>新生児産婦訪問 延 790人</p> <p>乳幼児訪問（未熟児・低体重児を除く） 延 846人</p> <p>参加組数</p> <p>5か月児離乳食教室 延 104組</p> <p>1歳0か月児むし歯予防育児教室 延 101組</p> <p>相談者数</p> <p>妊産婦・乳幼児健康相談 延 1,881人</p> <p>産後ケア事業（奈良市すまいるmamaサポート）</p> <p>利用日数 産後ショートステイ 延 98日</p> <p>産後デイケア 延 63日</p> <p>(2)不安を抱える妊婦への分娩前新型コロナウイルス感染症検査を実施した。</p> <p>検査実施人数 291人</p>	31,859,000	25,027,425
<p>3. 未熟児・低体重児支援経費 【人事・母子保】</p> <p>未熟児・低体重児の訪問指導</p> <p>訪問者数 延 176人</p>	1,773,000	1,579,322
<p>4. 不妊治療費助成経費 【母子保】</p> <p>(1)特定不妊治療費助成</p> <p>令和4年4月から不妊治療が保険適用化されたため、それまでに治療を開始されている方へ、経過措置として1回分の助成を行った。</p> <p>助成組数 81組</p> <p>(2)一般不妊治療費助成</p> <p>助成組数 290組</p>	86,166,000	39,983,502
<p>5. 不育症治療費等助成経費 【母子保】</p> <p>(1)不育検査費助成</p> <p>申請がなかった。</p> <p>(2)不育症治療費等助成</p> <p>不育症検査や治療に係る費用に対し上限30万円の助成を行った。</p> <p>助成組数 7組</p>	5,113,000	719,040

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 出産・子育て応援経費 【母子保】 出産・子育て応援給付金を支給し、妊婦及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。 出産応援給付金 494件 子育て応援給付金 173件	316,418,000	39,894,478 (翌年度繰越額) 257,655,000

目 6. 保健センター運営費

当初予算額	7,001,000
補正予算額	941,000
流用等	0
現計予算額	7,942,000

決算額		6,827,995		
財源内訳	国	1,191,000	県	1,504,000
	諸	2,733,411		
			一	1,399,584

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 保健センター管理経費 【母子保】 東部山間地域在住の市民を対象とする健康保持増進事業の拠点である都祁保健センターの維持管理を行った。	4,505,000	3,630,257
2. 保健センター事業経費 【母子保】 (1)東部山間地域の妊産婦及び乳幼児を対象に健康相談や健康教育等を実施し、母子の健康づくりを推進した。 (2)都祁・月ヶ瀬地域を中心とした40歳以上の市民を対象に健康教育・集団での特定健診を実施し、生活習慣病の予防を図った。 また、大腸がん・子宮頸がん・乳がんの集団検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に努めるとともに、がん予防のための正しい知識の普及を図った。 受診者数 大腸がん検診 379人 子宮頸がん検診 129人 乳がん検診 170人 肝炎ウイルス検診 0人	3,437,000	3,197,738

目 7. 成人保健費

当初予算額	275,031,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	275,031,000

決算額		252,211,279		
財源内訳	国	6,203,893	県	15,367,000
	諸	3,136,503		
			一	227,503,883

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 健康教育経費 【人事・健康増】</p> <p>市民を対象に、生活習慣病の予防及び健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。</p> <p>参加者数</p> <p>健康講座 延 369人</p> <p>歩数計アプリ事業登録者 1,893人</p>	2,051,000	1,523,973
<p>2. 健康相談経費 【人事・健康増】</p> <p>(1)生活習慣病予防を目的に、運動習慣づくりや食生活改善に継続して取り組む健康プロジェクトを実施した。</p> <p>6か月チャレンジ登録者数 195人</p> <p>(2)家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。</p> <p>相談者数 延 632人</p>	3,879,000	3,380,205
<p>3. 健康診査経費 【健康増】</p> <p>疾病の早期発見及び早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診等を実施した。</p> <p>受診者数</p> <p>健康診査 517人</p> <p>胃がん検診 1,782人</p> <p>胃がん内視鏡検診 1,644人</p> <p>肺がん検診 2,836人</p> <p>子宮頸がん検診 10,373人</p> <p>乳がん・マンモグラフィ検診 8,138人</p> <p>大腸がん検診 29,533人</p> <p>骨粗しょう症検診 1,671人</p> <p>歯周疾患検診 621人</p> <p>肝炎ウイルス検診 454人</p> <p>胃がんリスク検診 2,275人</p> <p>肺がん低線量CT検診 666人</p>	268,960,000	247,181,257
<p>4. 健康づくり啓発経費 【健康増】</p> <p>奈良市21健康づくり第2次計画推進のため、領域ごとに各関係機関と連携を図り啓発に努めた。</p> <p>また、歯の健康領域については懇話会を開催した。</p>	141,000	125,844

目 8. 保健衛生施設整備事業費

当初予算額	109,653,000
補正予算額	33,600,000
流用等	6,900,000
現計予算額	(1,254,000) 151,407,000

決算額		(1,254,000) 71,496,082	
財源内訳	国	3,454,000	繰越 (1,254,000) 1,254,000
	債	29,300,000	
			(0) 37,488,082

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	7,853,000	6,772,703

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
2. 保健衛生施設整備事業 【斎苑管・医政策・母子保】 (繰越分)			(1,254,000)	(1,254,000)
東山霊苑フェンス設置工事	工事費	1,254,000	142,300,000	63,469,379
(現年度分)				
東山霊苑火葬場解体事業（翌年度へ繰越）	工事費	21,646,279		
旅立ちの杜案内看板設置	委託料	3,850,000		
東山霊苑フェンス設置工事	手数料	2,607,000		
総合医療検査センター 空調整備、トイレ改修工事	工事費	29,398,600		
	委託料	2,513,500		
休日夜間応急診療所 感染症エリア改修工事（翌年度へ繰越）				
	委託料	3,454,000		
照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）				
			(翌年度繰越額)	75,100,000

目 9. 病院費

当初予算額	551,285,000
補正予算額	3,100,000
流用等	0
現計予算額	554,385,000

決算額		547,938,121		
財源内訳				
			—	547,938,121

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 病院事業会計繰出経費 【財政】 企業債元利償還金や職員給与費等のほか、看護師養成学校の運営に係る経費のため繰出しを行った。			554,385,000	547,938,121

款 4. 衛生費 項 2. 保健所費

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
目 1. 保健所総務費						
当初予算額	589,477,000	決算額 582,477,364				
補正予算額	46,252,000	財源内訳	国	46,670,720	県	210,000
流用等	△280,000		使	7,254,260	諸	465,750
現計予算額	635,449,000					
					—	527,876,634
1. 職員の人件費 【人事】			493,261,000	484,515,915		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 保健所事務経費 【保衛生・保予防】	44,031,000	43,951,694
3. 保健衛生団体助成経費 【保衛生・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生及び保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数 2件	390,000	290,000
4. 衛生統計調査経費 【保衛生】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	4,236,000	1,844,297
5. 医事業指導経費 【保衛生】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療施設への立入検査を行い、新型コロナウイルス感染症の院内感染防止については、重点的に指導を行った。 薬局・医療品店舗販売業立入件数 87件 毒物劇物販売業立入件数 9件 病院、診療所等立入件数 54件	830,000	713,349
6. 衛生検査経費 【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、新型コロナウイルスのPCR検査及び食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査 627検体 理化学検査 236検体	62,996,000	24,665,399
7. 環境検査経費 【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 (大気・悪臭関係) 常時監視 市内4局 有害大気汚染物質調査 3地点 アスベスト調査 2地点 酸性雨調査 1地点 事業場のばい煙・悪臭等調査 1事業場 (水質関係) 市内主要河川等 28地点 地下水 7地点 ゴルフ場 13カ所 特定施設 延 39事業場 廃棄物処理施設排水・河川水等 74検体	19,306,000	19,208,818
8. 水質検査経費 【保環境】 水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水及び災害時生活用水協力井戸の水質検査を実施した。 飲料水 73検体 プール水 58検体 浴場水 27検体 災害時生活用水協力井戸 7検体	1,018,000	1,017,558
9. 環境保全対策経費 【保環境】 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査及び大気汚染防止法・水質汚濁防止法等に基づく特定事業場の立入調査を実施した。	6,251,000	5,917,692

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
10. 国民健康栄養調査経費 【保衛生】 国の委任事業として健康増進法に基づき、国民の健康の総合的な推進を図る基礎資料とするため、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにする調査を実施した。	2,882,000	272,989
11. 栄養指導対策推進経費 【保衛生】 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食の栄養及び衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査及び巡回指導を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数 205施設 巡回指導 20施設	112,000	79,653
12. 防疫経費 【保衛生】 消毒の依頼がなかったため、予算の執行がなかった。	136,000	0

目 2. 保健予防費

当初予算額	714,918,000
補正予算額	790,369,000
流用等	0
現計予算額	1,505,287,000

決算額		1,308,489,468		
財源内訳	国	911,111,113	県	47,193,314
			一	350,185,041

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 感染症予防対策経費 【人事・保予防】 (1)感染症予防対策 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 患者発生 二類感染症（結核等） 42人 三類感染症（O157等） 10人 新型コロナウイルス感染症 75,782人 (2)風しん抗体検査 妊娠を希望する女性及び抗体を保有しない妊婦の家族等で罹患歴や予防接種歴が明らかでない者に風しん抗体検査を実施することにより効率的な予防接種につなげ、風しんのまん延防止、先天性風しん症候群の防止を図った。 風しん抗体検査実施者数 42人 (3)エイズ対策 H I V 感染予防の啓発・教育を通して、エイズのまん延予防を図った。 H I V 検査案内カードの配布 41校 (4)特定感染症予防対策 エイズや他の性感染症対策として、H I V 即日検査やH I V 検査と同時に梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査を行うことで、感染不安の軽減や感染者の早期発見につなげた。 H I V 即日抗体検査・相談 9件 エイズ電話相談 200件 H I V ・梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査 28件	1,430,741,000	1,271,387,520

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 結核医療費公費負担経費 【保予防】</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（第37条）及び一般の結核患者の医療（第37条の2）に要する費用を負担した。</p> <p>第37条 承認件数 55件 第37条の2 承認件数 71件</p>	23,672,000	14,761,591
<p>3. 結核予防対策経費 【保予防】</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者検診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。</p> <p>年末結核登録者 78人（うち潜在性結核感染症 10人） 新登録患者 42人（うち潜在性結核感染症 11人）</p>	6,472,000	5,810,724
<p>4. 難病対策経費 【人事・保予防】</p> <p>(1)難病対策事業</p> <p>在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問・相談を実施した。</p> <p>訪問・相談件数 延 209件 ケア会議 2回</p> <p>その他、指定難病特定医療費助成事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者・家族を支える体制の構築を図った。</p> <p>指定難病特定医療受給者証所持者数 3,724人</p> <p>(2)原爆被爆者対策事業</p> <p>市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。</p> <p>市内被爆者 158人</p> <p>(3)長期療養児等支援事業</p> <p>長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図った。</p> <p>指定対象者数 32人 支援回数 延 175回</p>	37,218,000	11,872,449
<p>5. 精神保健対策経費 【保予防】</p> <p>精神障害者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立の促進を図った。</p> <p>精神保健福祉相談・訪問指導 延 682件</p>	685,000	599,940
<p>6. 地域自殺対策強化事業経費 【保予防】</p> <p>「いのちを支える奈良市自殺対策計画」に基づき、自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識の普及を目的として、市民、福祉サービスの事業所の職員、市職員等を対象とした研修会を実施した。さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。</p> <p>作業部会 1回 研修会等 5回 こころの健康相談 面接54件</p>	6,499,000	4,057,244

目 3. 母子保健費

当初予算額	162,784,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	162,784,000

決算額		129,979,270		
財源内訳	国	74,231,000	県	4,827,305
	分	4,302,490		
			一	46,618,475

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 未熟児・低体重児支援経費 【保予防】 未熟児養育医療費助成 助成人数 104人	32,065,000	20,361,816
2. 身体障害児及び結核児童支援経費 【保予防】 身体障害児育成医療費助成 助成人数 66人	8,747,000	3,300,060
3. 小児慢性特定疾病医療費助成経費 【保予防】 助成人数 418人	121,972,000	106,317,394

目 4. 生活衛生費

当初予算額	33,313,000
補正予算額	0
流用等	280,000
現計予算額	33,593,000

決算額		31,703,133		
財源内訳	使	25,622,020		
			一	6,081,113

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 食品衛生等指導経費 【保衛生】 (1)食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法及び食品表示法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、年間計画に基づき食品等の収去検査を行うとともに、夏期及び年末には重点監視指導を行った。また、食品衛生法の改正によりHACCPが制度化されたことから、事業者に対して講習会を通じて、普及推進を図った。 (2)食中毒防止対策 乳幼児や患者などの食中毒のハイリスクグループが利用している保育所、学校等の給食施設について、大量調理施設を中心に指導を行った。また、年間を通じて食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 (3)食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 (4)家庭用品安全対策 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、家庭用品による健康被害の防止に努めた。 (5)食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、食鳥肉の衛生的な取扱いについて指導を行った。	364,000	219,329

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 生活衛生営業等指導経費 【保衛生】</p> <p>(1)旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。</p> <p>(2)住宅宿泊事業の届出及び監視指導を行った。</p> <p>(3)理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。</p> <p>(4)専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。</p> <p>(5)温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。</p> <p>(6)特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。</p> <p>(7)墓地等の経営許可及び監視指導を行った。</p> <p>(8)化製場等の許可及び監視指導を行った。</p> <p>(9)衛生害虫及びシックハウスの相談を行った。</p> <p>(10)生活衛生営業者に対し、新型コロナウイルス感染症対策の啓発を行った。</p>	66,000	55,401
<p>3. 狂犬病予防対策経費 【保衛生】</p> <p>狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。</p>	3,301,000	3,290,304
<p>4. 動物管理指導対策経費 【人事・保衛生】</p> <p>(1)動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引取りや負傷動物の救護を行った。</p> <p>(2)動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。また、譲渡ボランティア協力者に対し謝礼を支払った。</p> <p>(3)人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。</p> <p>(4)市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。</p> <p>(5)犬猫預かりボランティアに協力を求めるなど、市において保護された犬・猫を譲渡可能な状態とし、譲渡した犬・猫の適正飼養のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成及び、飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖抑制のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成を行い、殺処分ゼロを継続していくための取組を行った。</p> <p>(6)殺処分数の削減のため、犬・猫等販売業者の協力を得て、動物の適正飼養の推進及び犬・猫の譲渡事業の周知を図った。</p>	29,862,000	28,138,099

款 4. 衛生費 項 3. 清掃費

目 1. 清掃総務費		決 算 額				
当初予算額	1,370,927,000	1,381,864,741				
補正予算額	71,953,000	財源内訳	国	515,116	使 諸	756,000
流 用 等	0		寄	600,000		120,865,789
現計予算額	1,442,880,000				一	1,259,127,836

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックなどの分別収集を行った。</p>		
<p>収集実績</p>		
<p>定期収集分 2,364.627t</p>		
<p>公共施設拠点回収 97.094 t</p>		
<p>環境清美センター回収 150.543 t</p>		
<p>1. 職員の人件費 【人事】</p>	846,228,000	822,830,271
<p>2. 清掃事務経費 【人事・廃対策・収集・まち美】</p>	113,110,000	96,340,289
<p>3. 再生資源化事務経費 【廃対策・リ推進】</p>	11,324,000	10,165,640
<p>循環型社会を形成するため、電気式生ごみ処理機または生ごみ堆肥化容器、ダンボールコンポストの購入への助成を行い、ごみの減量化の促進を図った。</p>		
<p>助成件数</p>		
<p>電気式生ごみ処理機 71件</p>		
<p>生ごみ堆肥化容器 69件</p>		
<p>ダンボールコンポスト 13件</p>		
<p>4. 再生資源化処理経費 【人事・廃対策・リ推進】</p>	394,409,000	386,694,531
<p>(1)再生資源処分委託等 212,689,636</p>		
<p>(2)再生資源収集委託 135,868,920</p>		
<p>(3)再生資源回収選別作業等委託 19,796,067</p>		
<p>(4)その他処理等 18,339,908</p>		
<p>5. 再生資源収集車両等管理経費 【リ推進】</p>	10,355,000	8,005,415
<p>トラック8台、小型貨物2台、軽貨物2台、パッカー車1台、フォークリフト2台、ショベルローダー2台 計17台</p>		
<p>6. 清掃業務審議会等経費 【廃対策】</p>	314,000	283,280
<p>令和4年度開催回数 3回</p>		
<p>7. クリーンセンター建設計画策定経費 【ク推進】</p>	2,106,000	1,114,621
<p>建設候補地周辺住民及び地権者に理解を得るための取組を行った。</p>		
<p>8. 循環型社会形成推進広報経費 【廃対策】</p>	14,501,000	11,145,582
<p>(1)市民に対する広報としてのごみカレンダーやごみ事典等の作成 8,394,816</p>		
<p>(2)ごみ分別アプリ運営 990,000</p>		
<p>(3)ごみ減量キャラバン開催 14,000</p>		
<p>(4)その他事務 1,746,766</p>		
<p>9. 環境清美施設管理経費 【収集】</p>	50,533,000	45,285,112

目 2. 塵芥処理費

当初予算額	1,724,023,000
補正予算額	8,832,000
流用等	0
現計予算額	1,732,855,000

決算額		1,694,637,174		
財源内訳	使	119,000		
			—	1,694,518,174

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。</p> <p>処理区域（全市）</p> <p>世帯数 166,927世帯</p> <p>人口 350,318人</p> <p>ごみ収集量</p> <p>燃やせるごみ 41,775.29t</p> <p>燃やせないごみ 2,618.08t</p> <p>プラスチック製容器包装 3,383.71t</p> <p>大型ごみ 2,286.60t</p> <p>有害ごみ 28.95t</p>		
1. 職員の人件費 【人事】	1,074,348,000	1,048,988,630
2. 塵芥処理事務経費 【人事・収集・まち美】	25,314,000	24,586,018
<p>大型ごみ・持込ごみの予約について、電話受付及びインターネット受付により市民の利便性向上を図った。</p>		
3. ごみ収集車両管理経費 【収集・まち美】	54,766,000	48,081,655
<p>パッカー車39台、ダンプ14台、軽ダンプ9台、連絡車等2台 計64台</p>		
4. ごみ収集委託経費 【収集・まち美・環境政】	578,427,000	572,980,871
<p>(1)市内中高層住宅、東部地域、月ヶ瀬・都祁地域、市街地のごみ収集運搬を民間事業者へ委託した。</p> <p>対象戸数 約114,000世帯</p> <p>(2)民間事業者による家庭系ごみ収集に向け、総合評価落札方式一般競争入札を行い、民間事業者の選定を行った。</p>		

目 3. 最終処分地管理費

当初予算額	307,179,000
補正予算額	7,000,000
流用等	0
現計予算額	314,179,000

決算額		305,857,511		
財源内訳				
			—	305,857,511

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 最終処分地事務経費 【人事・土改清】	44,328,000	39,429,565
2. 事業地利用計画策定協議会経費 【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中である。	20,000	0
3. 南部埋立処分地施設管理経費 【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰・破砕不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺的环境保全及び整備に努めた。	195,190,000	193,007,107
4. 奈良阪埋立処分地施設管理経費 【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺的环境保全及び整備に努めた。	34,259,000	33,355,381
5. 最終処分地施設維持補修経費 【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水として河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を行った。	30,204,000	30,174,677
6. 防災・環境保全対策委員会経費 【土改清】 第2工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。	1,007,000	842,000
7. 検査測定経費 【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稲調査等を実施するとともに、事業地内における浸出水及び処理水の水質検査等を実施した。	9,171,000	9,048,781

目 4. 環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,504,883,000
補正予算額	132,300,000
流用等	0
現計予算額	1,637,183,000

決算額		1,604,374,352		
財源内訳	使	477,135,820	諸	44,465,112
			—	1,082,773,420

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 工場事務経費 【環工場】	16,973,000	16,411,063
2. 焼却炉管理経費 【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を焼却処理した。また、焼却炉機械設備の運転管理業務を委託した。 処理量 73,585.73 t	611,880,000	600,655,371
3. 破砕機管理経費 【環工場】 破砕機により粗大ごみ及び不燃性廃棄物を破砕処理した。 処理量 7,990.40 t	66,271,000	58,470,619

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 有害ごみ等処分経費 【環工場】 処理量 破碎スクラップ 680.74 t アルミスクラップ 51.24 t 大型鉄類 83.25 t 廃自転車 77.65 t 水銀含有廃棄物 33.75 t 雑線スクラップ 7.14 t	79,752,000	68,328,144
5. 工場維持補修経費 【環工場】 焼却処理施設及び破碎処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 粗大ごみ処理施設点検整備補修 2・3・4号炉点検整備補修	845,137,000	845,055,035
6. 検査測定経費 【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	17,170,000	15,454,120

目 5. し尿処理費

当初予算額	456,475,000
補正予算額	7,100,000
流用等	0
現計予算額	463,575,000

決算額		458,525,403		
財源内訳	使	18,893,216	債	7,000,000
			一	432,632,187

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. し尿収集運搬経費 【廃対策】 （株）奈良市清美公社と山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 (1)し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託 153,951,996 （株）奈良市清美公社 し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制 11,928件 1,914.29kl 事業所従量制 2,734件 707.55kl (2)山辺環境衛生組合負担金 50,530,870 山辺環境衛生組合 し尿年間汲取件数及び汲取量 1,410件 604.80kl 山辺環境衛生組合 浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,671件 5,251.10kl	204,483,000	204,482,866
2. 衛生浄化センター管理経費 【廃対策】 し尿処理量 2,621.84kl 浄化槽汚泥処理量 12,145.96kl	199,092,000	196,312,249
3. 衛生浄化センター維持補修経費 【廃対策】 (1)汚泥再生処理施設点検補修 45,595,528 (2)監視制御システム点検補修 3,202,100 (3)計装機器更新 7,838,600 (4)その他維持補修等 1,094,060	60,000,000	57,730,288

目 6. 清美費

当初予算額	15,359,000
補正予算額	500,000
流用等	0
現計予算額	15,859,000

決算額		14,308,660		
財源内訳	諸	168,410		
			—	14,140,250

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 清美事務経費 【まち美】 「清潔で快適なまちづくり」実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに廃棄物の処理を行った。 実績 町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出 2,079件 674.65 t 不法投棄処理搬出ごみ 35.51 t 空き地の草刈調査指導件数 79件	428,000	333,567
2. 美化推進経費 【まち美】 (1)美化推進及び空き地の適正管理 233,919 (2)不法投棄防止 619,454	1,047,000	853,373
3. 公衆便所管理経費 【まち美】 公衆便所3カ所の維持管理に努めた。	6,370,000	5,617,070
4. 清美車両管理経費 【まち美】	8,014,000	7,504,650

目 7. 清掃施設整備事業費

当初予算額	306,973,000
補正予算額	44,850,000
流用等	0
現計予算額	(18,015,000) 369,838,000

決算額		(18,015,000) 233,957,412		
財源内訳	国	398,200	寄	600,000
	繰越	(18,015,000) 18,015,000	債	100,800,000
			—	(0) 114,144,212

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	10,924,000	10,203,803
2. 清掃施設整備事業 【廃対策・収集】 (繰越分) 環境清美センター事務厚生棟 水中ポンプ改修工事 (現年度分) 環境清美センター事務厚生棟 トイレ改修工事 たい肥化事業作業スペース整備工事	(1,991,000) 39,100,000	(1,991,000) 23,874,257

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. クリーンセンター建設事業 【ク推進】 (繰越分) アクセス道路予備設計業務 (現年度分) 建設候補地周辺の登記等の調査を行った。	(16,024,000) 95,420,000	(16,024,000) 553,652
4. 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業 【廃対策】 建設委託	5,579,000	4,808,000
5. 衛生浄化センター整備事業 【廃対策】 衛生浄化センター脱水機回転体更新工事	30,000,000	29,480,000
6. ごみ収集車両整備事業 【まち美】 半導体不足やコロナ禍における工場の操業停止などで、自動車の納期が延びており、繰越となった。	7,500,000	0
7. 清美車両整備事業 【まち美】 半導体不足やコロナ禍における工場の操業停止などで、自動車の価格の高騰並びに納期が延びており、その影響を受け、入札が不調となった。	4,000,000	0
8. 焼却処理施設整備事業 【環工場】 2号炉バグフィルタろ布取替工事 排ガス中塩化水素濃度計更新工事 排ガス中5成分分析濃度計更新工事 環境清美工場トイレ改修工事	134,900,000	130,124,500
9. 南部埋立処分地整備事業 【土改清】 第2工区浸出水処理施設脱塩設備増設等に係る発注支援他業務 第2工区現場詰所水栓自動化工事	24,400,000	16,898,200
		(翌年度繰越額) 50,479,000

款 4. 衛生費 項 4. 上水道費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 水道事業繰出経費 【財政】	622,132,000	597,589,745
2. 都祁水道事業繰出経費 【財政】	103,044,000	103,003,363

目 1. 上水道整備費		決 算 額			
当初予算額	135,306,000	700,593,108			
補正予算額	590,000,000	財源内訳	国	563,616,145	
流用等	△130,000				
現計予算額	725,176,000				
				—	136,976,963

目 2. 簡易水道整備費						
当初予算額	13,365,000	決 算 額		13,438,467		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	130,000					
現計予算額	13,495,000					
				—	13,438,467	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額		
1. 月ヶ瀬簡易水道事業繰出経費 【財政】			13,495,000	13,438,467		

款 5. 労働費 項 1. 労働諸費

目 1. 労働諸費						
当初予算額	103,590,000	決 算 額		104,680,070		
補正予算額	13,635,000	財源内訳	国	17,293,832		
流用等	0					
現計予算額	117,225,000					
				—	87,386,238	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額		
1. 職員の人件費 【人事】			12,761,000	12,102,613		
2. 勤労者福祉事務経費 【産業政】 労働関係団体の事業活動に対し助成し、労政事務処理に努めた。企業の「障害者雇用」の在り方について、セミナーやアドバイザーからの助言を通じ、企業に周知・啓発を行った。また、勤労者や事業主に労働施策や関係労働法・制度等の情報を市ホームページで発信した。			2,795,000	2,458,929		
3. シルバー人材センター経費 【産業政】 高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。			12,880,000	12,880,000		
4. 奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費 【産業政】 勤労者福祉の拠点施設である奈良市勤労者総合福祉センターについて、（一財）奈良市総合財団を指定管理者とし、勤労者福祉の充実を図った。			43,797,000	33,607,975		
5. 中小企業勤労者福利厚生事業経費 【産業政】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。			26,002,000	25,968,213		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 女性就労推進経費 【産業政】 (1)高齢化の進行や若年人口の減少等により慢性的な人材不足が課題である介護業界における就職支援として、合同企業説明会を開催した。介護業界の魅力を伝えるセミナーや、ハローワーク等との連携による就職相談など、求職者のサポートを実施した。 (2)新規の採用難や離職による人材不足などの課題を抱える介護法人に対し、マネジメント手法や施設内での人材育成ノウハウを体系的に学べるセミナーを実施した。 また、職場環境改善や多様な働き方の実現に積極的な企業に対してワークライフバランス推進コンサルタントを派遣し、継続的な自走に向けた仕組み作りの伴走型支援を実施した。 (3)新型コロナウイルス感染症の影響による求職者や離職者等を対象に、IT職種への就職に有利となる付加価値の高いスキルを身につけることを目的とするセミナーを実施し、キャリアカウンセリングや企業とのマッチングまでを一体的に支援した。 (4)Y o u T u b e等の動画コンテンツの活用を目指すフリーランスや民間企業の広報担当者を対象に、実践的な動画撮影・編集スキルを身に付け、スキルアップや受注単価の向上を目的としたセミナーを実施した。	18,990,000	17,662,340

款 6. 農林水産業費 項 1. 農林費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 農業委員会費																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>86,834,000</td> <td colspan="2">決算額</td> <td>(214,170)</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△7,886,000</td> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>県</td> <td>(214,170)</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> <td>諸</td> <td>9,077,988</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(264,000)</td> <td></td> <td>使</td> <td>71,700</td> </tr> <tr> <td></td> <td>79,212,000</td> <td></td> <td></td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>65,690,048</td> </tr> </table>	当初予算額	86,834,000	決算額		(214,170)	補正予算額	△7,886,000	財源内訳	県	(214,170)	流用等	0	諸	9,077,988	現計予算額	(264,000)		使	71,700		79,212,000			(0)				—	65,690,048		
当初予算額	86,834,000	決算額		(214,170)																											
補正予算額	△7,886,000	財源内訳	県	(214,170)																											
流用等	0		諸	9,077,988																											
現計予算額	(264,000)			使	71,700																										
	79,212,000				(0)																										
			—	65,690,048																											
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・農業委】	71,015,000	68,397,662																													
2. 農業委員会事務経費 【人事・農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会、推進委員会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。	5,925,000	5,463,960																													
3. 農業者年金業務受託経費 【人事・農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上及び経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。	581,000	396,036																													
4. 機構集積支援事業事務経費 【人事・農業委】 (繰越分) 速やかな農地の情報収集・情報登録につなげるためタブレットを導入した。	(264,000)	(214,170)																													
(現年度分) 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。	1,427,000	899,060																													

目 2. 農業総務費

当初予算額	60,518,000
補正予算額	14,580,000
流用等	0
現計予算額	75,098,000

決算額		70,563,029		
財源内訳				
			—	70,563,029

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	63,876,000	59,970,162
2. 農業事務経費 【月地域・都地域・農政・河川耕】	11,222,000	10,592,867

目 3. 農業振興費

当初予算額	246,102,000
補正予算額	39,760,000
流用等	0
現計予算額	(5,000,000) 290,862,000

決算額		(4,954,500) 212,131,249		
財源内訳	国	22,944,810	県	(4,954,500)
	使	1,200	寄	107,130,599
	諸	383,894		2,000,000
			—	(0)
		79,670,746		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 農業後継者育成経費 【農政】 奈良市4Hクラブ育成補助を行った。	250,000	250,000
2. 営農指導推進経費 【農政】 農業団体育成補助金5件の交付を行った。	3,005,000	2,955,000
3. 交流体験事業経費 【農政】 都市部と農村地域の住民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームを運営した。	960,000	960,000
4. 食育・地産地消推進計画啓発経費 【農政】 (1)食育を啓発するため、食育フェスタを開催した。 (2)市産農産物の地産地消を推進するためのパンフレットを作成した。	465,000	325,989
5. 水田農業構造改革対策推進事務経費 【人事・農政】 米生産数量の調整に係る事務を行った。また、経営所得安定対策実施に伴う事務を行った。 生産数量の目安 6,076.540 t 経営所得安定対策加入申請件数 66件	5,399,000	4,522,266
6. 水田農業構造改革対策推進助成経費 【農政】 水田農業構造改革対策事業に係る事務を行った。	1,000,000	958,080

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 特産団地育成経費 【農政】 (1)苺等に係る事業への補助 (2)梅の郷づくり事業への補助	1,120,000	1,120,000
8. 茶振興事業推進経費 【農政】 茶振興推進のため茶苗木の補助を行った。	602,000	601,930
9. 奈良の食プロジェクト事業経費 【農政】 (1)高齢化による離農や、新型コロナウイルス感染拡大等の影響で落ち込んでいる農業所得の回復と産地振興を図るため、市産農産物の販路拡大事業を行った。 (2)「担い手確保」「耕作放棄地削減」「農業所得向上」を目標とし、耕作放棄地における付加価値の高い果実の生産やIT技術の導入、担い手を育成するアカデミーの開設等に向け、地方創生推進交付金を活用した令和6年度までの事業を開始した。 (3)首都圏における販路拡大のため、東京都港区で開催のマルシェに出展した。	42,067,000	41,908,329
10. 大和平野土地改良経費 【農政】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
11. 鳥獣対策経費 【農政】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業及び鹿害防止柵設置に補助を行った。 防止柵 L=1,032m 門扉34基	25,310,000	21,975,882
12. 畜産対策経費 【農政】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	450,000	450,000
13. 農村地域整備開発促進経費 【農政】 (繰越分) 中山間地域における市場調査や販売戦略の検討等、地域の農業所得確保に向けた計画の策定と実践に対し、中山間地域所得確保推進事業により支援を行った。 (現年度分)	(5,000,000) 2,596,000	(4,954,500) 397,347
14. 人・農地問題解決推進経費 【農政】 (1)新規就農者の育成のため新規就農者育成総合対策事業（経営発展支援事業、経営開始資金）等を行ったほか、農地の集積を行った地域に機構集積協力を交付した。 (2)農地の集約化に向けて経営改善を行う担い手等に対し、機械・施設等の購入経費の一部を補助する農地利用効率化等支援事業を行った。 (3)集落営農の活性化に向けたビジョンづくりや生産体制の確立に係る経費の一部を補助する、集落営農活性化プロジェクト促進事業を行った。 (4)農業の担い手確保が急務であることに加え、新型コロナウイルス感染拡大により就農への関心が高まっている中、就農を検討する者を対象に、生産者の元を訪れ農業の具体的なイメージを掴んでもらう就農促進ツアーを実施した。	90,475,000	28,500,919

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
15. 中山間地域等直接支払経費 【農政】 農業の生産条件に対する不利を補正するための支援として、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	38,430,000	33,461,508
16. ため池管理経費 【農政】 肘塚南池の管理を行った。	1,328,000	396,000
17. 大和高原国営農用地開発事業経費 【農政】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金及び基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。	9,647,000	9,647,000
	委託料 5,056,000 補助金 2,678,000 負担金 1,913,000	
18. 多面的機能支払交付金経費 【農政】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組を支援し、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図った。	62,158,000	58,146,499
	交付金 57,416,499 委託料 500,000 事務費 230,000	
		(翌年度繰越額) 2,231,000

目 4. 土地基盤整備事業費

当初予算額	156,735,000
補正予算額	45,575,000
流用等	0
現計予算額	(56,864,000) 259,174,000

決算額		(55,973,100) 162,830,168	
財源内訳	県	(18,609,400) 36,287,900	分 660,000
	債	11,300,000	繰越 (37,364,000) 37,364,000
			— (△300) 77,218,268

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	42,062,000	38,295,706
2. 県営ほ場整備事業 【河川耕】 北村地区	13,161,000	12,836,942
	負担金 12,836,942	
3. 県営農業用河川工作物応急対策事業 【河川耕】 尼ヶ辻地区	1,387,000	1,385,920
	負担金 1,385,920	
4. 排水路整備事業 【河川耕】 地元調整が不調に終わったため、執行しなかった。	2,000,000	0
5. 農道整備事業 【河川耕】 農道整備工事 1件	9,600,000	192,500
	工事費 192,500	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 市単独土地改良整備補助事業 【河川耕】 (繰越分) 農道整備 1件 ため池整備 1件 補助金 37,363,700 用排水路整備 2件 頭首工整備 1件	(37,364,000)	(37,363,700)
(現年度分) 農道整備 2件 ため池整備 10件 補助金 36,467,500 用排水路整備 5件 頭首工整備 4件 その他 3件	73,700,000	36,467,500
7. ため池防災対策調査計画事業 【河川耕】 (繰越分) ため池劣化状況調査 7カ所 委託料 18,609,400 実施計画策定 2カ所	(19,500,000)	(18,609,400)
(現年度分) ため池劣化状況調査 27カ所 委託料 17,678,500 ため池現地パトロール 20カ所	60,400,000	17,678,500
		(翌年度繰越額) 78,253,000

目 5. 農業施設整備事業費

当初予算額	3,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,000,000

決算額		1,600,500		
財源内訳				
			—	1,600,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 農林産物直売所整備事業 【月地域】 月ヶ瀬温泉ふれあい市場にカーポート等を購入した。	3,000,000	1,600,500

目 6. 林業振興費

当初予算額	72,930,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(308,000) 73,238,000

決算額		(308,000) 61,406,230		
財源内訳	国	(308,000) 5,638,000	財	190,366
			—	(0) 55,577,864

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 林業振興事務経費 【農政】 林業団体負担金1件、補助金2件	5,244,000	5,081,930

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 森林保全・緑化推進経費 【農政】 本市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図っており、新たな指定はなかったが、樹木医による診断を行った。	196,000	10,000
3. 元気な森林づくり経費 【農政】 森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に定める森林所有者への意向調査等を行った。 また、手入れが行き届いていない人工林の間伐を実施し、森林環境の保全を図った。	57,854,000	49,872,900
4. ナラ枯れ被害対策経費 【農政】 ナラ枯れ等による被害を防除するため、危険木の伐倒処理に対し支援した。	450,000	150,000
5. 美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費 【農政】 (繰越分) 令和3年度に事業を実施できなかった箇所について、間伐等の森林施業に対し支援した。 (現年度分) 森林の多面的機能の維持増進のため造林や間伐等の森林施業に対し支援した。	(308,000) 7,635,000	(308,000) 5,330,000
6. 林業施設維持補修経費 【農政】 一体線 復旧工事 工事費 653,400	1,551,000	653,400

目 7. 林業施設整備事業費

当初予算額	14,700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	14,700,000

決算額		9,092,000		
財源内訳	県	1,136,000		
			—	7,956,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 森林組合活性化事業 【農政】 民有林造林 0.95ha 県産材間伐材生産 568m ³	3,450,000	2,102,000
2. 森林総合保育事業 【農政】 ミニ作業道 L = 375.0m 間伐特別対策 28.85ha	11,250,000	6,990,000

目 8. 森林活性化推進基金費

当初予算額	63,809,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	63,809,000

決算額		11,833,438		
財源内訳	財	23,173		
			—	11,810,265

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 森林活性化推進基金経費 【農政】 当該年度予算で充当しきれなかった森林環境譲与税について、将来的な森林整備や公共施設への木材利用をするため、基金へ積立を行った。	63,809,000	11,833,438

款 7. 商工費 項 1. 商工費

目 1. 商工総務費

当初予算額	121,040,000
補正予算額	△6,261,000
流用等	0
現計予算額	114,779,000

決算額		110,422,741		
財源内訳				
			—	110,422,741

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	114,536,000	110,201,195
2. 商工事務経費 【産業政】	243,000	221,546

目 2. 商工振興費

当初予算額	97,181,000
補正予算額	512,000,000
流用等	△415,000
現計予算額	(5,000,000) 613,766,000

決算額		(5,000,000) 565,833,938		
財源内訳	国	(5,000,000) 502,324,000	県	6,420,000
	財	14,960,258	諸	6,050,000
			—	(0) 36,079,680

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 商工振興事務経費 【産業政】 創業支援施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。	8,674,000	8,253,067

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 中小企業振興対策経費 【産業政】</p> <p>(1)市内の商工業の活性化を推進するため補助金を交付した。 また、長引くコロナ禍により影響を受ける市内事業所の売上回復や需要喚起を目的として、市内団体等が行う新しい生活様式に対応したイベント等に対し、補助金を交付した。</p> <p>(2)ポストコロナ時代における市内中小企業のブランド構築・イノベーション創出を図るため、デザイン経営手法での中小企業支援を行う専門家による伴走支援を実施した。</p>	22,549,000	21,526,489
<p>3. プレミアム付商品券発行事業経費 【産業政】</p> <p>長引くコロナ禍において、物価高騰に直面する市民の家計を支援するとともに経営に深刻な影響を受けている市内事業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行した。</p>	500,000,000	488,204,000
<p>4. 企業誘致推進経費 【産業政】</p> <p>(繰越分)</p> <p>都市部の企業がサテライトオフィスを設置する際の初期費用を支援する「サテライトオフィス等設置推進補助金」を活用し、大手総合人材サービス企業が令和4年4月に市内にサテライトオフィスを開設した。</p>	(5,000,000)	(5,000,000)
<p>(現年度分)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響でテレワークの普及が急速に進み、オフィスの地方分散が見込まれることから、IT・クリエイティブ系企業の市内への立地・集積を図ることを目的に都市部企業の経営者層を対象とする視察ツアーやパンフレット更新等を実施し、誘致活動を行った。令和4年度に市内へのサテライトオフィス開設に向けた準備を進めている企業については、開設時期が令和5年度になることから、「サテライトオフィス等設置推進補助金」の執行は繰り越した。また、産業用地の創出に向け、候補地の選定、企業及び開発事業者ニーズ調査等を実施し、産業用地整備計画を策定した。</p>	45,543,000	11,250,382
<p>5. ベンチャーエコシステム推進事業経費 【産業政】</p> <p>創業支援施設「BONCHI」で創業相談や起業家同士の交流・成長を目的としたワンストップの創業支援体制を構築し、イノベーション創出のための企画を実施した。新型コロナウイルスの影響で暮らしている方への意識の変化、都市部から地方移住への関心が高まる中で、多様な働き方ができるよう、コワーキングスペースの環境を整備するとともに、移住×起業プロジェクトとして「ならわい」を開始し、「奈良市に移住し起業する」という働き方のきっかけを提案するプログラムを行った。さらに新たな産業と雇用を生み出す成長志向の経営者を育成する「NARA STAR PROJECT」を実施した。</p>	27,000,000	27,000,000
<p>6. 移住・就業・起業支援経費 【産業政】</p> <p>東京圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、東京23区に5年以上在住、又は東京圏に住み5年以上東京23区に通勤する人が、奈良市に移住し、条件を満たす企業に就職又は起業した場合に、移住にかかる費用に対し、補助金を交付することで、移住促進を図り、5名への支給を行った。</p>	5,000,000	4,600,000
		<p>(翌年度繰越額)</p> <p>11,000,000</p>

目 3. 伝統産業振興費

当初予算額	52,077,000
補正予算額	10,000,000
流用等	415,000
現計予算額	62,492,000

決算額		62,297,993		
財源内訳	国	10,000,000	使	418,900
			—	51,879,093

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 伝統産業振興経費 【産業政】 市内伝統工芸事業者等に対し、経営知識を習得するプログラムを実施するとともに、アフターコロナを見据え、オンラインサイトでの販路開拓を支援した。	10,052,000	10,050,000
2. なら工芸館運営管理経費 【産業政】 奈良工芸の振興発展を図るための拠点施設である「なら工芸館」について、（一財）奈良市総合財団を指定管理者とし、奈良の伝統的な工芸品である漆器・一刀彫・赤膚焼等の優れた工芸品を展示するとともに、工芸教室を開催した。	48,360,000	48,167,993
3. 奈良工芸後継者育成経費 【産業政】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。	4,080,000	4,080,000

目 4. 金融対策費

当初予算額	637,660,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	637,660,000

決算額		297,538,419		
財源内訳	諸	290,518,700		
			—	7,019,719

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 中小企業資金融資経費 【産業政】 本市中小企業資金融資制度の充実により借入者の資金調達を容易にするとともに、借入者に係る保証費の一部を補填し、中小企業及び起業家の事業支援に努めた。	637,660,000	297,538,419

目 5. 消費生活対策費

当初予算額	16,537,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	16,537,000

決算額		15,614,913		
財源内訳	県	3,235,553	使	166,950
	諸	110,000		
			—	12,102,410

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消費生活相談経費 【人事・産業政】 市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護及び指導を図った。	16,053,000	15,242,743
2. 消費者啓発対策経費 【産業政】 消費生活に関する的確な情報を提供するとともに、消費生活相談センターを周知し消費者啓発を図るため、各団体会合や市内学校にパンフレット等啓発物品を配布した。	225,000	130,730
3. 計量検査事務経費 【産業政】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を実施し、適正計量の確保に努めた。	259,000	241,440

目 6. 商工施設整備事業費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	63,900,000
流用等	0
現計予算額	71,900,000

決算額		7,867,018		
財源内訳	債	800,000		
			—	7,067,018

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 商工施設整備事業 【産業政】 (1)なら工藝館の老朽化に伴う修繕等 (2)照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	71,900,000	7,867,018 (翌年度繰越額) 63,900,000

款 8. 観光費 項 1. 観光費

目 1. 観光総務費

当初予算額	210,754,000
補正予算額	1,431,000
流用等	0
現計予算額	212,185,000

決算額		205,656,835		
財源内訳				
			—	205,656,835

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	212,123,000	205,618,537
2. 観光事務経費 【観光戦】	62,000	38,298

目 2. 観光振興費

当初予算額	786,669,000
補正予算額	81,900,000
流用等	0
現計予算額	868,569,000

決算額		746,055,217		
財源内訳	国	40,548,688	県	236,000
	使	5,763,920	財	140,329,306
	繰入	4,000,000	諸	284,099,774
			一	271,077,529

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 観光振興事務経費 【月地域・観光戦】</p> <p>(1)観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた国内外への情報発信を行った。</p> <p>(2)地域特性や観光資源を生かすため奈良観光産業推進協議会、国際観光振興機構等に参画し、観光客の誘致に努めた。</p> <p>(3)国連世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センターの運営補助を行った。</p> <p>(4)雑木等の伐採の他、梅樹の保護育成管理への補助を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。</p>	26,169,000	24,205,772
<p>2. 観光客受入対策経費 【観光戦】</p> <p>J R奈良駅東口駅前広場にて観光客をお出迎えするための駅前燈花会を実施し、誘客を図った。</p>	400,000	397,267
<p>3. 外国人観光客誘致促進経費 【人事・観光戦】</p> <p>市内観光案内板等にQRコードによる多言語案内を配置し、観光施策の外国語対応の推進等を行った。</p>	3,474,000	3,374,312
<p>4. 観光客誘致対策経費 【観光戦】</p> <p>(1)「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し、各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面でSNSを中心とした情報発信を実施した。</p> <p>(2)民間団体が開催するイベント等への支援を通じ、市の観光資源の魅力を市内外にPRした。</p> <p>(3)安心安全な奈良観光を楽しんでもらうため、修学旅行生の感染予防対策等への支援を行った。</p>	112,618,000	74,969,402
<p>5. ライトアップ事業経費 【観光戦】</p> <p>昼間とは違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と、奈良県及び関係団体とともに歴史的建造物8カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」及び「しあわせ回廊なら瑠璃絵」を実施して観光客誘致を図った。</p> <p>(1)「ライトアッププロムナード・なら」 7月16日～9月25日 19時～22時（9月は18時～22時） 実施箇所 興福寺（五重塔）・春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（なら仏像館（本館）・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺（東塔・西塔）・猿沢池</p> <p>(2)「しあわせ回廊なら瑠璃絵」 2月8日～14日 18時～21時 実施箇所 春日大社・興福寺・東大寺・奈良公園一帯</p>	9,794,000	9,414,663

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>6. 観光団体育成経費 【観光戦】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 （主な補助金等） （公社）奈良市観光協会補助金 奈良の鹿保護育成事業負担金 （一財）奈良県ビジターズビューロー負担金</p>	227,692,000	199,663,500
<p>7. 観光案内板等整備経費 【観光戦】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。</p>	1,120,000	1,010,350
<p>8. 奈良町振興事務経費 【奈良町】 （1）奈良町の夜の楽しみとして、「世界遺産の夜 元興寺寄席」を開催し、観光客誘致に努めた。 （2）ならまち地区ときたまち地区において、観光客に仕事場や収集品、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「まちかど博物館」事業を実施した。</p>	5,818,000	5,461,539
<p>9. 観光案内所運営管理経費 【観光戦】 観光案内所において、国内外の観光客へ多言語による観光案内を行った。 案内所利用者数 奈良市総合観光案内所 396,443人 近鉄奈良駅観光案内所 192,752人 奈良市観光センター 100,270人 奈良市西ノ京臨時観光案内所 3,914人</p>	109,118,000	103,400,525
<p>10. 柳生の里観光施設運営管理経費 【観光戦】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷、柳生観光駐車場等の運営管理を行った。 旧柳生藩家老屋敷 入館者数 3,869人 柳生観光駐車場 駐車台数 2,571台</p>	8,583,000	8,352,588
<p>11. 観光便所・待機所管理経費 【月地域・都地域・観光戦】 観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社 8,641人 薬師寺 2,245人 唐招提寺 833人</p>	21,948,000	19,952,073
<p>12. 針テラス運営管理経費 【観光戦】 本市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、観光情報など各種情報の提供や、都祁地域の紹介・地元の特産品の販売などを行う「情報館」の管理運営を行った。また、道の駅「針テラス」再整備に向け、サウンディングや測量業務等を実施した。 （1）針テラス維持管理委託 53,181,354 （2）針テラス光熱水費等 50,860,922 （3）情報館管理運営委託 8,340,740 （4）訴訟解決に伴う費用 70,961,466 （5）再整備に関する費用 12,773,116 （6）その他管理経費 895,126</p>	238,798,000	197,012,724

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額														
13. 月ヶ瀬温泉運営管理経費 【月地域】 ポンプ等の修繕を行った。また、運営管理費高騰に伴う経費補填を行った。	15,228,000	11,604,448														
14. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費 【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・P R等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 利用者数 21,926人	9,165,000	9,165,000														
15. 奈良町観光施設運営管理経費 【奈良町】 ならまち格子の家・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数 57,678人 転害門前観光駐車場駐車台数 6,043台 （その他定期駐車台数 延61台） 奈良町からくりおもちゃ館入館者数 25,608人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数 4,557人 きたまち転害門観光案内所来所者数 8,430人 奈良町にぎわいの家来館者数 58,628人 奈良町南観光案内所来所者数 16,918人 奈良町南観光駐車場駐車台数 13,866台 京終駅観光案内所来所者数 5,093人	65,077,000	64,955,420														
16. その他観光施設運営管理経費 【観光戦】 行基広場等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。	3,495,000	3,107,040														
17. 観光振興基金経費 【観光戦】 本市の観光振興に供するため、入湯税や預金利子の積立を行った。	10,072,000	10,008,594														
目 3. 観光施設整備事業費																
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>72,687,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>33,400,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(4,381,000) 110,468,000</td> </tr> </table>	当初予算額	72,687,000	補正予算額	33,400,000	流用等	0	現計予算額	(4,381,000) 110,468,000	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td>(4,380,181) 35,163,938</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源内訳</td> <td>国 13,208,798 県 1,991,000</td> </tr> <tr> <td>繰越 (481,000) 債 (3,900,000) 481,000 17,700,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一 (△819) 1,783,140</td> </tr> </table>	決算額	(4,380,181) 35,163,938	財源内訳	国 13,208,798 県 1,991,000	繰越 (481,000) 債 (3,900,000) 481,000 17,700,000		一 (△819) 1,783,140
当初予算額	72,687,000															
補正予算額	33,400,000															
流用等	0															
現計予算額	(4,381,000) 110,468,000															
決算額	(4,380,181) 35,163,938															
財源内訳	国 13,208,798 県 1,991,000															
	繰越 (481,000) 債 (3,900,000) 481,000 17,700,000															
	一 (△819) 1,783,140															
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額														
1. 観光施設整備事業 【月地域・観光戦・奈良町】 （繰越分） 鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備工事を行った。	(4,381,000)	(4,380,181)														
（現年度分） 観光便所整備事業 西ノ京駅前・西ノ京北観光便所の洋式化 J R帯解駅改修事業経費 J R万葉まほろば線帯解駅整備事業（設計） 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	106,087,000	30,783,757														
		（翌年度繰越額） 69,306,000														

款 9. 土木費 項 1. 土木管理費

目 1. 土木総務費						
当初予算額	67,219,000	決 算 額			58,822,762	
補正予算額	△2,191,000	財源内訳	使	22,669,820		
流 用 等	0					
現計予算額	65,028,000					
				一	36,152,942	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額		
1. 職員の人件費 【人事】			55,195,000	52,213,233		
2. 土木事務経費 【都地域・住宅・建築テ】 (1)市営住宅明渡事務等を行った。 (2)住生活の環境保全に向けた庁内連絡体制を確立し、情報共有を行った。			9,833,000	6,609,529		
目 2. 開発指導費						
当初予算額	19,033,000	決 算 額			9,540,463	
補正予算額	10,382,000	財源内訳	国	4,317,500	使	80,000
流 用 等	0					
現計予算額	29,415,000					
					一	5,142,963
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決 算 額		
1. 開発指導事務経費 【開発指】			945,000	519,264		
2. 開発許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 開発許可申請 43件			267,000	197,912		
3. 建築許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。 建築許可申請 18件			90,000	74,505		
4. 宅地造成許可事務経費 【開発指】 宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 宅地造成許可申請 40件			131,000	113,782		
5. 宅地耐震化推進事業経費 【開発指】 平成27年度に実施した第1次スクリーニング調査において抽出した大規模盛土造成地について、現地調査及び優先度評価を行い、第2次スクリーニング計画を策定した。			27,982,000	8,635,000		
				(翌年度繰越額) 19,300,000		

目 3. 建築指導費

当初予算額	50,349,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	50,349,000

決算額		35,269,736		
財源内訳	国	29,981,707	県	110,000
	使	474,900	諸	221,530
			一	4,481,599

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 建築指導事務経費 【建築指】 建築基準法で定められている各許可申請等について、同法の趣旨、目的に反しないかの検討や判断を行うとともに、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知や指導に努めた。</p>	735,000	538,803
<p>2. 建築確認事務経費 【建築指】 市内において建築される建築物を建築基準法に適合していることを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第6条 1,368件 計画通知 29件</p>	38,861,000	33,847,794
<p>3. 建築動態統計調査経費 【建築指】</p>	110,000	110,000
<p>4. 建設リサイクル事務経費 【建築指】 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数 663件 通知件数 181件</p>	235,000	184,220
<p>5. 耐震改修促進事業経費 【建築指】 (1)市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣事業を行った。 派遣件数 6件 (2)地震によるブロック塀等の倒壊等による被害を防ぐため、不特定多数の者が利用する道路に面する倒壊等の危険性があるブロック塀等の撤去を実施する所有者に対し撤去に要する費用の補助を実施した。 ブロック塀等撤去費補助件数 3件</p>	9,636,000	588,919
<p>6. 建築物土砂災害対策改修促進事業経費 【建築指】 土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保するため、土砂災害対策改修工事を実施する所有者に対し工事に要する費用の補助を実施したが、募集に対し応募がなかった。</p>	772,000	0

款 9. 土木費 項 2. 道路橋梁費

目 1. 道路橋梁総務費

当初予算額	994,463,000
補正予算額	17,700,000
流用等	0
現計予算額	(16,000,000) 1,028,163,000

決算額		(15,999,795) 912,227,107	
財源内訳	国	(8,799,887) 277,239,921	分 21,572
	使	186,347,300	財 753
	繰越	(7,201,000) 7,201,000	債 65,800,000
	諸	28,076,955	一 (△1,092) 347,539,606

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	291,406,000	283,897,692
2. 道路橋梁事務経費 【人事・道保全・道維持・道建設】	9,161,000	8,561,912
3. 道路管理経費 【土管理・道保全】 (繰越分) 定期点検業務を行った。 橋梁 昭和橋（南田原町）外 79橋 横断歩道橋 大和西大寺駅南北自由通路（西大寺国見町一丁目）	(16,000,000)	(15,999,795)
(現年度分) 路面下空洞調査は交付金の都合により執行を見送った。 道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。 定期点検業務を行った。 橋梁 平城大橋（佐保台一丁目）外 37橋 横断歩道橋 大和西大寺駅南北自由通路（西大寺国見町一丁目）外 1 橋	445,356,000	376,075,775
4. 街路灯管理経費 【人事・道維持】 93灯の街路灯を新設し、開発等に伴う街路灯58灯の移管を受けた。 また、LED化事業で既設の道路照明灯514灯のLED化を実施した。	264,507,000	226,580,329
5. 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費 【土管理】	238,000	753
6. 街区基準点管理経費 【土管理】 街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。	1,495,000	1,110,851
		(翌年度繰越額) 36,500,000

目 2. 道路橋梁維持費

当初予算額	1,013,830,000
補正予算額	△410,000
流用等	0
現計予算額	1,013,420,000

決算額		945,597,497	
財源内訳	国	1,633,000	債 224,000,000
			一 719,964,497

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	16,920,000	16,546,130
2. 道路橋梁維持補修経費 【人事・資管理・斎苑管・月地域・都地域・子相談・道保全・道維持】	985,617,000	918,875,060
(1)道路橋梁等の修理等の工事を実施した。		
舗装道補修工事		
八島町地内 外 138カ所		
道路修繕工事		
矢田原町地内 外 177カ所		
橋梁修繕工事		
紀寺町 外 1カ所		
交通安全施設修繕工事		
福智院町地内 外 18カ所		
舗装道大規模改修工事		
中登美ヶ丘一丁目地内 外 4カ所		
道路大規模改修工事		
六条緑町二丁目地内 外 2カ所		
舗装道幹線道路補修工事		
神功四丁目地内 外 3カ所		
(2)私道舗装の新設及び補修に対し助成を行った。		
法蓮町地内 外 9件		
(3)道路損傷等通報システムの運用を実施した。		
(4)路面性状調査を行った。		
石打島ヶ原線 外 54路線		
3. 土木管理センター管理経費 【人事・道維持】	10,883,000	10,176,307
		(翌年度繰越額) 45,400,000

目 3. 道路橋梁新設改良費

当初予算額	1,523,794,000
補正予算額	34,420,000
流用等	0
現計予算額	(912,415,000) 2,470,629,000

決算額		(851,492,567) 1,591,846,228	
財源内訳	国	(353,766,763) 512,241,496	分 1,272,700
	繰越	(287,172,000) 287,172,000	債 (265,300,000) 533,000,000
			— (△54,746,196) 258,160,032

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	140,224,000	139,631,716

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
2. 道路橋梁新設改良事業 【JR新・道保全・道建設】					
(繰越分)				(734,049,000)	(691,187,907)
六条三丁目地内他	外	2カ所	工事費	434,495,900	
L = 484.0m			委託料	256,692,007	
大和架道橋（千代ヶ丘一丁目）	外	11橋			
(現年度分)				1,193,731,000	443,332,795
水間町地内	外	10カ所	委託料	266,572,727	
L = 589.3m			工事費	105,627,200	
用地取得 5,049.03㎡			用地費	38,373,114	
西九条佐保線道路橋梁設計業務			補償費	15,053,219	
市道南部第90・118号線道路予備設計業務			負担金	13,510,000	
鶴舞橋（鶴舞東町）	外	15橋	事務費	4,196,535	
3. 舗装新設事業 【道建設】				6,937,000	2,879,800
奈良阪町地内			工事費	2,879,800	
L = 72.0m					
4. 交通安全施設整備事業 【都地域・道維持・道建設】					
(繰越分)				(46,366,000)	(45,964,660)
歩道整備 芝辻町四丁目地内			工事費	29,000,000	
L = 170.0m			用地費	16,964,660	
用地取得 133.58㎡					
(現年度分)				80,019,000	63,915,445
(1)防護柵設置			工事費	57,291,700	
神功二丁目地内	外	14カ所	委託料	6,211,700	
L = 126.0m			事務費	412,045	
(2)区画線					
杉ヶ町地内	外	40カ所			
L = 85.0m					
(3)啓発標識等設置					
大宮町六丁目地内	外	47カ所			
(4)道路反射鏡整備					
佐保台三丁目地内	外	62カ所			
5. 通学路整備事業 【道建設】				63,480,000	52,885,739
西千代ヶ丘一丁目地内	外	56カ所	工事費	47,424,300	
L = 287.0m			委託料	5,423,661	
			補償費	37,778	
6. 道路排水施設改良事業 【道建設】					
(繰越分)				(5,000,000)	(3,664,100)
山陵町地内			委託料	3,664,100	
(現年度分)				53,823,000	36,435,466
疋田町二丁目地内	外	1カ所	工事費	23,152,800	
L = 173.2m			委託料	8,284,774	
			補償費	4,997,892	

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
7. 無電柱化推進事業 【道保全】				
(繰越分)			(127,000,000)	(110,675,900)
六条奈良阪線（高天町地内他）	委託料	82,550,000		
L = 500m	補償費	28,125,900		
(現年度分)			20,000,000	1,272,700
六条奈良阪線（高天町地内他）	委託料	1,272,700		
L = 500m				
				(翌年度繰越額) 594,111,000

款 9. 土木費 項 3. 河川費

目 1. 河川総務費					
当初予算額	20,937,000	決算額			16,311,481
補正予算額	△2,560,000	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	18,377,000				
				—	16,311,481
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 職員の人件費 【人事】			17,375,000	15,356,651	
2. 河川事務経費 【河川耕】			1,002,000	954,830	
河川関係団体との連絡調整等を行った。					
目 2. 河川堤防維持費					
当初予算額	120,000,000	決算額			116,432,407
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	120,000,000				
				—	116,432,407
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 河川維持補修経費 【月地域・都地域・河川耕】			120,000,000	116,432,407	
中畑町トヨ谷川支流 外 95カ所					

目 3. 河川堤防改修費

当初予算額	178,576,000
補正予算額	510,000
流用等	0
現計予算額	(8,300,000) 187,386,000

決算額		(4,650,000) 138,428,229		
財源内訳	繰越	(8,300,000) 8,300,000	債	105,800,000
			—	(△3,650,000) 24,328,229

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	29,086,000	28,592,723
2. 普通河川改修事業 【河川耕】 (繰越分) 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金 (現年度分) 長谷町白砂川 外 2カ所 藤原町藤原川 外 4カ所 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金	(8,300,000) 127,700,000	(4,650,000) 93,946,784
3. 浸水対策事業 【河川耕】 大保町打滝川支流 外 9カ所	22,300,000	11,238,722
		(翌年度繰越額) 10,000,000

款 9. 土木費 項 4. 都市計画費

目 1. 都市計画総務費

当初予算額	626,483,000
補正予算額	23,720,000
流用等	0
現計予算額	650,203,000

決算額		553,806,458		
財源内訳	国	40,941,312	県	216,000
	使	1,945,700	諸	52,130
			—	510,651,316

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	417,717,000	414,049,980

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>2. 都市計画事務経費 【都市計・都市政・JR新・公園緑・道建設】</p> <p>(1)都市再生特別措置法に基づく「奈良市立地適正化計画」の策定にむけた業務委託を行った。</p> <p>(2)八条・大安寺周辺地区においてまちづくりを進めていくため、組合施行の土地区画整理事業に向けた準備組合の設立について、権利者の個別面談等を行い合意形成を推進した。</p> <p>(3)県市連携でのまちづくりを進めていくため、都市計画全般の推進に努めた。</p> <p>(4)損害賠償等請求控訴事件における和解による解決金及び弁護士報酬金を支出した。</p> <p>(5)令和4年度に策定した「奈良市公園マネジメント基本計画」の方針に基づき、まちのリノベーションや魅力向上につなげるため「PARK LIFE LABO」を実施した。</p>	230,021,000	139,002,102
<p>3. 西大寺駅前広場管理経費 【西大周】</p> <p>西大寺駅北地区駅前広場・仮設トイレの維持管理を行った。</p>	407,000	116,462
<p>4. 奈良国際文化観光都市建設審議会経費 【都市計】</p> <p>奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し、都市計画決定等について調査審議を行い、行政運営に資した。</p>	834,000	213,020
<p>5. 国土利用計画法事務経費 【都市計】</p> <p>国土利用計画法の事務を実施し、地価の安定と土地の計画的な利用に資した。</p>	235,000	21,318
<p>6. バリアフリー推進事業経費 【交通バ】</p> <p>奈良市バリアフリー特定事業計画の進捗状況を調査した。</p> <p>また、折りたたみ式スロープの購入補助として移動等円滑化推進補助金を交付した。</p>	989,000	403,576
		(翌年度繰越額) 48,862,000

目 2. 景観まちづくり総務費

当初予算額	3,731,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,731,000

決算額		2,491,760		
財源内訳				
			—	2,491,760

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 景観まちづくり事務経費 【都市計】</p> <p>景観行政を効率的、総合的にするため審議会等を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。</p> <p>歴史まちづくりの機運を高めるため、国と共催で関係都市を交えて第6回近畿歴史まちづくりサミットを開催した。</p>	3,731,000	2,491,760

目 3. 景観まちづくり推進費

当初予算額	43,214,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(1,140,000) 44,354,000

決算額		(1,139,600) 19,421,692		
財源内訳	国	2,677,000	使	6,251,000
	繰越	(1,140,000) 1,140,000		
			—	(△400) 9,353,692

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 屋外広告物事務経費 【人事・都市計】 (繰越分) 奈良市屋外広告物条例の改正に伴い、台帳システムの改修を行った。	(1,140,000)	(1,139,600)
(現年度分) 奈良市屋外広告物条例に基づき、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺環境に適する美しい広告景観を目指した。	9,112,000	6,250,863
2. 景観歴史まちづくり経費 【都市計】 市民団体等と市の共催により奈良らしい景観を後世に伝えるため、景観イベントを開催し、市民の景観意識の高揚を図った。	539,000	87,699
3. 古都・風致保全事務経費 【都市計】 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法及び奈良市風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。	488,000	45,000
4. 都市景観形成地区保存整備事業経費 【奈良町】 奈良町都市景観形成地区に所在する非歴史的建造物の新築、建替え、改修等の事業のうち、周囲の町並みに調和するようなものとなるよう景観形成を図る建造物の外観の修景事業に対し2件の補助を行った。	10,100,000	5,316,990
5. 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費 【奈良町】 「奈良市歴史的風致維持向上計画」における重点区域内における歴史的風致形成建造物の外観の修理に対し1件の補助を行った。	15,082,000	167,000
6. 新奈良町にぎわい構想推進経費 【奈良町】 奈良町（きたまち、ならまち、高畑、京終・紀寺エリア）のにぎわいとまちづくり活動の促進を図るため、まちづくり団体と共催し、地域の文化資源を特別に公開するイベント「奈良町見知ル」を開催した。 また、きたまちエリアでは地域課題に大学生が取り組み発表するインターカレッジコンペティションを大学、まちづくり団体と協働し実施した。	7,893,000	6,414,540

目 4. 街路事業費

当初予算額	832,871,000
補正予算額	△14,479,000
流用等	0
現計予算額	(1,380,229,000) 2,198,621,000

決算額		(1,354,896,460) 1,684,569,889	
財源内訳	国	(704,012,049) 779,520,107	分 3,519,922
	繰越	(163,311,000) 163,311,000	債 (509,900,000) 588,300,000
			— (△22,326,589) 149,918,860

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	53,792,000	47,897,839
2. 街路事業 【道建設・文化財】		
（繰越分）	(502,921,000)	(501,798,920)
六条奈良阪線 L=55.9m 用地費 220,897,245		
奥柳登美ヶ丘線 工事費 195,893,000		
用地取得 1,371.23㎡ 委託料 52,306,608		
J R新駅西口駅前広場 L=83.0m 補償費 20,944,900		
用地取得 46.26㎡ 発掘調査費 11,757,167		
大和中央道（敷島工区） L=127.0m		
用地取得 2.41㎡		
発掘調査 A=510㎡		
六条奈良阪線（東西工区）		
用地取得 3,356.69㎡		
（現年度分）	654,000,000	201,859,954
大和中央道（敷島工区） L = 57.0m 補償費 69,174,100		
用地取得 15.75㎡ 用地費 65,896,768		
六条奈良阪線 L = 205.0m 委託料 31,550,348		
奥柳登美ヶ丘線 L = 28.0m 工事費 28,651,100		
J R新駅西口駅前広場 L=68.0m 事務費 6,587,638		
六条奈良阪線（東西工区）		
用地取得 917.73㎡		
3. 西大寺駅北口駅前広場整備事業 【西大周・文化財】		
（繰越分）	(877,308,000)	(853,097,540)
建物移転補償 外 工事費 497,439,500		
用地買収 補償費 202,997,300		
駅前広場整備工事 外 用地費 99,574,800		
発掘調査 A = 946㎡ 発掘調査費 53,085,940		
（現年度分）	110,600,000	79,915,636
用地買収 用地費 47,541,980		
嘱託登記業務委託 工事費 24,657,600		
地区計画道路整備工事 外 委託料 7,024,335		
事務費 691,721		
		(翌年度繰越額) 403,642,000

目 5. J R 奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	440,014,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(304,570,000) 744,584,000

決算額		(231,062,620) 242,363,258	
財源内訳	繰越	(30,570,000) 30,570,000	債 (207,900,000) 218,000,000
			— (△7,407,380) △6,206,742

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. J R 関西本線高架化事業 【都市計】 (繰越分) J R 関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に繰越事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。	(304,570,000)	(231,062,620)
(現年度分) 繰越分と同様に現年度事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。	440,014,000	11,300,638
		(翌年度繰越額) 453,147,000

目 6. 都市下水路維持費

当初予算額	700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	700,000

決算額		635,170	
財源内訳			
		—	635,170

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 都市下水路維持補修経費 【河川耕】 西大寺南町他西大寺都市下水路 1カ所	700,000	635,170

目 7. 都市下水路布設事業費

当初予算額	3,700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,700,000

決算額		493,900	
財源内訳			
		—	493,900

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 都市下水路整備事業 【河川耕】 南京終町一丁目京終都市下水路 1カ所	3,700,000	493,900

目 8. 緑化整備費

当初予算額	206,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	206,000,000

決算額		205,975,000		
財源内訳				
			—	205,975,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 街路樹管理経費 【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	206,000,000	205,975,000

目 9. 公園管理費

当初予算額	265,198,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	265,198,000

決算額		254,053,968		
財源内訳	国	9,768,000	使	3,460,542
	諸	1,072,723		
			—	239,752,703

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公園管理経費 【スポ振・月地域・公園緑】 (1)都市公園緑地外581カ所を年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。 (2)月ヶ瀬梅林公園の管理を行った。 (3)鴻ノ池運動公園の樹木を伐採し、公園管理の維持向上を図った。 (4)「奈良市公園マネジメント基本計画」に基づき、公園の利活用を促進するためワークショップを開催する検討業務を委託した。 (5)国土交通省、奈良県、奈良市共同で第33回全国「みどりの愛護」のつどいを開催した。 (6)本市が管理する468カ所の公園遊具点検を資格を有する事業者へ委託した。 (7)公園施設の損傷等を通報できるシステムを構築し、統合型GISへ公園台帳データを搭載した。	244,681,000	234,345,594
2. 公園維持補修経費 【公園緑】 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。	20,517,000	19,708,374

目 10. 公園事業費

当初予算額	563,997,000
補正予算額	121,729,000
流用等	0
現計予算額	(32,978,000) 718,704,000

決算額		(30,490,900) 308,122,102		
財源内訳	国	38,609,550	寄	28,571,400
	繰越	(32,978,000) 32,978,000	債	122,800,000
			—	(△2,487,100) 85,163,152

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	27,035,000	21,687,460
2. 鴻ノ池運動公園整備補助事業 【スポ振・都市政】 旧奈良監獄周辺エリア活性化事業（翌年度へ繰越）	259,622,000	53,998,450
3. 公園施設長寿命化対策整備補助事業 【公園緑】 (1)公園施設長寿命化に伴う整備工事 委託料 16,665,000 (2)公園施設長寿命化計画策定調査業務委託 工事費 7,500,000 現場調査を行い、約半数の公園に対して新たに長寿命化計画を策定した。	60,000,000	24,165,000
4. 公園整備単独事業 【人事・公園緑・文化財】 (繰越分) (1)奈良市公園マネジメント基本計画策定業務委託 他 委託料 24,409,000 (2)街区公園等整備工事 工事費 6,081,900 (現年度分) (1)街区公園等整備工事 工事費 168,729,800 (2)柏木公園整備工事 委託料 8,043,200 (3)街区公園等測量設計業務委託 発掘調査費 911,854 (4)仮称北之庄町ちびっ子広場 事務費 95,438 発掘調査 A = 106㎡	(32,978,000) 339,069,000	(30,490,900) 177,780,292
		(翌年度繰越額) 298,779,000

目 11. 駐車場管理費

当初予算額	66,122,000
補正予算額	4,188,000
流用等	0
現計予算額	70,310,000

決算額		48,359,541		
財源内訳	諸	19,902,483		
			—	28,457,058

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. JR奈良駅駐車場管理経費 【土管理】 JR奈良駅第1・第2駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数 132,503台	70,310,000	48,359,541

目 12. 駐車場整備事業費

当初予算額	16,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	16,000,000

決算額		14,939,100		
財源内訳	国	13,858,798		
			—	1,080,302

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. JR奈良駅駐車場整備事業 【土管理】 JR奈良駅第2駐車場のトイレ改修工事を行った。	16,000,000	14,939,100

目 13. 土地区画整理事業会計繰出金

当初予算額	937,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	937,800,000

決算額		487,028,355		
財源内訳				
			—	487,028,355

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 土地区画整理事業特別会計繰出経費 【財政】	937,800,000	487,028,355

款 9. 土木費 項 5. 下水道費

目 1. 下水道整備費

当初予算額	1,356,654,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,356,654,000

決算額		1,353,713,298		
財源内訳				
			—	1,353,713,298

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 下水道事業会計繰出経費 【財政】	1,356,654,000	1,353,713,298

款 9. 土木費 項 6. 住宅費

目 1. 住宅管理費

当初予算額	396,262,000
補正予算額	23,464,000
流用等	0
現計予算額	(4,884,000) 424,610,000

決算額		(3,899,500) 392,324,633		
財源内訳	国	9,474,000	使	338,850,333
	繰越	(4,884,000) 4,884,000	諸	39,116,300
			一	(△984,500) 0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	151,614,000	143,385,880
2. 住宅管理経費 【人事・住宅】 市営住宅の適正な維持管理を行った。	135,341,000	118,174,141
3. 住宅維持補修経費 【住宅】 (繰越分) 水道メーターの取替工事を行った。	(4,884,000)	(3,899,500)
(現年度分) 市営住宅を良好に維持するため、補修を行った。	107,820,000	106,555,694
4. 駐車場維持補修経費 【住宅】 市営住宅の駐車場を良好に維持するため、補修を行った。	2,850,000	2,843,879
5. 住宅施策経費 【住宅】 耐震課題住棟に係る住み替え支援に伴う民間賃貸住宅等への移転補償を行う対象者がいなかった。	2,310,000	0
6. 空家等対策経費 【住宅】 管理不全な状態の空き家の所有者又は管理者に対し、空き家の適正管理を促した。また、特定空家等と判断した物件について、所有者自らが除却する場合に費用の一部を補助した。	4,241,000	3,369,191
7. 空家等利活用推進経費 【住宅】 空き家の利活用推進事業として、空き家総合窓口の設置、空き家バンク運営を行った。	6,158,000	5,082,852
8. マンション管理適正化推進事業経費 【住宅】 奈良市内のマンション実態調査を行い、奈良市マンション管理適正化推進計画を策定した。	9,392,000	9,013,496
		(翌年度繰越額) 8,800,000

目 2. 公営住宅整備事業費

当初予算額	162,492,000
補正予算額	△2,009,000
流用等	0
現計予算額	160,483,000

決算額		119,348,343		
財源内訳	国	30,835,000		
			—	88,513,343

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	15,023,000	12,546,919
2. 公営住宅整備事業 【住宅】 住宅施設を計画的に整備し、市有財産の機能維持に努めた。 (1)耐震課題住棟に係る住み替え支援 工事費 102,033,506 (2)市営住宅建替事業に代わる住み替え支援 委託料 2,398,000 (3)子育て世帯向け等空家改修 補償費 2,200,000 (4)多子世帯向け市営住宅の整備改修工事 事務費 99,918 (5)市営住宅外壁塗装改修工事	135,200,000	106,731,424
3. 公営住宅建替基本計画策定事業 【住宅】 長寿命化計画における建替事業の実施計画に基づいて、建替基本計画の策定を進めた。	10,260,000	70,000
		(翌年度繰越額) 10,065,000

款 10. 消防費 項 1. 消防費

目 1. 常備消防費

当初予算額	3,710,850,000
補正予算額	70,120,000
流用等	0
現計予算額	3,780,970,000

決算額		3,693,350,296		
財源内訳	国	42,464,429	分	22,604,920
	使	1,649,750	諸	28,391,763
			—	3,598,239,434

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【消総務】	3,318,115,000	3,291,437,984
2. 常備消防事務経費 【消総務・消防・消予防・消救急・消指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。	41,922,000	38,321,044
3. 教育訓練経費 【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。	9,056,000	8,138,928

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 消防職員貸与被服経費 【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を給貸与し、職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	30,197,000	30,163,018
5. 消防庁舎管理経費 【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため、良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	56,962,000	51,142,369
6. 防災センター運営管理経費 【消総務】 防災コミュニティ活動の育成指導などを積極的に図るため、防災教育の実施並びに奈良市防災センターの管理を行い、施設の効率的運営及び市民の防災意識の高揚に努めた。	31,226,000	30,397,831
7. 消防機器管理経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	62,987,000	62,001,726
8. 消防活動経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象や新型コロナウイルス感染症疑い患者の搬送等に対応するため、消防・感染症対策各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	123,619,000	77,139,979
9. 防火啓発推進経費 【消予防】 種々防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	4,734,000	4,269,755
10. 通信機器管理経費 【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	101,500,000	99,787,285
11. 応急手当普及啓発活動経費 【消救急】 急病や交通事故等をはじめとする各種救急事故により心機能停止や呼吸困難に陥った傷病者に対し、救急隊員が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当講習を実施した。 令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、定員を削減し実施した。	652,000	550,377

目 2. 非常備消防費

当初予算額	148,349,000
補正予算額	2,000,000
流用等	0
現計予算額	150,349,000

決算額		132,852,337		
財源内訳	国	1,822,690	諸	22,486,701
			一	108,542,946

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消防団運営経費 【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに、消防団活動に万全を期した。	133,697,000	118,243,137
2. 消防団員貸与被服経費 【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	3,555,000	3,542,220
3. 消防操法大会経費 【消総務】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、消防操法大会が一部開催となった。	1,441,000	0
4. 消防団消防機器管理経費 【消総務・消防】 消防団における機械器具の整備充実を図り、消防団活動に万全を期した。 また、情報収集部隊を発足させるため、無人航空機を整備し消防団の機動力の向上に努めた。	11,656,000	11,066,980

目 3. 水防費

当初予算額	106,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	106,000

決算額		105,446		
財源内訳				
			—	105,446

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 水防資器材整備経費 【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄及び整備に努め、水害発生に急ぎの処置を図った。	106,000	105,446

目 4. 消防施設維持費

当初予算額	4,770,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,770,000

決算額		4,384,050		
財源内訳				
			—	4,384,050

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消防施設維持補修経費 【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち、緊急を要するポンプ格納庫及び防火水槽等19カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	4,770,000	4,384,050

目 5. 消防施設費

当初予算額	207,071,000
補正予算額	211,961,000
流用等	0
現計予算額	419,032,000

決算額		211,710,392		
財源内訳	国	21,766,000	債	122,900,000
			一	67,044,392

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	15,932,000	13,542,776
2. 消防施設整備事業 【消総務・消防】 消防庁舎トイレ改修 防災センター内部改修、備蓄倉庫屋根増築（翌年度へ繰越） ホース乾燥台新設及び撤去工事 5カ所 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	312,200,000	110,555,916
3. 消防車両整備事業 【消防】 災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I型） 1台 災害対応特殊救急自動車 1台 資機材搬送車 1台 消防団用軽四輪積載車 2台	73,400,000	70,796,000
4. 小型動力ポンプ整備事業 【消防】 小型動力ポンプB-2級 5台	8,500,000	8,415,000
5. 消火栓整備事業 【消防】 新設消火栓整備 1基 既設消火栓整備 11基	9,000,000	8,400,700
		(翌年度繰越額) 121,700,000

款 11. 教育費 項 1. 教育総務費

目 1. 教育委員会費

当初予算額	1,467,653,000
補正予算額	△53,834,000
流用等	0
現計予算額	1,413,819,000

決算額		1,360,064,591		
財源内訳	国	2,748,244	諸	4,243,242
			一	1,353,073,105

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【教政策・教職員】	1,221,150,000	1,202,798,257

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 教育委員会事務経費 【保育総・教政策・教総務・地域教】 教育長が公務を行うにあたり、必要な経費の執行及び教育委員会事務局運営を行った。	3,123,000	1,816,202
3. 教育委員会職員貸与被服経費 【教職員・保健給】 学校の用務・調理職員に被服を貸与した。	1,863,000	1,395,262
4. 教育委員会会計年度任用職員経費 【人事・保育総・教職員・文化財】 会計年度任用職員を任用した。	167,121,000	135,001,870
5. 私学振興経費 【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等を行った。	20,562,000	19,053,000

目 2. 教育振興費

当初予算額	1,320,070,000
補正予算額	△37,196,000
流用等	3,850,000
現計予算額	(13,336,000) 1,300,060,000

決算額		(6,819,290) 1,128,983,514		
財源内訳	国	284,355,988	県	33,828,000
	使	321,000	財	33,831
	繰越	(13,336,000) 13,336,000	諸	1,714,068
			一	(△6,516,710) 795,394,627

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員（少人数学級講師等）の人件費 【教職員】	177,800,000	134,051,569
2. 学事振興事務経費 【教総務・教施設・教職員】	8,019,000	4,001,659
3. 教育企画事務経費 【教政策・地域教】 「トビタテ！留学JAPAN」事業について新型コロナウイルス感染拡大の影響により留学生の派遣を中止した。	2,794,000	283,966
4. 補充講師経費 【人事・保育総・教職員】 補充講師（幼稚園） 10人 複式対応（田原小・柳生小・興東小・月ヶ瀬小） 9人 生徒指導等対応ほか非常勤講師 31人	79,339,000	64,669,023
5. 少人数学級実施経費 【人事】 園児数の減少により、会計年度任用職員を配置することなく、少人数学級を実施できた。	3,215,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>6. 児童・生徒支援教員経費 【人事・保育総・教職員・学教育】</p> <p>(1)特別支援教育支援員 通常の学級に在籍し個別に支援を要する児童・生徒への対応を行うため特別支援教育支援員を配置しているが、小中学校における支援員の配置時間を増やし、支援体制の強化を図った。 小学校 111人 中学校 39人 幼稚園 16人</p> <p>(2)日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童・生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語を習得させるために指導員を派遣し、児童・生徒の実態に応じた日本語指導や学習支援を行った。 また、支援の在り方に関して、指導員や教員に対する研修を行った。 対象児童・生徒 37人 指導員 20人</p>	92,636,000	82,020,933
<p>7. 教員資質向上経費 【人事・教職員】</p> <p>教員の業務負担軽減のため、スクール・サポート・スタッフを配置した。 また、学校現場におけるトラブルに対して適切な対処ができるよう、学校長が弁護士に相談できる体制を整えた。</p>	25,131,000	18,589,975
<p>8. 遠距離通学児童生徒通学対策経費 【教総務】</p> <p>都祁中学校への遠距離通学生徒の安全確保のため、中学生もスクールバスに乗車することができるよう都祁地域で運行しているスクールバスを増便した。</p> <p>(1)通学バス運行委託等 94,575,612 (2)遠距離通学児童生徒通学費助成 1,340,363</p>	98,075,000	95,915,975
<p>9. 通学区域検討委員会経費 【教総務】</p> <p>市立小学校及び中学校の通学区域の設定又は変更について調査審議を要する案件が生じた場合に委員会を開催するが、該当案件がなかった。</p>	190,000	0
<p>10. 学校規模適正化推進経費 【教政策】</p> <p>若草中学校区の学校規模適正化について、保護者や地域を対象に説明会を開催した。</p>	327,000	135,419
<p>11. 教育委員会施策評価等策定経費 【教政策】</p> <p>外部評価者と教育委員等による施策評価懇談会を開催し、教育委員会施策評価報告書を作成した。</p>	76,000	74,000
<p>12. 交通安全教育推進経費 【教総務】</p> <p>各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策として、交通安全注意看板を設置した。</p>	363,000	270,930
<p>13. 人権教育研究経費 【学教育】</p> <p>教職員の人権問題に対する理解、認識をより深めるための研修冊子を作成・配布することで、教職員の資質・能力の向上を図った。また、市立学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。 全国人権・同和教育研究大会奈良大会に多くの教職員が参加し、人権意識や実践的な指導力の向上を図ることができた。</p>	3,435,000	3,235,196

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>14. 教育指導推進経費 【学教育】</p> <p>教育の充実を図るとともに、学習指導の充実強化を図った。</p> <p>(1)教育指導の推進 1,838,170</p> <p>(2)教育協議会、教頭会及び各種研究大会開催等 2,773,250</p> <p>(3)児童の学力向上 4,095,252</p> <p>個に応じた学力向上を図ることができるように、学習システム「学びなら」の活用・充実を進めた。</p> <p>(4)授業目的公衆送信補償金制度に係る補償金 3,886,905</p>	13,217,000	12,593,577
<p>15. 学校教育活動支援経費 【人事・保育総・教職員・学教育】</p> <p>(1)市立学校・園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。</p> <p>(2)専門的な指導が可能な部活動指導員を中学校・高等学校に派遣した。</p>	26,816,000	24,356,193
<p>16. 人権教育推進経費 【学教育】</p> <p>人権尊重の精神を育む人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。</p> <p>(1)人権教育の推進 51,676</p> <p>(2)人権を基軸とする教育行政推進 23,000</p>	112,000	74,676
<p>17. 教職員教科等研修経費 【人事・教支相】</p> <p>教員の大量退職に伴い教育技術が十分に伝えられなくなっている現状を踏まえ、「教員個別訪問研修」として、教員の資質向上を図ることができるよう若手教員に対し、指導主事等が個別にカスタマイズされた訪問研修及び校内体制の充実に向けた支援を行った。また、コロナ禍ではあったが、教職員の学びを止めないために集合型研修とオンラインでの研修を並行して行った。</p>	29,443,000	20,578,442
<p>18. 教育支援委員会経費 【教支相】</p> <p>就学に関わる相談・審査を行った。</p>	184,000	173,944
<p>19. 特別支援教育推進経費 【人事・教支相】</p> <p>特別支援教育研修及び教育実践推進を行った。特別支援学級及び通級指導教室に関しては、個別の障害や発達状態に応じた教育の充実のために必要な環境整備を行った。また就学相談に関しては、支援の必要性を知るための発達検査を行った。</p>	44,079,000	35,201,527
<p>20. 生徒指導推進経費 【人事・教職員・生徒指】</p> <p>(1)本市のいじめ問題に関する施策に対する助言や示唆を行い、市のいじめ問題の取組について意見交換するために「奈良市いじめ防止連絡協議会」を開催した。また、奈良市内で発生したいじめ事象に関し、その対応や再発防止に向けた具体的な協議をするために「奈良市いじめ対策検討委員会」を開催した。</p> <p>(2)学校支援プロジェクト事業として、学校支援コーディネーターやスクールソーシャルワーカーを活用した学校訪問や専門家を交えたプロジェクト会議を実施した。また、市立小中学校で統一した連絡手段として、学校、保護者間の連絡網システムを運用した。</p> <p>(3)SNS相談報告アプリ「STANDBY」や24時間電話相談「ストップいじめならダイヤル」を実施した。</p>	51,750,000	44,549,049

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
21. 学校教育検討推進経費 【人事・保育総・学教育・教支相】 (1)幼児教育の推進体制構築 1,227,897 (2)中学校夜間学級調査研究 315,132 (3)その他調査研究 86,570	1,977,000	1,629,599
22. 教育センター運営管理経費 【教支相】 教職員の資質向上を図る研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての機能を果たすことができるよう、教育センターの運営管理を行った。	3,086,000	2,941,383
23. 教育センター学習事業経費 【人事・教支相】 平日には、学校・園を対象にした「プログラミング教室」や「科学実験教室」、「天文教室」を実施した。また、休日には、「ロボット教室」や「プラネタリウム」など親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、体験を通じた学習機会の充実を図った。	15,740,000	14,992,003
24. 学校文化活動推進経費 【学教育】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部事業を中止したが、中学校吹奏楽定期演奏会等の文化活動支援を行った。	2,340,000	1,135,300
25. 副読本作成経費 【学教育】 「わたしたちの奈良市」、「奈良県の暮らし」を作成・購入した。	2,814,000	2,782,160
26. 学校教育活性化経費 【学教育】 児童生徒の豊かな人間性を培うこと等を目的として田原小中学校を特認校として指定し、取組を推進した。	292,000	292,000
27. 英語教育推進事業経費 【人事・学教育】 英語教育アドバイザー（AEE）を市立小・中学校に派遣し、指導助言や研修を通して、教員の指導力や英語力の向上を図った。また、小学校に英語アシスタントを派遣することで、英語使用のモデルを提示するなど、授業の活性化につなげた。	23,043,000	19,842,050
28. 小中一貫教育推進事業経費 【学教育】 令和4年度における小中一貫教育全国サミット、全国連絡協議会及び第7回小中一貫教育小規模校全国サミットに参加し、全国の事例を収集した。 また、教職員対象のアンケートを実施したり、各校にヒアリングを実施したりするなどして事業の成果及び課題を分析した。	283,000	153,460
29. 世界遺産学習推進経費 【学教育】 小学5年生を対象とした歴史や文化及び世界遺産に触れるための現地学習を実施し、併せて世界遺産学習を進めるための副読本を作成し、「総合なら」の時間を中心に、地域の建物や自然、文化等の学習を行った。 また、第13回世界遺産学習全国サミットを奈良市においてオンラインで開催した。	8,079,000	6,099,701
30. コミュニティ・スクール事業推進経費 【地域教】 市内全小中学校に設置の学校運営協議会において、学校の運営や必要な支援について協議し、コミュニティ・スクールを推進した。	1,730,000	975,625

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
31. 教育情報化推進経費【教職員・学教育】 (繰越分) 奈良県域G I G Aスクール運営支援センターを活用し、児童1人1台端末の更なる利用を支援した。	(13,336,000)	(6,819,290)
(現年度分) (1)G I G Aスクール構想により整備された児童生徒1人1台の端末を使って、各学校においてA I学習ドリルや学習アプリ等を活用し、個別最適化された学びの充実を図った。 また、家庭への端末の持ち帰りに際しては、必要な場合に家庭におけるネットワーク環境の支援としてW i - F i ルーターの貸出を行った。 これらの環境により、新型コロナウイルス感染症をはじめ、何らかの理由で学校への登校がかなわない場合の学習支援を実現した。 (2)学校における教育系・校務系ネットワーク環境の維持管理を行い、教育情報セキュリティポリシーに基づいた端末の維持管理、保守運用及び活用推進を実施した。 (3)県内市町村で共同運用を行う奈良県域統合型校務支援システムを活用して学校現場の事務効率化を実現し、働き方改革の取組につなげた。 (4)学校における働き方改革の一環として市立学校全校に設置したタイムレコーダーにより、教職員の在校等時間を客観的に把握した。 (5)学校のシステム基盤の更新に向け入札を行い、セキュリティの強化と教員にとって授業で活用しやすい環境の構築を行った。	538,908,000	501,324,766
32. 森林環境教育推進経費【学教育】 市立小学校で実施される森林環境教育に関わる野外活動費用の一部を負担することにより森林環境教育を推進した。	2,700,000	1,543,835
33. 教育振興基金経費【教総務・教施設・地域教・一条高】	28,731,000	27,676,289
		(翌年度繰越額) 2,640,000

目 3. 青少年指導費

当初予算額	82,673,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	82,673,000

決算額		73,252,666		
財源内訳	国	784,000	寄	110,000
			一	72,358,666

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																															
<p>1. 青少年指導経費 【人事・生徒指・教支相】</p> <p>(1) 少年指導業務 21中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。</p> <p>(2) 生徒指導特別対策事業 いじめの問題をはじめとした学校現場における生徒指導上の問題行動への対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問又は関係機関との連携をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。</p> <p>(3) 青少年指導・相談事業 小学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者に対してカウンセリングを行い、教職員に対しては児童・生徒に関わる課題等に関して心理的視点より助言等を行い協働した。また、緊急性の高い事案への対応として、スクールカウンセラーを適宜追加配置し、心のケアを行った。</p> <p>(4) 安全対策事業 市内全域における幼児・児童・生徒の安全確保と保護者及び地域の方々への啓発を行った。 小学校新入生への防犯ブザーの配付 子ども安全の家標旗、危険防止用旗の作成 「子ども安全の日の集い」開催 登下校見守りシステムの運用 不審者情報の配信</p>	42,364,000	40,302,290																															
<p>2. 不登校児童生徒サポート事業経費 【人事・教職員・教支相】</p> <p>不登校で悩む児童・生徒や保護者に対して臨床心理士によるカウンセリングを行い、また、家から出にくい児童・生徒や発達障害が原因で不登校傾向にある児童・生徒に対して家庭への訪問学習支援を行った。 また、教育センターにおいて、非常勤講師による学習支援や臨床心理士による小集団活動を行った。公設フリースクールでは、支援員による体験活動を通じた支援を行った。</p>	40,309,000	32,950,376																															
		(翌年度繰越額) 5,456,000																															
<p>目 4. 中高一貫校施設整備事業費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"> <table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>198,620,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>198,620,000</td></tr> </table> </td> <td style="width: 70%;"> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">156,507,146</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>債</td> <td>101,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>55,507,146</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>			<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>198,620,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>198,620,000</td></tr> </table>	当初予算額	198,620,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	198,620,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">156,507,146</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>債</td> <td>101,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>55,507,146</td> </tr> </table>	決算額		156,507,146		財源内訳	債	101,000,000										—				55,507,146
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>198,620,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>198,620,000</td></tr> </table>	当初予算額	198,620,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	198,620,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">156,507,146</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>債</td> <td>101,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>55,507,146</td> </tr> </table>	決算額		156,507,146		財源内訳	債	101,000,000											—				55,507,146		
当初予算額	198,620,000																																
補正予算額	0																																
流用等	0																																
現計予算額	198,620,000																																
決算額		156,507,146																															
財源内訳	債	101,000,000																															
			—																														
			55,507,146																														
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																															
<p>1. 一条高等学校・附属中学校校舎建設事業 【人事・文化財・一条高】</p> <p>事前設備工事・西棟解体撤去工事等 工事費 112,670,800 発掘調査 A = 1,540㎡ 発掘調査費 41,901,555 事務費 1,934,791</p>	198,620,000	156,507,146																															
		(翌年度繰越額) 3,278,000																															

目 5. 教育振興施設整備事業費

当初予算額	54,600,000
補正予算額	4,800,000
流用等	0
現計予算額	59,400,000

決算額		4,843,300		
財源内訳	寄	3,000,000	債	800,000
			—	1,043,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 教育振興施設整備事業 【教支相】</p> <p>(1)不登校の児童生徒に対する支援のニーズの高まりに対応できるように既設の教育支援センター「HOP」、公認フリースクール「HOP青山」に加え、「HOPあやめ池」開設に向けた準備を進めたが、一部設備については年度内の改修工事の完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。</p> <p>(2)照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）</p>	59,400,000	4,843,300 (翌年度繰越額) 54,500,000

款 11. 教育費 項 2. 小学校費

目 1. 小学校管理費

当初予算額	747,350,000
補正予算額	204,130,000
流用等	△626,000
現計予算額	(54,900,000) 1,005,754,000

決算額		(30,733,050) 870,060,563		
財源内訳	国	(15,366,000) 34,766,668	繰入	13,940,540
	繰越	(27,450,000) 27,450,000	諸	28,660,178
			—	(△12,082,950) 765,243,177

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 職員の人件費 【教職員】</p> <p>2. 小学校運営管理経費 【教総務】</p> <p>(繰越分) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品の充実を図ることにより感染対策に万全を期した。</p> <p>(現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。</p>	278,004,000 (54,900,000) 672,850,000	273,832,894 (30,733,050) 565,494,619 (翌年度繰越額) 56,250,000

目 2. 小学校教育振興費

当初予算額	65,986,000
補正予算額	13,717,000
流用等	0
現計予算額	79,703,000

決算額		74,415,398		
財源内訳	国	19,580,100		
			—	54,835,298

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 小学校理科教育等振興経費 【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。</p>	4,200,000	3,449,754
<p>2. 要・準要保護児童就学援助経費 【教総務】 コロナ禍における物価高騰による経済的な負担軽減を図るため、一人あたり5,000円の追加支給を行った。 また、新入学準備金について、児童扶養手当（一部支給）を受給する保護者にまでその適用範囲を拡充した。 認定者 1,633人 (1)学用品費等 31,814,210 (2)校外活動費（泊あり） 519,178 (3)修学旅行費 6,643,623 (4)新入学学用品費等 6,704,360 認定者（新入学準備金）（令和5年度新1年生対象） 184人 新入学準備金 9,947,040</p>	59,320,000	55,628,411
<p>3. 小学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 コロナ禍における物価高騰による経済的な負担軽減を図るため、一人あたり5,000円の追加支給を行った。 認定者 669人 (1)学用品費等 6,971,056 (2)郊外活動費（泊なし） 459,410 (3)郊外活動費（泊あり） 74,236 (4)修学旅行費 952,570 (5)新入学学用品費等 3,105,315 (6)通学費 209,836</p>	12,350,000	11,772,423
<p>4. 小学校教育振興事務経費 【学教育】 小学校校長会負担金等を支出した。</p>	1,512,000	1,463,000
<p>5. 小学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、児童の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。</p>	2,321,000	2,101,810

目 3. 小学校施設管理費

当初予算額	241,126,000
補正予算額	0
流用等	12,300,000
現計予算額	253,426,000

決算額		246,600,369		
財源内訳				
			—	246,600,369

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設】	154,526,000	152,191,974
2. 施設維持補修経費 【教施設】	98,900,000	94,408,395

目 4. 小学校施設整備事業費

当初予算額	171,818,000
補正予算額	1,950,800,000
流用等	△12,300,000
現計予算額	(788,921,000) 2,899,239,000

決算額		(623,751,000) 851,346,448		
財源内訳	国	(263,016,000) 263,016,000	繰越	(42,929,000) 42,929,000
	債	(320,700,000) 489,800,000		
			—	(△2,894,000) 55,601,448

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	13,918,000	13,180,279
2. 小学校施設整備事業 【教施設】		
（繰越分）		
施設整備工事		
トイレ改修	(788,921,000)	(623,751,000)
（現年度分）		
施設整備工事等	2,096,400,000	214,415,169
トイレ改修		
太陽光発電設備整備工事（翌年度へ繰越）		
照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）		
		(翌年度繰越額) 1,700,276,000

款 11. 教育費 項 3. 中学校費

目 1. 中学校管理費

当初予算額	372,490,000
補正予算額	112,106,000
流用等	626,000
現計予算額	(25,650,000) 510,872,000

決算額		(13,723,077) 436,785,302	
財源内訳	国	(6,862,000) 15,915,075	使 589,600
	繰越	(12,825,000) 12,825,000	諸 18,009,437
			一 (△5,963,923) 389,446,190

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	116,856,000	113,385,669
2. 中学校運営管理経費 【教総務・一条高】 (繰越分) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品の充実を図ることで感染対策に万全を期した。 (現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	(25,650,000) 368,366,000	(13,723,077) 309,676,556 (翌年度繰越額) 27,000,000

目 2. 中学校教育振興費

当初予算額	104,508,000
補正予算額	10,620,000
流用等	0
現計予算額	115,128,000

決算額		96,259,742	
財源内訳	国	12,746,000	諸 1,430,010
			一 82,083,732

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 中学校理科教育等振興経費 【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	2,887,000	2,467,146
2. 要・準要保護生徒就学援助経費 【教総務】 コロナ禍における物価高騰による経済的な負担軽減を図るため、一人あたり5,000円の追加支給を行った。 また、新入学準備金について、児童扶養手当を受給する保護者にまで、その適用範囲を拡充した。 認定者 1,007人 (1)学用品費等 31,037,280 (2)校外活動費（泊あり） 152,598 (3)修学旅行費 19,341,436 (4)新入学学用品費等 3,060,000 認定者（新入学準備金）（令和5年度新1年生対象） 328人 新入学準備金 19,680,000	81,482,000	73,271,314

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 中学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 コロナ禍における物価高騰による経済的な負担軽減を図るため、一人あたり5,000円の追加支給を行った。 認定者 183人 (1)学用品費等 2,720,919 (2)校外活動費（泊なし） 96,004 (3)校外活動費（泊あり） 4,624 (4)修学旅行費 1,130,182 (5)新入学学用品費等 1,635,457 (6)通学費 24,020	6,550,000	5,611,206
4. 中学校夜間学級経費 【教総務】 (1)通学費 610,620 (2)特別活動費 53,696	2,568,000	664,316
5. 中学校教育振興事務経費 【人事・教政策・教職員・学教育・一条高】 中学校校長会負担金等を支出した。 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。	15,973,000	8,698,108
6. 中学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	5,668,000	5,547,652

目 3. 中学校施設管理費

当初予算額	124,317,000
補正予算額	0
流用等	12,200,000
現計予算額	136,517,000

決算額		131,068,177		
財源内訳				
			—	131,068,177

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設】	92,917,000	90,997,950
2. 施設維持補修経費 【教施設】	43,600,000	40,070,227

目 4. 中学校施設整備事業費

当初予算額	183,406,000
補正予算額	1,008,400,000
流用等	△12,200,000
現計予算額	(1,079,809,000) 2,259,415,000

決算額		(758,215,900) 994,338,261		
財源内訳	国	(277,838,000) 277,838,000	繰越	(6,287,000) 6,287,000
	債	(480,100,000) 690,200,000		
			—	(△6,009,100) 20,013,261

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	15,706,000	13,757,508
2. 中学校施設整備事業 【教施設】 (繰越分) 施設整備工事 トイレ改修	(1,079,809,000)	(758,215,900)
(現年度分) 施設整備工事等 トイレ改修 太陽光発電設備整備工事（翌年度へ繰越） 照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）	1,163,900,000	222,364,853
		(翌年度繰越額) 913,853,000

款 11. 教育費 項 4. 高等学校費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額															
目 1. 全日制高等学校費																	
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>931,155,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>△21,900,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>(2,700,000) 911,955,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>決算額</td><td>(409,657) 883,579,372</td></tr> <tr><td rowspan="2">財源内訳</td><td>国 204,000 使 113,735,150</td></tr> <tr><td>繰越 (1,350,000) 諸 2,893,924</td></tr> <tr><td></td><td>— (△1,144,343) 765,396,298</td></tr> </table>	当初予算額	931,155,000	補正予算額	△21,900,000	流用等	0	現計予算額	(2,700,000) 911,955,000	決算額	(409,657) 883,579,372	財源内訳	国 204,000 使 113,735,150	繰越 (1,350,000) 諸 2,893,924		— (△1,144,343) 765,396,298		
当初予算額	931,155,000																
補正予算額	△21,900,000																
流用等	0																
現計予算額	(2,700,000) 911,955,000																
決算額	(409,657) 883,579,372																
財源内訳	国 204,000 使 113,735,150																
	繰越 (1,350,000) 諸 2,893,924																
	— (△1,144,343) 765,396,298																
1. 職員の人件費 【教職員】	841,644,000	824,665,385															
2. 高等学校運営管理経費 【人事・教総務・一条高】 (繰越分) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる物品の充実を図ることで感染対策に万全を期した。	(2,700,000)	(409,657)															
(現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の実充を図るとともに、学校管理に万全を期した。	56,575,000	48,973,192															
3. 高等学校教育振興事務経費 【一条高】 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。 また、ICT環境の整備充実に努めた。	8,036,000	7,166,864															
4. クラブ活動推進経費 【一条高】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環としてクラブの充実に努めた。 また、全国出場を果たしたクラブについて、大会出場にかかる費用を助成した。	3,000,000	2,364,274															
		(翌年度繰越額) 2,700,000															

目 2. 高等学校施設管理費

当初予算額	5,359,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,359,000

決算額		4,393,889		
財源内訳	使	3,331,200		
			—	1,062,689

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設・一条高】	2,359,000	2,093,931
2. 施設維持補修経費 【一条高】	3,000,000	2,299,958

目 3. 高等学校施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(67,169,000) 67,169,000

決算額		(60,065,500) 60,065,500		
財源内訳	繰越	(67,169,000) 67,169,000		
			—	(△7,103,500) △7,103,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一条高等学校校舎建設事業 【教政策・一条高】 （繰越分） 校舎建設工事の事前設備工事等	(67,169,000)	(60,065,500)

款 11. 教育費 項 5. 幼稚園費

目 1. 幼稚園費

当初予算額	805,013,000
補正予算額	△2,100,000
流用等	0
現計予算額	802,913,000

決算額		745,126,016		
財源内訳	国	232,549,060	県	108,631,803
	分	56,800	使	125,950
	諸	128,276		
			—	403,634,127

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	244,707,000	238,244,836

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 幼稚園運営管理経費 【保育総】 各園の諸設備品の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として消毒液等の衛生用品の充実や密を避けるための備品整備を行い、適正な運営管理に努めた。 幼稚園数 13園 入園者数 延 3,430人	47,927,000	40,282,845
3. 施設保守管理経費 【保育総】 市立幼稚園施設の保守管理を行い、教育環境の整備に努めた。	34,161,000	32,861,255
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立幼稚園施設の維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。	8,752,000	8,299,256
5. 幼稚園民間移管等準備経費 【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立幼稚園の民間移管を進めるに当たり、不要となった備品の廃棄等を行った。（大宮幼稚園・明治幼稚園・大安寺西幼稚園）	4,023,000	3,825,783
6. 幼稚園園長配置経費 【人事・保育総】 会計年度任用職員の園長を配置することなく、円滑な園運営を実施できた。	4,011,000	76,245
7. 幼稚園施設等利用給付経費 【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園及び国立幼稚園を利用する保護者に対し、月25,700円（国立幼稚園は8,700円）を限度額として給付を行うことで保護者負担の軽減を図った。 新制度未移行幼稚園 28園 延 19,392人	459,332,000	421,535,796

款 11. 教育費 項 6. 社会教育費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会教育事務経費 【地域教】 社会教育振興に努め、社会教育委員会議を開催した。	768,000	456,762
2. 二十歳を祝う会経費 【地域教】 二十歳を祝う会を開催し、若人の新しい門出を祝した。 出席者数 2,500人	7,900,000	6,998,021

当初予算額	13,255,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,255,000

決算額	12,023,889			
財源内訳				
			—	12,023,889

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																								
3. 生涯学習推進経費 【共社推・地域教】 市民生活の向上を図るため、「なるほど！人権講座」・「奈良ひとまち大学」を開催し、生涯学習の推進に努めた。	3,547,000	3,534,864																								
4. 施設維持補修経費 【文化財・中図書】	1,040,000	1,034,242																								
目 2. 成人教育費																										
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>9,732,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>9,732,000</td> </tr> </table>	当初予算額	9,732,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	9,732,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">9,241,365</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>9,241,365</td> </tr> </table>	決算額		9,241,365		財源内訳											—	9,241,365
当初予算額	9,732,000																									
補正予算額	0																									
流用等	0																									
現計予算額	9,732,000																									
決算額		9,241,365																								
財源内訳																										
		—	9,241,365																							
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																								
1. 社会教育団体助成経費 【地域教】 奈良市PTA連合会・奈良ユネスコ協会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,300,000	1,300,000																								
2. 家庭教育推進経費 【地域教】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会を開催し、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	360,000	360,000																								
3. 人権教育事務経費 【人事】 社会教育指導員を3人配置し、地域の人権教育の推進を図った。	5,629,000	5,146,265																								
4. 人権教育推進経費 【共社推】 (1)成人教育推進に資するため、職員の資質向上・情報交換及び人的交流に努めた。 (2)人権教育に対する市民の理解と認識を深めるため、人権教育地区別研修会等の取組を推進し、人権教育の普及を図ったため、地区別研修会の開催回数及び参加人数が増加した。 地区別研修会 開催回数 24回 参加人数 520人 (3)人権文化センターが主催する識字学級の学習活動に対し指導相談を行い、学習機会の充実に努めた。	235,000	227,100																								
5. 人権教育団体助成経費 【共社推】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、その活動に対する支援に努めた。	2,208,000	2,208,000																								

目 3. 青少年育成費

当初予算額	119,154,000
補正予算額	400,000
流用等	0
現計予算額	119,554,000

決算額		109,879,135		
財源内訳	国	21,701,000	使	1,152,380
			一	87,025,755

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 青少年教育経費 【地域教】 青少年が豊かな人間性や社会性、また規範的な能力を身につけることを目的に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数 213人</p>	264,000	243,664
<p>2. 青少年電話相談経費 【生徒指】 青少年の健全育成に関する相談業務の実施や、「子どもの悩み相談事業補助金」の交付により、青少年の健全育成に努めた。</p>	2,100,000	2,100,000
<p>3. 青少年団体助成経費 【地域教】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。</p>	850,000	850,000
<p>4. 読書活動推進経費 【中図書】 子どもの読書活動の推進や啓発を図るため開催される「絵本ギャラリー in 奈良」に対して補助金を交付しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は中止された。</p>	25,000	0
<p>5. 放課後子ども教室推進事業経費 【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区 42小学校区</p>	19,715,000	16,384,533
<p>6. 地域で決める学校予算推進経費 【人事・地域教】 中学校区ごとに特色ある教育活動を展開し、地域と学校が連携・協働して学校・園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め、地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図った。 地域で決める学校予算事業実施校区 21中学校区</p>	65,568,000	59,776,847
<p>7. 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費 【地域教】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 黒髪山キャンプフィールド利用人数 3,853人</p>	5,787,000	5,503,033
<p>8. 施設維持補修経費 【教施設】</p>	500,000	484,000
<p>9. 青少年野外活動センター運営管理経費 【地域教】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り 2,642人 宿泊 1,932人</p>	24,745,000	24,537,058

目 4. 公民館費

当初予算額	678,233,000
補正予算額	10,300,000
流用等	0
現計予算額	(11,930,000) 700,463,000

決算額		(11,928,455) 682,944,150		
財源内訳	国	3,088,800	使	25,703,170
	繰越	(530,000) 530,000	諸	55,886
	債	(11,400,000) 11,400,000		
			一	(△1,545) 642,166,294

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額									
1. 公民館運営管理経費 【人事・教施設・地域教】 (繰越分) 公民館のWi-Fi環境構築や備品購入を行った。	(11,930,000)	(11,928,455)									
(現年度分) 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館の活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図った。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、23分館については、地元自治会等を指定管理者として管理を委託した。	681,232,000	664,290,553									
<table border="0"> <tr> <td>主催事業</td> <td>1,648件</td> <td>50,475人</td> </tr> <tr> <td>施設提供</td> <td>32,126件</td> <td>368,432人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,774件</td> <td>418,907人</td> </tr> </table>	主催事業	1,648件	50,475人	施設提供	32,126件	368,432人	計	33,774件	418,907人		
主催事業	1,648件	50,475人									
施設提供	32,126件	368,432人									
計	33,774件	418,907人									
(1)公民館管理	41,691,162										
(2)（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理	606,000,000										
(3)公民館分館管理	11,527,391										
(4)公民館分館の指定管理	5,072,000										
2. 公民館運営審議会経費 【地域教】 公民館運営審議会を開催した。	436,000	150,684									
3. 施設維持補修経費 【教施設】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、施設の補修を行った。	6,000,000	5,805,558									
4. 施設賃借経費 【教施設】 興東公民館柚ノ川分館敷地 外	865,000	768,900									

目 5. 図書館費

当初予算額	232,613,000
補正予算額	14,690,000
流用等	0
現計予算額	247,303,000

決算額		232,318,809		
財源内訳	国	31,331,328	諸	6,588,779
			一	194,398,702

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 図書館管理経費 【人事・教職員・中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。また、電子図書館の運用や郵送貸出しサービスも実施した。 蔵書状況 成人図書 348,642冊 児童図書 199,403冊 移動図書館 27,647冊 貸出文庫 25,078冊 電子図書館 8,128冊 計 608,898冊 利用状況 登録者数 162,789人 貸出者数 成人 292,359人 児童 144,014人 移動 6,182人 計 442,555人 貸出冊数 成人 751,720冊 児童 592,524冊 移動 28,307冊 計 1,372,551冊	178,810,000	165,045,291
2. 図書館資料購入経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において成人書7,404冊、児童書5,030冊、電子書籍2,988冊を購入し、市民の読書ニーズに応えた。	40,350,000	40,336,117
3. 図書館事業経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館において様々な事業を行い、市民の読書意欲等の向上を図った。 (1)子どもの本を読む会・語る会 (2)さわる絵本の日 (3)おはなしと紙芝居 (4)おはなしとろうそく (5)ふれあいを絵本から赤ちゃんと楽しむひととき (6)おはなし会 (7)ナーミンおはなし会 (8)むかしのどうぐ展 (9)図書館でハロウィン	574,000	264,220
4. 学校図書館支援経費 【人事・教職員・中図書】 市内63ヶ所の小・中学校に司書を派遣し図書室の環境整備を行った。	27,569,000	26,673,181

目 6. 文化財費

当初予算額	136,838,000
補正予算額	15,807,000
流用等	0
現計予算額	(19,973,000) 172,618,000

決算額		(19,912,000) 132,056,502		
財源内訳	国	7,055,000	県	3,533,000
	繰越	(19,973,000) 19,973,000	諸	3,681,303
			一	(△61,000) 97,814,199

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化財保護保存事務経費 【人事・文化財】 (1)文化財行政として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。 (2)全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体の活動に参加した。	3,823,000	3,137,550
2. 文化財保護審議会経費 【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	455,000	308,620
3. 文化財管理経費 【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,516,000	3,222,289
4. 指定文化財補助経費 【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。 (繰越分) 補助件数 4件 (現年度分) 補助件数 64件	(19,973,000)	(19,912,000)
5. 文化財関係団体助成経費 【文化財】 文化財の保護・保存事業及び伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	1,130,000	740,000
6. 大和高原文化財展示経費 【文化財】 旧水間小学校に、本市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管し、埋蔵文化財の保護と施設管理を行った。	2,479,000	1,923,979
7. 文化財普及啓発経費 【文化財】 文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	468,000	85,022
8. 文化財調査経費 【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進するための基礎資料を作成した。	232,000	84,436
9. 埋蔵文化財調査センター管理経費 【文化財】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理運営を行った。	15,583,000	13,789,765
10. 埋蔵文化財緊急調査経費 【人事・文化財】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査によって出土した木製品100点について、化学処理を行い、恒久的保存を図った。	7,009,000	3,804,831
11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費 【人事・文化財】 集合住宅・商業ビル・宅地造成工事等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	13,592,000	3,038,145

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 輝くNARA歴史資産活用経費 【人事・文化財】 (1)大安寺旧境内範囲確認調査 他事業との兼ね合いで事業休止した。 (2)富雄丸山古墳発掘調査 国内最大規模の円墳と判明した富雄丸山古墳の造り出し部分で未盗掘の粘土槨（埋葬施設）を発見し、コウヤマキで作られた割竹形木棺が残存するのを確認した。 円丘部側の被覆粘土から国宝級とも評価される龍文盾形銅鏡と最大の蛇行剣が出土した。 (3)富雄丸山古墳発掘体験 発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、発掘体験学習を地元及び一般向けに実施した。 (4)埋蔵文化財学習活用 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に秋季特別展・速報展・講演会・市民考古学講座等を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。	21,338,000	16,524,345
13. 文化財活用経費 【文化財】 指定文化財を解説した説明板を設置した。	1,020,000	1,015,520
		(翌年度繰越額) 17,278,000

目 7. 史跡管理費

当初予算額	16,540,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	16,540,000

決算額		16,148,182		
財源内訳	国	251,000		
			—	15,897,182

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 宮跡庭園管理経費 【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。	7,703,000	7,412,827
2. 大安寺旧境内管理経費 【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。	4,437,000	4,431,474
3. 三陵墓管理経費 【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行い、一般に公開した。	1,768,000	1,735,778
4. 史跡管理経費 【文化財】 菅原はにわ窠公園ほか史跡等の維持管理を行った。	2,632,000	2,568,103

目 8. 市史編集費

当初予算額	4,248,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,248,000

決算額		4,242,104		
財源内訳	諸	15,000		
			—	4,227,104

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 市史編集経費 【人事・文化財】

奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。

4,248,000

4,242,104

目 9. 史料保存館運営費

当初予算額	5,895,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,895,000

決算額		5,373,648		
財源内訳				
			—	5,373,648

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 史料保存館管理経費 【人事・文化財】

古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。

利用者数 延 21,730人

5,895,000

5,373,648

目 10. 社会教育施設整備事業費

当初予算額	71,530,000
補正予算額	49,200,000
流用等	0
現計予算額	120,730,000

決算額		79,718,656		
財源内訳	債	68,800,000		
			—	10,918,656

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 社会教育施設整備事業 【斎苑管・教施設・地域教・文化財】

施設整備工事
公民館耐震化改修事業
飛鳥公民館白毫寺分館内部改修に伴う建築設計
照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）

92,208,000

74,028,356

2. 図書館整備事業 【中図書】

照明LED化改修工事（翌年度へ繰越）

16,000,000

0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 公民館耐震化改修事業 【教施設・地域教】	7,222,000	5,690,300
4. 埋蔵文化財調査センター整備事業 【文化財】 施設LED化事業を実施予定だったが、令和4年度富雄丸山古墳発掘調査において国宝級とも評価される、超一級品の出土品（蛇行剣・甕龍文盾形銅鏡）が出土し、それらの適切な保管・展示のため埋蔵文化財調査センターの移設を伴う改修を計画する必要が生じたため事業を中止した。	5,300,000	0
		(翌年度繰越額) 21,300,000

目 11. 文化財整備事業費

当初予算額	5,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,800,000

決算額		4,560,340		
財源内訳	国	2,278,000	県	683,000
			—	1,599,340

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 史跡大安寺旧境内保存整備事業 【文化財】 委託料 2,255,000 事務費 308,440	3,000,000	2,563,440
2. 国指定天然記念物吐山スズラン群落保存整備事業 【文化財】 工事費 1,091,200 委託料 893,200 事務費 12,500	2,800,000	1,996,900

目 12. 朱雀大路跡整備事業基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000

決算額		9		
財源内訳	財	9		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 朱雀大路跡整備事業基金経費 【文化財】	1,000	9

款 11. 教育費 項 7. 保健体育費

目 1. 学校給食費

当初予算額	2,431,383,000
補正予算額	33,800,000
流用等	0
現計予算額	2,465,183,000

決算額		2,426,549,355		
財源内訳	国	253,076,938	財	73,482
	繰入	858,000	諸	921,570,791
			一	1,250,970,144

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	119,198,000	113,302,532
2. 学校給食事務経費 【保健給】 市立小中学校の給食を実施した。	971,428,000	965,542,830
3. 学校給食設備整備経費 【保健給】 市立小中学校における設備の故障に伴い、買替を行った。	8,000,000	5,993,900
4. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 小学校 1,570人 中学校 915人	133,288,000	116,975,692
5. 特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 小学校 661人 中学校 176人	20,327,000	14,529,617
6. 給食食材調達経費 【人事・保健給】 市立小中学校の給食食材を購入した。	1,205,022,000	1,203,490,645
7. 学校給食公会計経費 【人事・保健給】 学校給食費の徴収管理を行った。	7,920,000	6,714,139

目 2. 学校保健体育費

当初予算額	169,994,000
補正予算額	9,600,000
流用等	0
現計予算額	179,594,000

決算額		171,256,193		
財源内訳	国	9,368,479	分	10,727,060
	諸	270,190		
			一	150,890,464

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 教職員安全衛生管理経費 【教職員】 小学校、中学校に勤務する職員の健康診断等を行った。	14,251,000	13,045,724
2. 日本スポーツ振興センター共済掛金経費 【保健給】	22,836,000	22,746,705

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 28人	300,000	161,310
4. 学校保健管理経費 【保健給・一条高】	31,186,000	29,553,958
(1)保健器具等の消耗品購入	17,031,587	
(2)備品購入及び修繕	1,859,448	
(3)医薬材料購入	2,615,930	
(4)学校災害賠償補償保険加入	1,965,914	
(5)学校プール水質検査、学校環境衛生検査実施	3,072,750	
(6)児童・生徒の保健管理	2,034,450	
(7)県市学校保健会運営補助等	455,610	
(8)緊急医療機関移送タクシー使用 児童・生徒の学校内での負傷に対して、小学校127件、中学校30件の緊急搬送を迅速に行った。	228,440	
(9)その他学校保健事務	289,829	
5. 児童生徒健康診断経費 【保健給】	72,542,000	71,375,515
(1)市立学校医、薬剤師の報償等	70,405,738	
(2)就学时健康診断等	969,777	
6. フッ素塗布経費 【保健給】 市立小学校2・3年生のフッ素塗布（新型コロナウイルス感染拡大のため事業中止）	2,239,000	0
7. 児童生徒検診経費 【保健給】	21,237,000	21,123,621
(1)児童・生徒の尿検査、心電図検診等	17,326,293	
(2)児童・生徒の脊柱側弯検査	3,797,328	
8. 結核健康診断経費 【保健給】 児童・生徒の結核健康診断	1,182,000	665,148
9. 学校体育推進経費 【学教育・一条高】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、新型コロナウイルス感染拡大のため、実施形態を変えて開催した体育的行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。	7,311,000	6,624,874
(1)消耗品購入	2,805,035	
(2)備品購入	90,000	
(3)水泳指導委託 小・中学校における水泳指導を安全かつ効率的に実施することを目的に、伏見南小学校、興東館柳生中学校及び一条高等学校附属中学校において、水泳指導を外部事業者にて委託した。	3,729,839	
10. 体育クラブ活動推進経費 【学教育】	6,510,000	5,959,338
(1)消耗品購入	1,409,331	
(2)備品購入	1,900,181	
(3)全国及び近畿中学校体育大会選手派遣	992,926	
(4)中学校体育大会開催等	720,000	
(5)中学校体育連盟負担金	936,900	

目 3. 学校給食施設整備事業費

当初予算額	3,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,500,000

決算額		3,410,000		
財源内訳	国	396,000		
			—	3,014,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 給食センター施設整備事業 【保健給】 耐震診断	3,500,000	3,410,000

款 12. 災害復旧費 項 1. 農林水産業施設災害復旧費

目 1. 農林業用施設災害復旧事業費

当初予算額	32,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	32,000,000

決算額		5,955,200		
財源内訳	県	4,480,980	分	113,900
			—	1,360,320

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 農地災害復旧事業 【河川耕】 虚空蔵町 外 3カ所 L=38m 工事費 4,577,100 委託料 1,289,200 事務費 88,900	16,000,000	5,955,200
2. 農業用施設災害復旧事業 【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0

款 12. 災害復旧費 項 2. 土木施設災害復旧費

目 1. 土木施設災害復旧事業費

当初予算額	32,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	32,000,000

決算額		0		
財源内訳				
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 道路災害復旧事業 【道建設】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0
2. 河川災害復旧事業 【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0

款 13. 公債費 項 1. 公債費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																									
目 1. 元金																											
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>16,791,775,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>576,585,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>17,368,360,000</td></tr> </table>	当初予算額	16,791,775,000	補正予算額	576,585,000	流用等	0	現計予算額	17,368,360,000	<table border="1"> <tr><td colspan="2">決算額</td><td colspan="2">17,358,611,943</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>県</td><td>4,833,000</td><td>使 55,738,115</td></tr> <tr><td>財</td><td>27,601,660</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一 17,270,439,168</td></tr> </table>	決算額		17,358,611,943		財源内訳	県	4,833,000	使 55,738,115	財	27,601,660							一 17,270,439,168	
当初予算額	16,791,775,000																										
補正予算額	576,585,000																										
流用等	0																										
現計予算額	17,368,360,000																										
決算額		17,358,611,943																									
財源内訳	県	4,833,000	使 55,738,115																								
	財	27,601,660																									
			一 17,270,439,168																								
1. 長期債元金償還経費 【財政】	17,368,360,000	17,358,611,943																									
目 2. 利子																											
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>708,000,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>708,000,000</td></tr> </table>	当初予算額	708,000,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	708,000,000	<table border="1"> <tr><td colspan="2">決算額</td><td colspan="2">601,564,193</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>県</td><td>187,000</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一 601,377,193</td></tr> </table>	決算額		601,564,193		財源内訳	県	187,000										一 601,377,193	
当初予算額	708,000,000																										
補正予算額	0																										
流用等	0																										
現計予算額	708,000,000																										
決算額		601,564,193																									
財源内訳	県	187,000																									
			一 601,377,193																								
1. 長期債利子支払経費 【財政】	683,000,000	598,408,823																									
2. 一時借入金利子支払経費 【財政】	25,000,000	3,155,370																									
目 3. 公債諸費																											
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>100,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>100,000</td></tr> </table>	当初予算額	100,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	100,000	<table border="1"> <tr><td colspan="2">決算額</td><td colspan="2">100,000</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一 100,000</td></tr> </table>	決算額		100,000		財源内訳												一 100,000	
当初予算額	100,000																										
補正予算額	0																										
流用等	0																										
現計予算額	100,000																										
決算額		100,000																									
財源内訳																											
			一 100,000																								
1. 公債事務経費 【財政】	100,000	100,000																									

款 14. 諸支出金 項 1. 地元公共事業基金

目 1. 地元公共事業基金					
当初予算額	249,722,000	決算額			90,720,293
補正予算額	0	財源内訳	財	720,293	
流用等	0				
現計予算額	249,722,000				
				一	90,000,000
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 地元公共事業基金経費 【資管理】 押熊町地元公共事業基金積立金			249,722,000	90,720,293	

款 14. 諸支出金 項 2. 財政調整基金

目 1. 財政調整基金					
当初予算額	5,000,000	決算額			93,272
補正予算額	0	財源内訳	財	93,272	
流用等	0				
現計予算額	5,000,000				
				一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 財政調整基金経費 【財政】			5,000,000	93,272	

款 14. 諸支出金 項 3. 減債基金

目 1. 減債基金						
当初予算額	14,183,000	決算額			10,115,467	
補正予算額	0	財源内訳	県	9,966,000	財	149,467
流用等	0					
現計予算額	14,183,000					
					一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 減債基金経費 【財政】			14,183,000	10,115,467		

款 15. 予備費 項 1. 予備費

目 1. 予備費

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流用等	△5,005,000
現計予算額	44,995,000

決算額		0		
財源内訳				
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 予備費 【財政】	44,995,000	0

住宅新築資金等貸付金特別会計

款 1. 住宅新築資金等貸付事業費

項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費		決 算 額				
当初予算額	7,500,000	7,204,000				
補正予算額	0	財源内訳	県	10,320,000	諸	6,688,505
流 用 等	0					
現計予算額	7,500,000				一	△9,804,505
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決 算 額		
1. 住宅新築資金等回収事務経費 【共社推】		7,500,000		7,204,000		

国民健康保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費					
当初予算額	340,296,000	決算額			300,677,240
補正予算額	0	財源内訳	県	46,673,000	
流用等	0				
現計予算額	340,296,000				
				一	254,004,240
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 職員の人件費 【人事】			176,000,000	164,381,294	
2. 国民健康保険運営事務経費 【国年金】			164,296,000	136,295,946	
目 2. 連合会負担金					
当初予算額	14,013,000	決算額			14,012,320
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	14,013,000				
				一	14,012,320
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 国民健康保険団体連合会経費 【国年金】			14,013,000	14,012,320	
奈良県国保連合会負担金					
保険者割			400,000		
被保険者数割			13,612,320		

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費						
当初予算額	82,862,000	決算額			77,580,109	
補正予算額	0	財源内訳	県	10,318,149	使	31,200
流用等	0		諸	2,429,125		
現計予算額	82,862,000					
					一	64,801,635

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険賦課徴収事務経費 【国年金】 世帯数（平均） 46,867世帯 被保険者数（平均） 70,630人	43,028,000	40,748,371
2. 国民健康保険料収納率向上対策経費 【国年金】 一般被保険者分 現年度賦課分 94.95% 滞納繰越分 22.33% 退職被保険者等分 滞納繰越分 100.00%	39,834,000	36,831,738

款 1. 総務費 項 3. 運営協議会費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																									
目 1. 運営協議会費																											
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>728,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>728,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">487,835</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>県</td> <td>487,835</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>0</td> </tr> </table>	当初予算額	728,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	728,000	決算額		487,835		財源内訳	県	487,835									—	0		
当初予算額	728,000																										
補正予算額	0																										
流用等	0																										
現計予算額	728,000																										
決算額		487,835																									
財源内訳	県	487,835																									
		—	0																								
1. 国民健康保険運営協議会経費 【国年金】 国民健康保険運営協議会を2回開催し、慎重な審議を行い、適正な国民健康保険事業推進に寄与した。 委員 20人	728,000	487,835																									

款 2. 保険給付費 項 1. 給付諸費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																									
目 1. 一般被保険者療養給付費																											
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>21,302,900,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>200,000,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>21,502,900,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">21,165,612,884</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>県</td> <td>21,121,720,199</td> <td>諸 43,892,685</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>0</td> </tr> </table>	当初予算額	21,302,900,000	補正予算額	200,000,000	流用等	0	現計予算額	21,502,900,000	決算額		21,165,612,884		財源内訳	県	21,121,720,199	諸 43,892,685								—	0		
当初予算額	21,302,900,000																										
補正予算額	200,000,000																										
流用等	0																										
現計予算額	21,502,900,000																										
決算額		21,165,612,884																									
財源内訳	県	21,121,720,199	諸 43,892,685																								
		—	0																								

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 一般被保険者療養給付経費 【国年金】 件数 1,177,381件（前年度比98.7%） 総費用額 28,633,178千円（前年度比98.1%） 保険者負担額 21,123,088千円（前年度比98.0%） 一件当費用額 24,319円（前年度比99.4%） 一人当費用額 403,404円（前年度比102.2%） 受診率 1,658.8%（前年度比45.8ポイント増）		21,502,900,000	21,165,612,884	
目 2. 一般被保険者高額療養費				
当初予算額	3,609,000,000	決算額 3,055,542,670		
補正予算額	0	財源内訳	県	3,055,542,670
流用等	0			
現計予算額	3,609,000,000			
				—
				0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 一般被保険者高額療養費給付経費 【国年金】 件数 49,703件（前年度比107.2%） 保険者負担額 3,049,526千円（前年度比99.3%）		3,609,000,000	3,055,542,670	
目 3. 一般被保険者高額介護合算療養費				
当初予算額	8,000,000	決算額 3,631,632		
補正予算額	0	財源内訳	県	3,631,632
流用等	0			
現計予算額	8,000,000			
				—
				0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 一般被保険者高額介護合算療養費給付経費 【国年金】 件数 128件（前年度比94.8%）		8,000,000	3,631,632	
目 4. 一般被保険者療養費				
当初予算額	291,500,000	決算額 213,249,828		
補正予算額	0	財源内訳	県	213,249,828
流用等	△4,600,000			
現計予算額	286,900,000			
				—
				0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者療養費給付経費 【国年金】 件数 35,107件（前年度比97.4%） 一件当保険者負担額 6,062円（前年度比96.2%） 一人当保険者負担額 2,999円（前年度比97.6%）	286,400,000	213,226,703
2. 一般被保険者移送費給付経費 【国年金】 件数 1件（前年度比25%）	500,000	23,125

目 5. 診療報酬審査支払手数料

当初予算額	70,266,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	70,266,000

決算額		24,436,048		
財源内訳	県	24,436,048		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険診療報酬審査支払手数料経費 【国年金】 審査支払手数料 24,436,048円 審査件数 1,185,513件 （一般） 1,185,511件 （退職） 2件	70,266,000	24,436,048

目 6. 出産育児一時金

当初予算額	92,447,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	92,447,000

決算額		72,055,470		
財源内訳	県	24,040,330		
			—	48,015,140

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 出産育児一時金経費 【国年金】 件数 173件	92,400,000	72,022,710
2. 出産育児一時金支払手数料経費 【国年金】	47,000	32,760

目 7. 葬祭費

当初予算額	13,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,500,000

決算額		12,390,000		
財源内訳	県	12,390,000		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 葬祭費給付経費 【国年金】 件数 413件	13,500,000	12,390,000

目 8. 傷病手当金給付費

当初予算額	0
補正予算額	0
流用等	4,600,000
現計予算額	4,600,000

決算額		3,218,545		
財源内訳	県	2,750,000		
			—	468,545

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 傷病手当金給付経費 【国年金】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、国民健康保険被保険者の方が感染または、感染が疑われる場合に、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなくなった場合に給付する疾病手当金 件数 148件	4,600,000	3,218,545

款 3. 事業費納付金 項 1. 医療給付費事業費納付金

目 1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金

当初予算額	7,257,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	7,257,000,000

決算額		7,227,050,921		
財源内訳	県	1,212,588,254	諸	9,495,756
			—	6,004,966,911

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分（一般））	7,257,000,000	7,227,050,921

款 3. 事業費納付金 項 2. 後期高齢者支援金事業費納付金

目 1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金				
当初予算額	2,357,000,000	決算額	2,369,645,268	
補正予算額	16,401,000	財源内訳	県	403,743,000
流用等	0			
現計予算額	2,373,401,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分（一般））			2,373,401,000	2,369,645,268

款 3. 事業費納付金 項 3. 介護納付金事業費納付金

目 1. 介護納付金事業費納付金				
当初予算額	861,000,000	決算額	866,093,164	
補正予算額	6,173,000	財源内訳	県	153,058,000
流用等	0			
現計予算額	867,173,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護納付金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（介護納付金の納付に要する費用分）			867,173,000	866,093,164

款 4. 共同事業拠出金 項 1. 共同事業拠出金

目 1. その他共同事業拠出金				
当初予算額	17,000	決算額	579	
補正予算額	0	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	17,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 年金受給権者リスト作成費拠出金経費 【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リストの作成経費に対して、拠出金を納付した。			17,000	579

款 5. 保健事業費 項 1. 特定健康診査等事業費

目 1. 特定健康診査等事業費						
当初予算額	308,419,000	決算額		254,866,140		
補正予算額	0	財源内訳	県	176,786,464		
流用等	0					
現計予算額	308,419,000					
				—	78,079,676	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
<p>高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国保特定健康診査受診者のうち内臓脂肪型肥満に着目した検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施（動機付け支援は主として委託、積極的支援は主として市直営）した。</p> <p>1. 特定健康診査等事業経費 【国年金】 対象者数 49,857人 受診者数 17,701人 受診率 35.5%</p> <p>2. 特定保健指導事業経費 【人事・健康増・母子保】 対象者数 1,754人 利用者数 163人 利用率 9.3%</p>			283,812,000	235,888,071		
			24,607,000	18,978,069		

款 5. 保健事業費 項 2. 保健事業費

目 1. 健康事業費						
当初予算額	42,108,000	決算額		27,084,726		
補正予算額	0	財源内訳	県	22,323,978		
流用等	0					
現計予算額	42,108,000					
				—	4,760,748	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
<p>1. 国民健康保険検診事業経費 【国年金】 特定健康診査受診者に対して受診費用の一部を助成した。 頭部MRI検査 316件 歯周疾患検診 225件</p>			12,122,000	5,139,748		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 国民健康保険健康指導事業経費 【国年金・医政策】 (1)国保ヘルスアップ事業を実施した。 糖尿病性腎症重症化予防事業 参加者数 49人 COPD（慢性閉塞性肺疾患）早期発見のための啓発事業 啓発通知 送付数 1,500件 (2)重複服薬対象被保険者に対し、注意喚起のため国保連合会と共同で文書を送付するとともに、特に問題のある者については、架電を行った。 送付件数 244件 架電 117件	29,986,000	21,944,978

目 2. 趣旨普及費

当初予算額	8,721,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,721,000

決算額		7,766,320		
財源内訳	県	7,766,320		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険趣旨普及経費 【国年金】 趣旨普及啓発用品を購入せず、在庫での対応としたため、執行がなかった。	275,000	0
2. 国民健康保険医療費通知経費 【国年金】 年間4回通知を行い、健康に対する意識の高揚に努めた。 通知件数 156,449件	8,446,000	7,766,320

款 6. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 国民健康保険財政調整基金積立金

当初予算額	360,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	360,000

決算額		25,819		
財源内訳	財	25,819		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険財政調整基金積立経費 【国年金】	360,000	25,819

款 7. 諸支出金 項 1. 還付及び還付加算金

目 1. 一般被保険者保険料還付金						
当初予算額	39,363,000	決算額	21,517,240			
補正予算額	0	財源内訳	諸	3,014,190		
流用等	0					
現計予算額	39,363,000					
					一	18,503,050
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 一般被保険者保険料還付支払経費 【国年金】			39,363,000	21,517,240		
目 2. 償還金						
当初予算額	0	決算額	96,329,000			
補正予算額	96,329,000	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	96,329,000					
					一	96,329,000
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 国民健康保険償還金 【国年金】			96,329,000	96,329,000		

款 7. 諸支出金 項 2. 療養費等指定公費立替金

目 1. 療養費等指定公費立替金						
当初予算額	500,000	決算額	0			
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	500,000					
					一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 療養費等指定公費立替金支払経費 【国年金】			500,000	0		

土地区画整理事業特別会計

款 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

項 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費		決 算 額			
当初予算額	251,760,000	121,382,548			
補正予算額	△2,303,000				
流 用 等	0				
現計予算額	249,457,000				
		財源内訳		—	121,382,548
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決 算 額	
1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業 【人事・西大周】		249,457,000		121,382,548	
換地処分業務委託 外	委託料	67,757,800			
道路整備工事 外	工事費	715,000			
	事務費	9,233,010			
	職員の人件費	43,676,738			
				(翌年度繰越額) 9,285,000	

款 2. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

項 1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

目 1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費		決 算 額			
当初予算額	284,090,000	(163,477,100) 314,544,269			
補正予算額	2,303,000	国	(31,463,758)	繰越	(165,713,000)
流 用 等	0		32,190,058		165,713,000
現計予算額	(246,277,000) 532,670,000	債	(48,400,000)		
			63,900,000		
		財源内訳		—	(△82,099,658) 52,741,211
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決 算 額	
1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業 【人事・JR周・文化財】		(246,277,000)		(163,477,100)	
(繰越分)	整備工事・調整池防水工事 外	補償費	85,201,700		
	建物等移転補償	発掘調査費	36,000,000		
	発掘調査 A = 1,155㎡	委託料	29,923,600		
	調整池設計照査検討業務委託	工事費	11,867,900		
	出来形確認測量業務委託 外	負担金	483,900		
	ガス供給施設設置負担金				
(現年度分)	整備工事 外	補償費	73,209,463	286,393,000	
	建物等移転補償 外	委託料	16,505,400	151,067,169	
	支障物件調査業務委託 外	工事費	13,796,200		
	発掘調査 A = 787㎡	発掘調査費	13,737,871		
		事務費	4,402,961		
		職員の人件費	29,415,274		
				(翌年度繰越額) 67,284,000	

款 3. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金						
当初予算額	514,600,000	決算額		513,689,081		
補正予算額	0	財源内訳	保	274,626,558		
流用等	0					
現計予算額	514,600,000					
					—	239,062,523
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 長期債元金償還経費 【財政】			514,600,000	513,689,081		
目 2. 利子						
当初予算額	23,550,000	決算額		22,153,073		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	23,550,000					
					—	22,153,073
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 長期債利子支払経費 【財政】			23,550,000	22,153,073		

介護保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		決算額			
当初予算額	274,288,000	267,578,977			
補正予算額	0				
流用等	0				
現計予算額	274,288,000				
		財源内訳			
				—	267,578,977
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費 【人事】		262,120,000	255,600,789		
2. 介護保険事務経費 【介護福】 被保険者証の発行、給付費の支給決定等を行った。		11,577,000	11,524,188		
3. 介護保険趣旨普及経費 【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットを作成した。		264,000	264,000		
4. 介護保険事業計画作成委員会経費 【介護福】 老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画の進捗確認や第9期介護保険事業計画策定の意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市高齢者保健福祉推進協議会を2回開催した。		260,000	190,000		
5. 地域密着型サービス運営委員会経費 【介護福】 地域密着型サービスの適正運営に向けた意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市地域密着型サービス運営委員会を5回書面開催した。		67,000	0		
目 2. 連合会負担金		決算額			
当初予算額	6,307,000	5,271,992			
補正予算額	0				
流用等	0				
現計予算額	6,307,000				
		財源内訳			
				—	5,271,992
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 国民健康保険団体連合会経費 【介護福】		6,307,000	5,271,992		
(1)奈良県国民健康保険団体連合会負担金	4,856,480				
(2)ネットワークシステム負担金	103,512				
(3)第三者行為求償事務手数料	312,000				

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費						
当初予算額	25,365,000	決算額		21,692,669		
補正予算額	0	財源内訳	諸	569,500		
流用等	0					
現計予算額	25,365,000					
					—	21,123,169
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 介護保険賦課徴収事務経費 【介護福】 特別徴収 104,391人 普通徴収 14,629人 収納率 特別徴収 100% 普通徴収（現年度） 92.76% （滞納繰越） 18.38%			25,365,000	21,692,669		

款 1. 総務費 項 3. 介護認定審査会費

目 1. 介護認定審査会費						
当初予算額	113,472,000	決算額		106,832,418		
補正予算額	0	財源内訳	諸	520,360		
流用等	0					
現計予算額	113,472,000					
					—	106,312,058
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 介護認定審査会経費 【介護福】 認定審査会開催 518回 認定審査判定件数 17,944件			113,472,000	106,832,418		
目 2. 認定調査等費						
当初予算額	233,956,000	決算額		185,797,388		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	233,956,000					
					—	185,797,388

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 認定調査等経費 【介護福】 認定調査を委託により実施した。 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人）委託分 12,774件 在宅分 1,965件 施設分 354件	233,956,000	185,797,388

款 2. 保険給付費 項 1. 介護サービス等諸費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 介護サービス等諸費 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>31,369,000,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>31,369,000,000</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">30,594,079,079</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>7,249,938,731</td> <td>県</td> <td>4,420,482,525</td> </tr> <tr> <td>支</td> <td>8,279,915,409</td> <td>諸</td> <td>3,567,810</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>10,640,174,604</td> </tr> </table>	当初予算額	31,369,000,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	31,369,000,000	決算額		30,594,079,079		財源内訳	国	7,249,938,731	県	4,420,482,525	支	8,279,915,409	諸	3,567,810							一	10,640,174,604		
当初予算額	31,369,000,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	31,369,000,000																														
決算額		30,594,079,079																													
財源内訳	国	7,249,938,731	県	4,420,482,525																											
	支	8,279,915,409	諸	3,567,810																											
			一	10,640,174,604																											
1. 居宅介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 11,936人	14,666,922,000	14,374,489,362																													
2. 地域密着型介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 2,760人	4,800,000,000	4,796,393,511																													
3. 施設介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設 月平均 1,406人 介護老人保健施設 月平均 882人 介護療養型医療施設 月平均 3人 介護医療院 月平均 152人	8,484,786,000	8,095,846,467																													
4. 居宅介護福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 109件	38,699,000	38,698,811																													
5. 居宅介護住宅改修経費 【介護福】 月平均 89件	87,000,000	84,464,559																													
6. 居宅介護サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 10,063件	1,831,621,000	1,831,620,892																													
7. 特定入所者介護サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 1,580件 居住費 月平均 1,537件	580,000,000	522,388,270																													
8. 介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 2,810人	620,000,000	592,081,636																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9. 地域密着型介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 37人	31,457,000	31,456,109
10. 介護予防福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 37件	11,562,000	11,561,244
11. 介護予防住宅改修経費 【介護福】 月平均 71件	73,953,000	73,952,869
12. 介護予防サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 2,499件	142,000,000	141,056,139
13. 特定入所者介護予防サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 2件 居住費 月平均 2件	1,000,000	69,210

目 2. 高額介護サービス等費

当初予算額	1,012,100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,012,100,000

決算額		996,632,678		
財源内訳	国	246,126,776	県	142,579,085
	支	269,090,823		
			一	356,835,994

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 高額介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 4,895件	895,733,000	880,558,290
2. 高額医療合算介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 285件	114,256,000	114,255,709
3. 高額介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 75件	1,200,000	1,199,453
4. 高額医療合算介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 6件	911,000	619,226

目 3. 審査支払手数料

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	50,000,000

決算額		26,328,772		
財源内訳	国	6,459,279	県	3,291,097
	支	7,108,768		
			一	9,469,628

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 審査支払手数料経費 【介護福】 審査総件数 610,549件	50,000,000	26,328,772

款 3. 地域支援事業費 項 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費																															
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>1,321,731,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>1,321,731,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">1,129,688,564</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>334,027,959</td><td>県</td><td>165,216,375</td></tr> <tr><td>支</td><td>356,867,000</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>273,577,230</td></tr> </table>	当初予算額	1,321,731,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	1,321,731,000	決算額	1,129,688,564			財源内訳	国	334,027,959	県	165,216,375	支	356,867,000									一	273,577,230		
当初予算額	1,321,731,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	1,321,731,000																														
決算額	1,129,688,564																														
財源内訳	国	334,027,959	県	165,216,375																											
	支	356,867,000																													
			一	273,577,230																											
1. 介護予防・生活支援サービス事業事務経費 【福政策】 介護予防・日常生活支援総合事業において、給付事務と事業者指定事務を実施した。	6,372,000	5,318,381																													
2. 第1号サービス事業経費 【福政策】 要支援認定者等を対象に、作成されたケアプランに基づき、訪問型サービス及び通所型サービスを提供した。	1,100,697,000	931,121,368																													
3. 介護予防ケアマネジメント事業経費 【福政策】 要支援認定者等のうち介護予防・日常生活支援総合事業の利用者を対象に、生活機能の維持向上を図ることを目的に、ケアプランを作成した。	140,000,000	123,700,873																													
4. 実態把握調査等事業経費 【福政策】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた介護予防事業対象者等の情報の収集を行った。	63,788,000	63,242,700																													
5. 介護予防普及啓発事業経費 【福政策】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取組ができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 (1)介護予防パンフレットの作成及び配布 (2)各地域において介護予防講座の実施 (3)専門職を講師とした運動教室の実施 (4)地域住民に対する出前講座の実施	10,874,000	6,305,242																													

款 3. 地域支援事業費 項 2. 包括的支援事業・任意事業費

目 1. 包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	576,381,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	576,381,000

決算額		543,817,101		
財源内訳	国	335,040,926	県	110,953,342
	諸	65,678		
			一	97,757,155

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	9,000,000	8,279,508
2. 権利擁護事業経費 【人事・福政策・長寿福】 (1)社会福祉士を会計年度任用職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。 (2)地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法律的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。 (3)認知症や障害などによって判断能力が不十分な方々が不利益を受けないために、権利を擁護する制度である「成年後見制度」の普及啓発に努めた。	7,869,000	6,936,712
3. 高齢者虐待防止事業経費 【長寿福】 高齢者虐待の防止及び養護者に対する支援等を行うことにより、高齢者の権利利益の擁護を図った。	158,000	12,754
4. 在宅医療・介護連携推進事業経費 【福政策】 在宅医療・介護連携支援センターを設置し、地域の医療・介護関係者の連携支援を行い、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供し、病院から在宅への切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制整備を図った。	10,854,000	10,733,571
5. 包括的支援事業経費 【福政策】 地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うための包括的支援業務（介護予防マネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業）を委託し、福祉の増進を図った。	296,697,000	293,629,273
6. 生活支援体制整備事業経費 【福政策】 各日常生活圏域に生活支援コーディネーターを配置し、高齢者に必要な見守りや介護予防等の生活支援サービスの充実と地域資源を有効活用するために情報の整理及び市民への情報提供を行った。	136,540,000	135,839,635
7. 認知症施策総合推進事業経費 【福政策】 (1)専任の認知症地域支援推進員に加え、各地域包括支援センターに兼務の認知症地域支援推進員を配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。 (2)複数の専門家が家族の訴えなどにより、認知症の疑われる人や認知症の人及び家族の家に訪問し、アセスメント、家族支援などの初期支援を包括的・集中的（概ね6カ月）に行い、自立のサポートを行った。	24,150,000	14,800,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>8. 地域ケア会議推進事業経費 【福政策】 地域包括支援センターと保健医療・福祉等の専門機関や地域の関係者等が、生活困難な高齢者や地域課題について検討し、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤整備を推進するために地域ケア会議を実施した。</p>	5,850,000	4,600,000
<p>9. 介護給付費等適正化事業経費 【人事・福政策・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証し、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して、良好な事業展開のための情報提供や環境整備を行い、介護保険事業の適正な運営を図った。</p>	34,351,000	31,959,267
<p>10. 認知症対策事業経費 【福政策】 認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために認知症サポーターを養成した。</p>	4,093,000	2,277,900
<p>11. 要介護者紙おむつ等支給事業経費 【長寿福】 要介護4以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。 利用者数 376人</p>	12,721,000	11,422,812
<p>12. 成年後見制度利用支援事業経費 【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用に当たって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がない場合に市長申立てを行った。 申立て件数 15件</p>	16,546,000	6,373,500
<p>13. シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費 【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅 2カ所</p>	4,084,000	3,740,000
<p>14. 要介護在宅高齢者配食サービス事業経費 【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食又は夕食提供を行うとともに安否確認を行った。 利用者数 539人 配食数 延 67,765食</p>	12,219,000	12,212,411
<p>15. 緊急時在宅高齢者支援事業経費 【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等に対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数 157件 新規件数 11件</p>	1,249,000	999,758

款 4. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 介護給付費準備基金積立金						
当初予算額	6,200,000	決算額	59,704			
補正予算額	0	財源内訳	財	59,704		
流用等	0					
現計予算額	6,200,000					
					—	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 介護給付費準備基金積立経費 【介護福】			6,200,000	59,704		

款 5. 諸支出金 項 1. 償還金及び還付加算金

目 1. 第1号被保険者保険料還付金						
当初予算額	11,200,000	決算額	8,163,500			
補正予算額	0	財源内訳	諸	5,397,200		
流用等	△5,000					
現計予算額	11,195,000					
					—	2,766,300
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 第1号被保険者保険料還付支払経費 【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）、遺族及び本人に還付した。			11,195,000	8,163,500		
目 2. 償還金						
当初予算額	0	決算額	399,197,615			
補正予算額	399,193,000	財源内訳				
流用等	5,000					
現計予算額	399,198,000					
					—	399,197,615
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 償還金経費 【介護福】 国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の精算に伴う返還金			399,198,000	399,197,615		

母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費						
当初予算額	11,962,000	決算額		7,171,373		
補正予算額	0	財源内訳	諸	7,171,373		
流用等	0					
現計予算額	11,962,000					
				一	0	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事務経費 【子育て】			11,962,000	7,171,373		

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 2. 貸付金

目 1. 貸付金						
当初予算額	24,884,000	決算額		2,322,000		
補正予算額	0	財源内訳	諸	19,038,787		
流用等	0					
現計予算額	24,884,000					
				一	△16,716,787	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金 【子育て】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を行った。			24,884,000	2,322,000		

款 2. 諸支出金 項 1. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金						
当初予算額	4,154,000	決算額		4,153,985		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	4,154,000					
				一	4,153,985	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 一般会計繰出金 【子育て】			4,154,000	4,153,985		

後期高齢者医療特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費						
当初予算額	70,012,000	決算額		67,685,573		
補正予算額	0	財源内訳	諸	26,028,033		
流用等	0					
現計予算額	70,012,000					
					一	41,657,540
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 後期高齢者医療事務経費 【福祉医】 後期高齢者被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。 被保険者（平均）59,207人			70,012,000		67,685,573	

款 1. 総務費 項 2. 徴収費

目 1. 徴収費						
当初予算額	19,470,000	決算額		13,802,062		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	19,470,000					
					一	13,802,062
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 後期高齢者医療保険徴収事務経費 【福祉医】 収納率 特別徴収 100% 普通徴収（現年度） 99.23% （滞納繰越） 42.43%			19,470,000		13,802,062	

款 2. 後期高齢者医療広域連合納付金 項 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

目 1. 後期高齢者医療広域連合納付金						
当初予算額	7,564,979,000	決算額		7,180,690,102		
補正予算額	0	財源内訳	後	6,028,589,201	諸	700,200
流用等	0					
現計予算額	7,564,979,000					
					一	1,151,400,701

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療広域連合納付金経費 【福祉医】	7,564,979,000	7,180,690,102
(1)市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金 6,024,477,201		
(2)保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4） 960,340,901		
(3)広域連合事務費負担金 195,872,000		

款 3. 保健事業費 項 1. 健康保持増進事業費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 健康診査費																															
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td>当初予算額</td><td>215,539,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>215,539,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">177,865,749</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>諸</td><td>175,612,314</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>—</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>2,253,435</td></tr> </table>	当初予算額	215,539,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	215,539,000	決算額	177,865,749			財源内訳	諸	175,612,314										—				2,253,435		
当初予算額	215,539,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	215,539,000																														
決算額	177,865,749																														
財源内訳	諸	175,612,314																													
			—																												
			2,253,435																												
1. 後期高齢者健康診査経費 【福祉医・医政策】	215,539,000	177,865,749																													
<p>奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。また、糖尿病性腎症の重症化予防をフォローできるよう保健事業を行った。</p> <p>対象者数 56,700人 受診者数 15,117人 受診率 26.66%</p>																															

